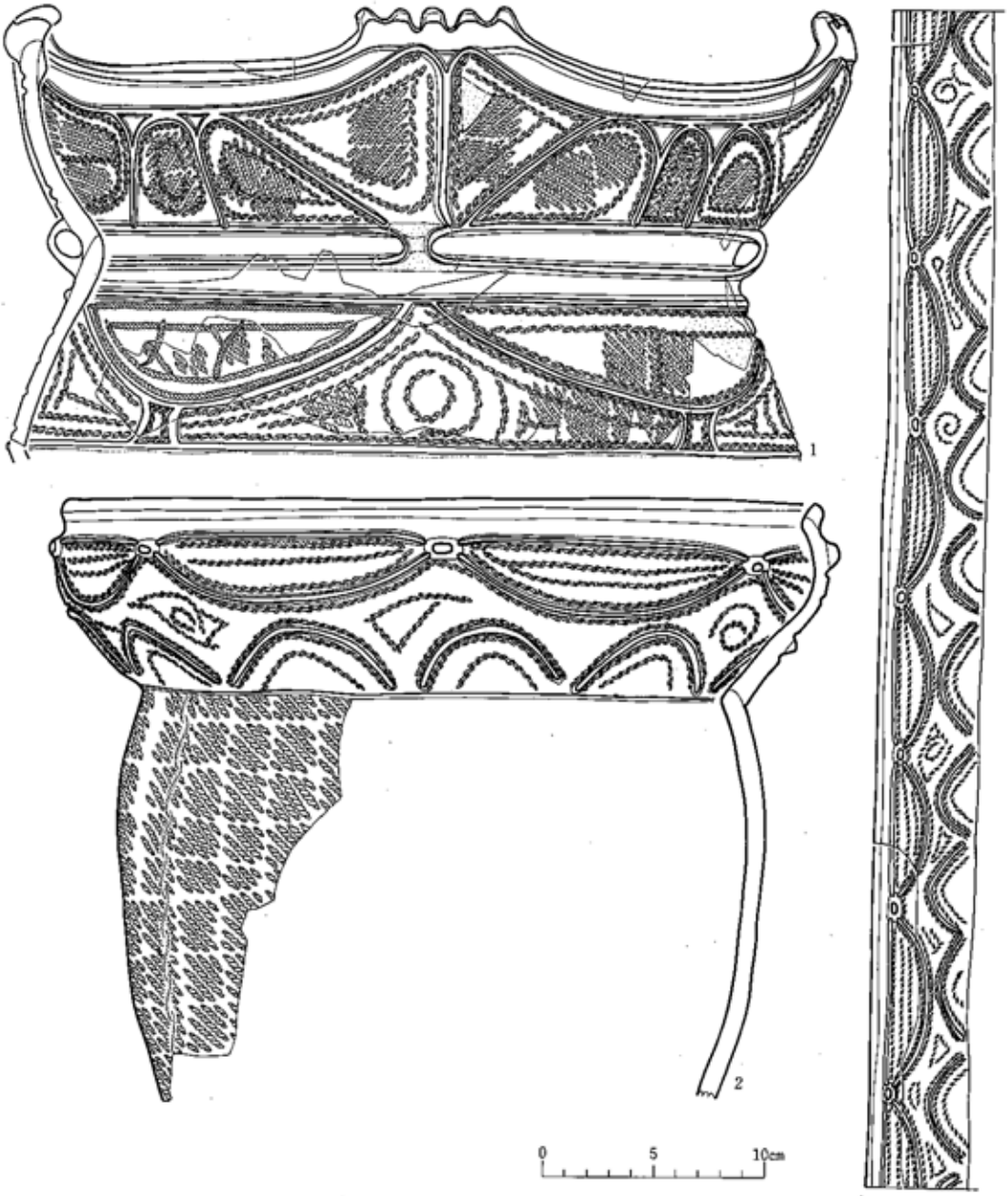
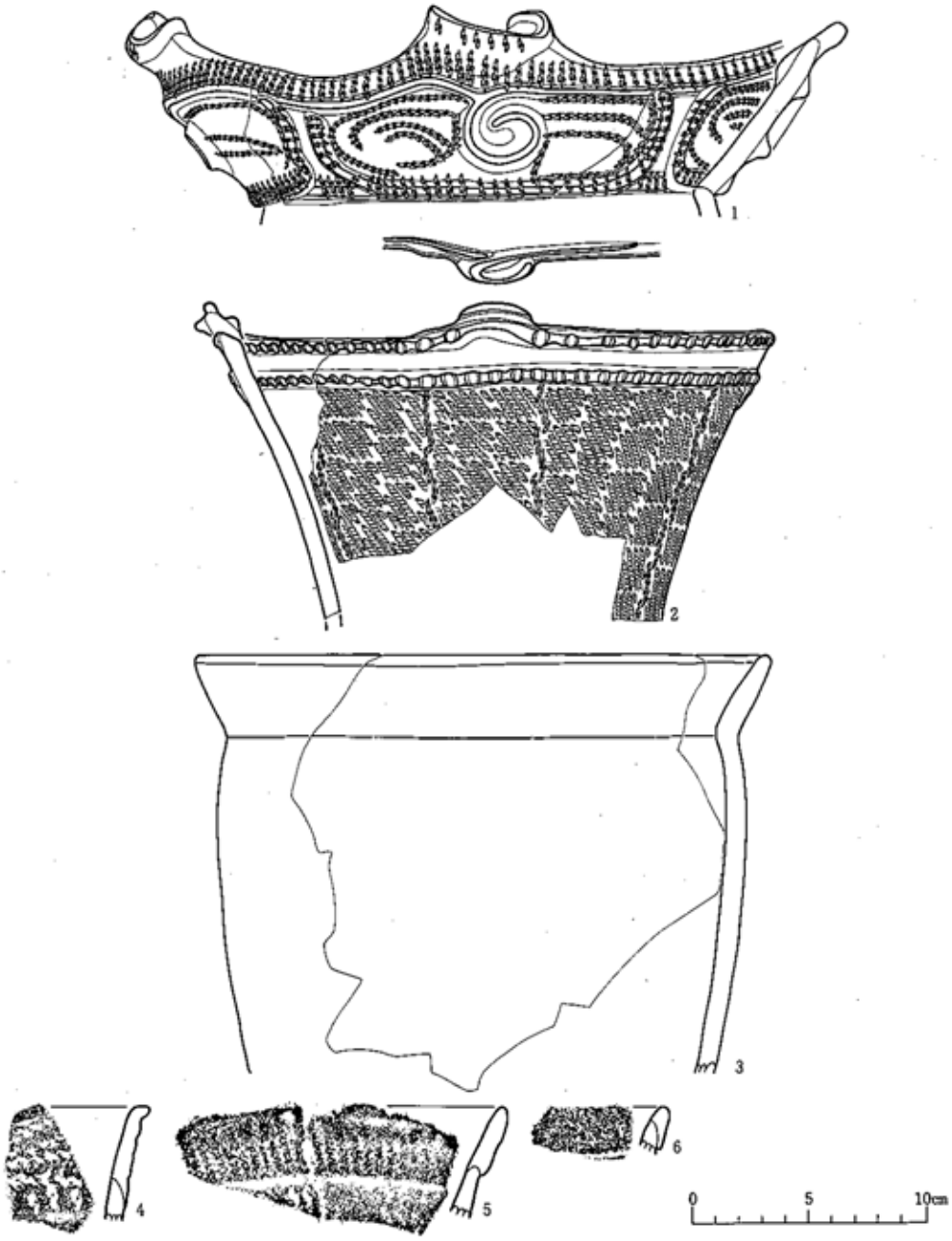


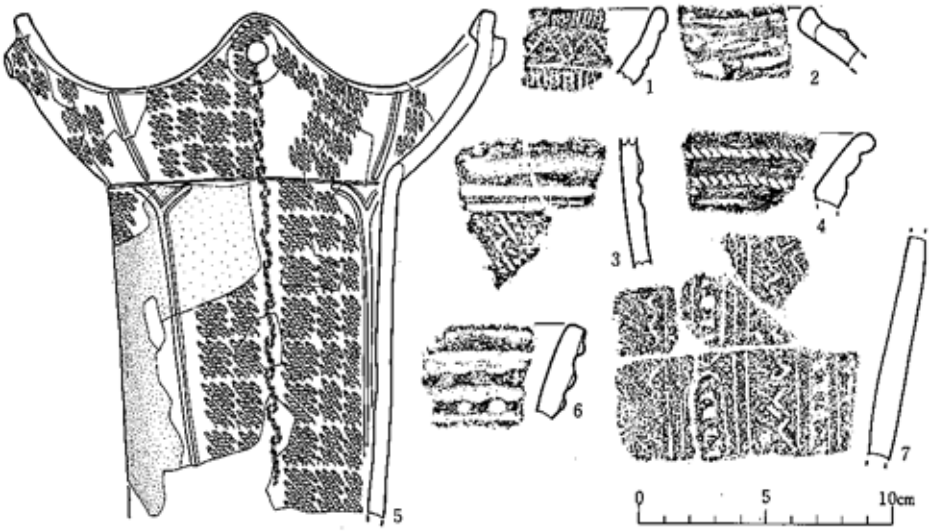
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO88区・北ベルト3層、CO88区・3層	深鉢・J1b	口縁部：波状縁、刻位刻目文、区画隆線文、隆線に沿う押圧縁文（RL）、縄文（RL）、頸部：横状帯、胴部：区画隆線文、隆線に沿う押圧縁文（RL,LL）、横巻状押圧縁文（RL）、三叉押圧縁文（RL）、縄文（RL）	74－3
2	CO88区・北ベルト3層、CO88区・4層上部	深鉢・L6	口縁部：平縁、区画隆線文、楕円形結束文、隆線に沿う押圧縁文（LR）、連弧状押圧縁文（LR）、横巻状押圧縁文（LR）、胴部：縄文（LR）、結節文	75－1

第424図　東側遺物包含層出土土器（CO88区・ベルト3層(3)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO88区・北ベルト3層、CO89区・3層	深鉢・E(IIb)2	口縁部：波状縁、「の」字状貼付文（波頂部）、縦位押圧縄文（LR）、区画隆線文、渦巻状隆線文、縦位押圧縄文（LR）（隆線上）、隆線に沿う押圧縄文（LR）、胴部：縄文（LR）	74−2
2	CO88区・西ベルト3層、CF90区・2層	深鉢・S5b	口縁部：突起のつく平縁、「の」字状貼付文（上端）、横位平行隆線文、指原状圧痕（隆線上）、胴部：「V」字状貼付文、縄文（LR）縦刻文（隆線ひ一部）	69−2
3	CO88区・北ベルト3層	深鉢・W5	口縁部：平縁、無文（ナデ）、胴部：無文（ナデ）(摩滅)	278
4	CO88区・北ベルト3層	深鉢・D(I)1e	口縁部：波状縁、横位押圧縄文（LR）、縦位押圧縄文（LR）	278
5	CO88区・北ベルト3層	深鉢・S−	口縁部：小突起のつく平縁、縦位押圧縄文（Lr）、胴部：（摩滅）	278
6	CO88区・南ベルト3層	深鉢・S11a	口縁部：平縁、無文（ナデ）	278

第425図　東側遺物包含層出土土器（CO88区・ベルト3層(4)）

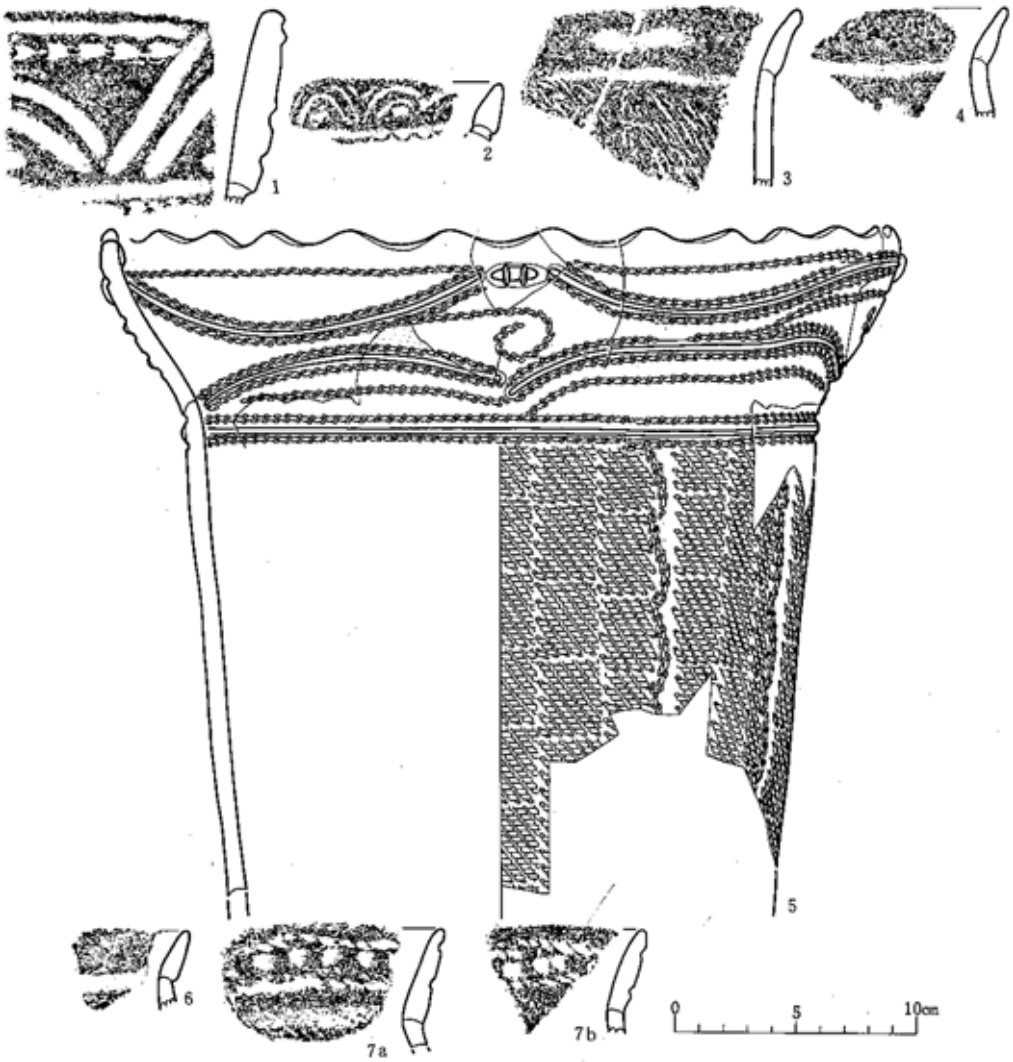


番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO88区・西ベルト２層	深鉢・H6b	口縁部：平縁，縦位刻目文，山形状沈線文，梯子状短沈線文，横位沈線文，縦位連続沈線文	278
2	CO88区・西ベルト２層	深鉢・N6a	口縁部：平縁，区画隆線文	278
3	CO88区・北ベルト２層	深鉢・J or F	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（Lr）	278
4	CO88区・北ベルト２層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（Lr）	278
5	CO88区・西ベルト２層	深鉢・D(Ⅰ)5	口縁部：波状縁，円形貼付文，縦位隆線文，縄文（LR）結節文（開結び一環），胴部：「Y」字状懸垂隆線文，縄文（LR）結節文（片結び一環）	76−1
6	CO88区・西ベルト２層	深鉢・D−	口縁部：平縁，横位平行隆線文，瘤状状圧痕（隆線上）	278
7	CO88区・西ベルト２層	深鉢・E(Ⅱc)3	胴部：半截竹管による平行沈線文，鋸歯状沈線文，半截竹管による連続刺突文，縄文（LR）	278

第426図　東側遺物包含層出土土器（CO88区・ベルト２層）

番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO88区・北ベルト１層	深鉢・S9a	口縁部：波状縁，縦位刻目文（波頂），縦位刺突文，胴部：縄文（LR）(摩滅)	
2	CO88区・北ベルト１層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（Lr）	

第427図　東側遺物包含層出土土器（CO88区・ベルト１層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO88区・西ベルト4～2層	深鉢・A(Ⅰ)2	口縁部：平縁，口縁に沿う沈線文，斜位沈線文，弧状沈線文，円形の盲孔，半截竹管による刺突文	278
2	CO88区・西ベルト4～2層	浅鉢・A2	口縁部：平縁，連弧状沈線文，刺突文，胴部：横位平行沈線文，交互刺突文	278
3	CO88区・西ベルト4～2層	深鉢・W2b	口縁部：平縁，無文（ナデ），胴部：縄文（LL）結節文（片結び一類）	278
4	CO88区・西ベルト4～2層	深鉢・V2	口縁部：平縁，無文（ナデ），胴部：縄文（Lr）	278
5	CO88区・西ベルト4～2層，CO88区・1層	深鉢・D(Ⅰ)10a	口縁部：小波状縁，隆線状圧迫（上端），相対する弧状区画隆線文，楕円形貼付文，斜位刻目文（貼付上），隆線に沿う押圧縄文（LR），頸部：横位隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），胴部：縄文（LR）結節文（閉結び一類）	278
6	CO88区・西ベルト4～2層	深鉢・V4	口縁部：平縁，無文	278
7a,b	CO88区・西ベルト4～2層，CO88区・5層上面	深鉢・D(Ⅰ)1e	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（LR），半截竹管による連続刺突文，胴部：縄文（LR）	278

第428図　東側遺物包含層出土土器（CO88区・ベルト４～２層）

（第4～2層）：第 428 図

第 428 図 1～7：口縁部～胴部資料である。2 は連弧状沈線文、交互刺突文の施される浅鉢形土器である。5 は頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部がわずかに内弯しながら外傾する器形である。口縁部に文様が構成されている。7 は口縁部に横位平行押圧縄文、半截竹管による連続刺突文が施されている。

ＣＰ88 区

第５層上面：第 429 図

第 429 図：胴部がわずかに外傾しながら立ち上がり、口縁部で内傾する器形である。口縁部上端には、2 個 1 対の小突起が付されている。小突起の上面観は細長い楕円形状を呈している。

第４層：第 430 図～第 436 図

第 430 図 1：頸部がゆるやかに外反し、口縁部が肥厚して外傾する器形と思われる。横位平行沈線文、連続刺突文が施されている。

第 430 図 2：口縁部破片である。口縁下をめぐる横位隆帯上には三角形の彫去が連続して施されている。

第 430 図 3～4、第 431 図 1～2：口縁部に区画隆線文、沈線文が施されて、平縁を基調とするものである。第 430 図 4 は、楕円形状の区画隆線文が施されている。第 431 図 1 は、頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部が内弯気味に外傾する器形である。口縁部は小波状縁を呈し、長楕円形状の区画が 4 単位設けられている。区画内には沈線文が施されている。頸部には 2 本の横位平行沈線文がめぐり、胴部には縦位平行沈線文が施されている。第 431 図 2 は頸部が「く」字状にくびれ、口縁部が内弯するキャリパー状の器形である。口縁部には弧状区画隆線文、弧状・楕円形状沈線文が施されている。

第 430 図 5～6、第 431 図 3、第 432 図 1～8：口縁部が弁状の四波状縁を呈するものである。第 430 図 5 は波頂部下に渦巻状沈線文が施されている。他の資料は波頂から垂下する懸垂文と口縁に沿って描かれる弧状の区画文を基調として文様が構成されている。隆線文、沈線文、交互刺突文が施されている。

第 431 図 4：頸部でゆるやかに外反し、口縁部は外傾する器形である。胴部はゆるやかに膨んでいる。口縁部には 3 単位の連弧状隆線文が配され、隆線上には指頭状圧痕が加えられている。

第 432 図 9～10、第 433 図 1、3：頸部が「く」字状にくびれ、胴部が膨む器形である。主文様帯は胴上部に設けられている。文様は弧状区画隆線文、弧状沈線文、三角形の彫去、交互刺突文によって構成されている。

第 432 図 11、第 433 図 4～8：主文様帯が胴部全面に及ぶと思われるものである。区画隆線文、沈線文、三角形の彫去、刺突文が施されている。

第 433 図 10：胴部破片である。縄文・結節文が施されている。

第 433 図 11：頸部がゆるい「く」字状にくびれる器形である。口縁部上端には刻目文が連続して施されている。

第 434 図 1～4、7：頸部が「く」字状から、ゆるい「く」字状にくびれ、口縁部が外傾する器形である。口縁部に押圧縄文のみ、あるいは区画隆線文と押圧縄文によって文様が構成されている。第 434 図 1 はキャリパー状の器形で口縁部に文様が施されている。

第 434 図 5～6、8：胴部が膨む器形を呈し、胴上部に区画隆線文と押圧縄文によって文様が構成される土器である。

第 434 図 9～20、第 435 図 1～4：口縁部が複合口縁状ないしは、頸部がゆるい「く」字状にくびれる器形である。文様意匠は施されていない。

第 435 図 5～6：胴底部資料である。5 の胴部には縄文が施されている。

第 433 図 9、第 435 図 7～10、第 435 図 1～2：浅鉢形土器である。口縁部には第 433 図 9 が横位平行沈線文、第 435 図 7～10 は、「x」字状区画文が隆線文、押圧縄文によって構成されている。第 436 図 1～2 は無文である。

第 4 層上面：第 437 図

第 437 図 1：口縁部が弁状の波状縁を呈する土器である。口縁部と胴部に文様が構成されている。

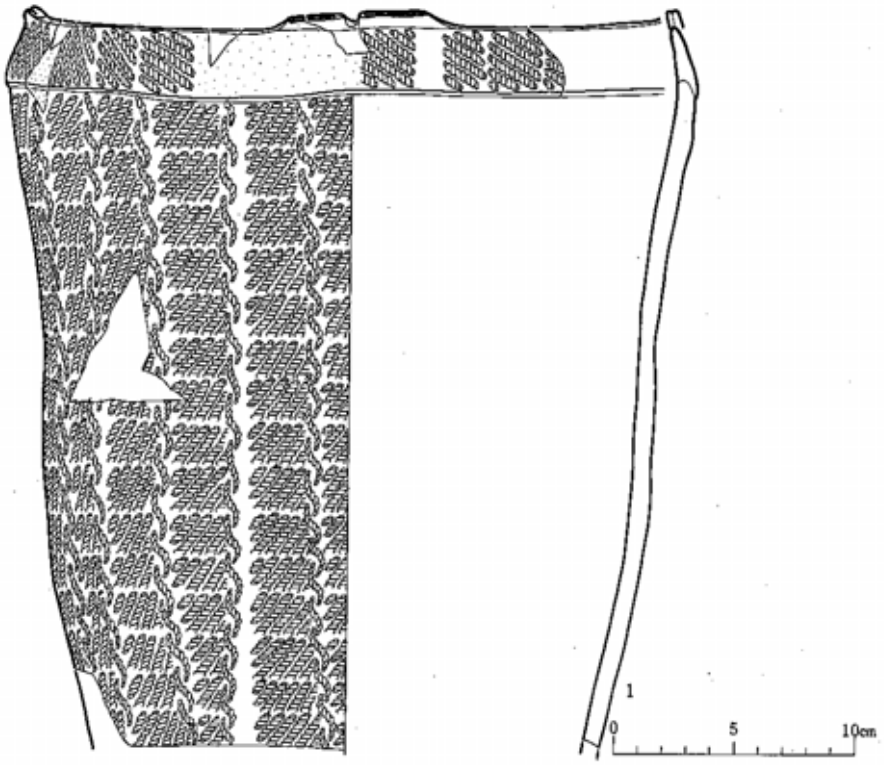
第 437 図 2：頸部が「く」字状にくびれ、口縁部が外傾する器形である。文様意匠は施されていない。

第 3 層：第 438 図～第 440 図。ただし第 3～2 層出土土器も併示。

第 438 図 1～3：口縁部破片である。1 は横位平行沈線文、鋸歯状沈線文が施されている。2 は横位平行沈線文間に、縦位短沈線文が連続して施されている。3 は円環状の突起が付され上端には、押圧縄文が連続して施されている。

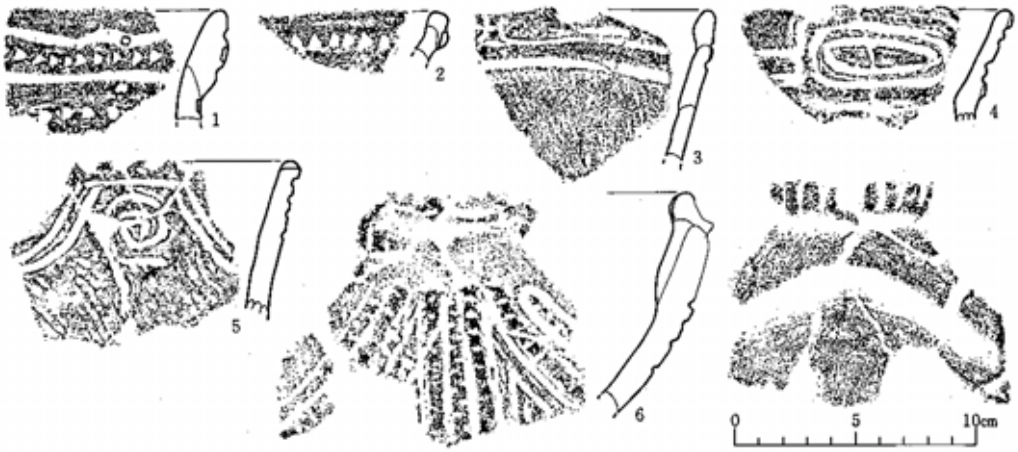
第 438 図 4～12、21：口縁部～胴部破片である。文様が隆線文、沈線文・押引き文、交互刺突文によって施されている。文様構成は明らかでない。

第 438 図 13～20、22～23、第 439 図 1～4：口縁部～胴部破片である。文様が隆線文、押圧縄文によって施されている。第 438 図 13 は、弧状の区画隆線文と隆線に沿う押圧縄文が施されている。第 438 図 14～19 は、頸部がゆるい「く」字状にくびれる器形を呈し、口縁部には横位平行押圧縄文が施されている。第 438 図 20 は波頂部から、波状の懸垂隆線文が垂下し、その間に渦巻状の押圧縄文が施されている。第 438 図 22～23 は胴上部にも文様が構成される土器である。第 439 図 1 は、頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部は内弯しながら外傾する器形である。口縁部には横位の平行する隆線文・押圧縄文が配され、隆線上には縦位押圧縄文が連続して施されている。第 439 図 2～4 は、隆線上に指頭状圧痕あるいは押圧縄文が刻目文風に用



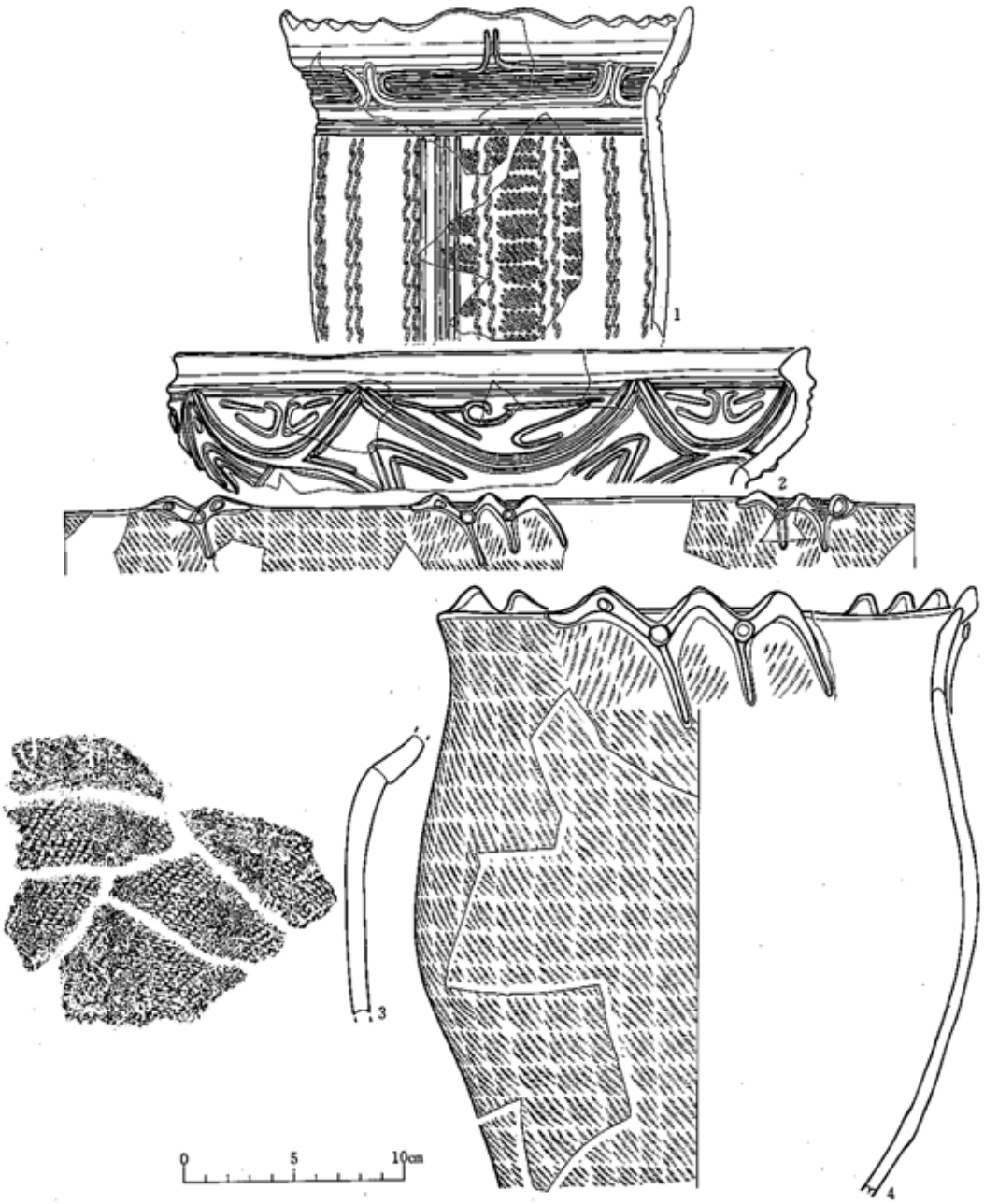
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・5層上面	深鉢・S10b	口縁部：小突起のつく平縁，縄文（RL），胴部：縄文（RL）結節文（片結び一類）	76−2

第429図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・5層上面）



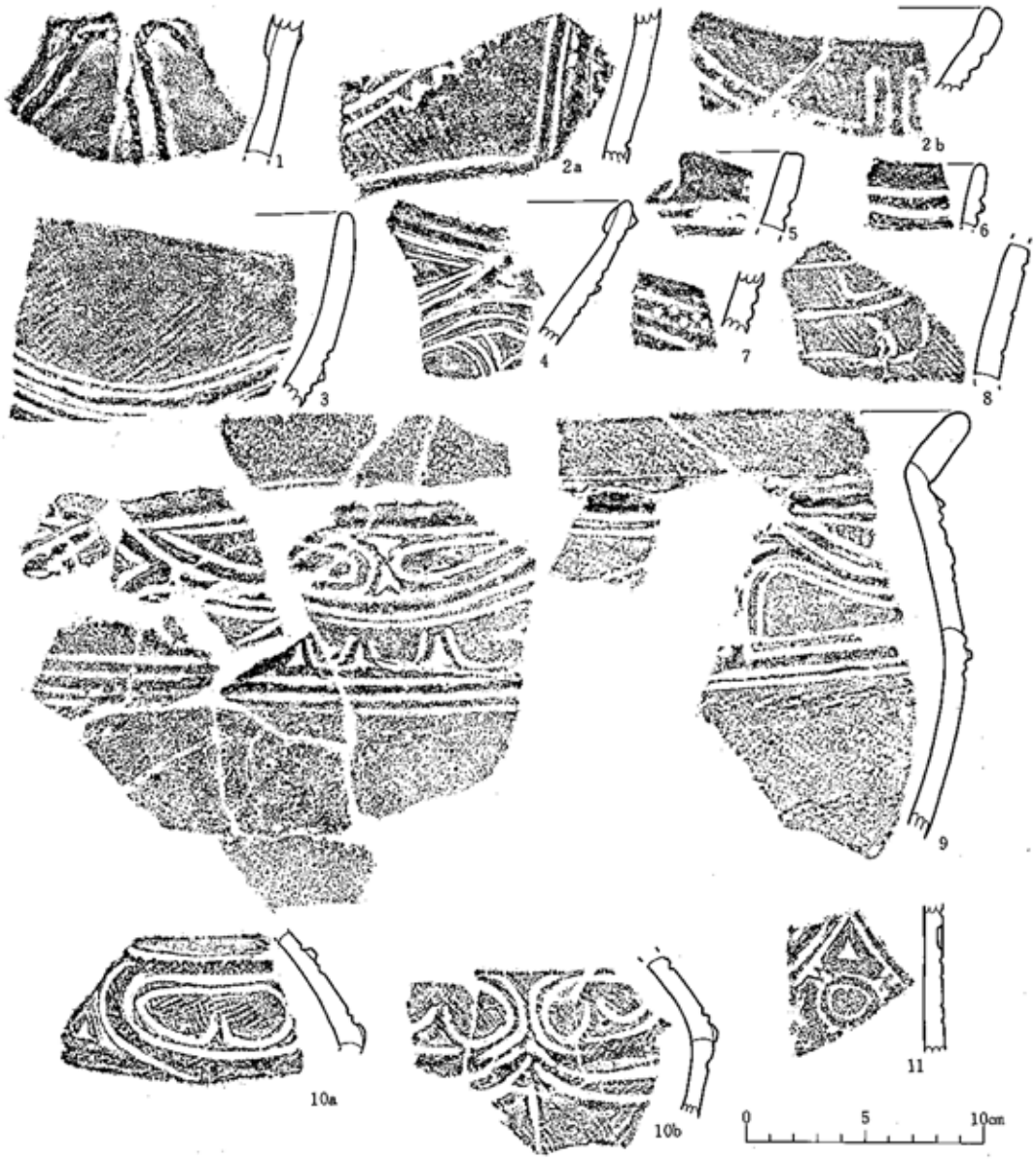
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・4層	深鉢・A(Ⅰ)4	口縁部：平縁，横位平行沈線文，刺突文	279
2	CP88区・4層	深鉢・S9a	口縁部：平縁，横位隆帯（上端），三角形の彫去	279
3	CP88区・4層	深鉢・S−	口縁部：波状縁，区画隆線文，隆線に沿う沈線文，胴部：縄文（Lr）結節文（片結び一類）	279
4	CP88区・4層	深鉢・D(Ⅰ)10b	口縁部：平縁，区画隆線文，隆線に沿う沈線文	279
5	CP88区・3～4層	深鉢・D(Ⅱc2)4a	口縁部：波状縁，縦位刻目文（波頂部），口縁に沿う沈線文，渦巻状沈線文，縄文（Lr）	279
6	CP88区・4層	深鉢・D(Ⅱc2)1a	口縁部：波状縁，縦位刻目文（波頂部内外面），区画隆線文，刺突文（隆線上），隆線に沿う沈線文，突瘤刺突文	279

第430図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・4層(1)）



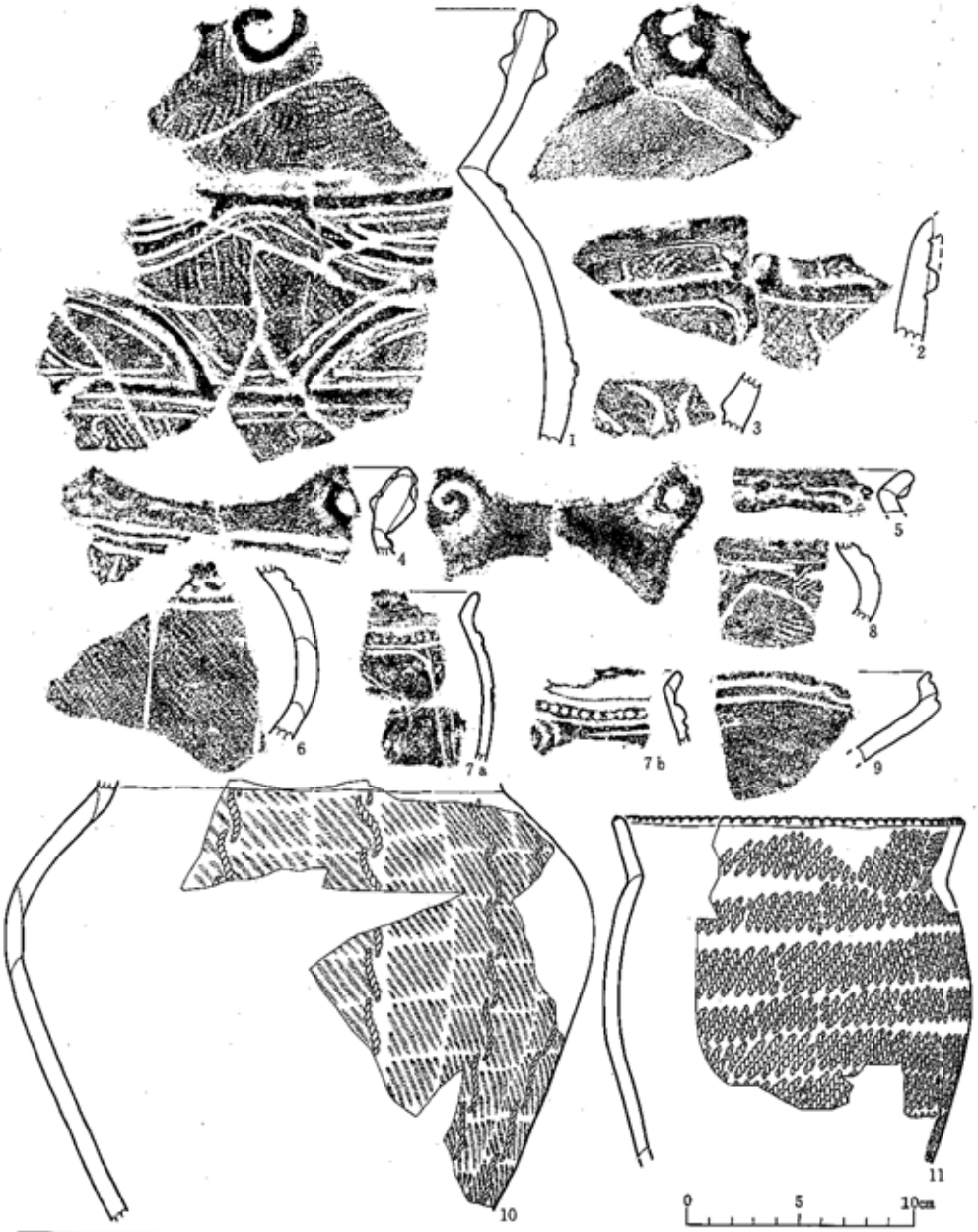
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・4層	深鉢・R(Ⅰ)2	口縁部：小波状縁，区画隆線文，隆線に沿う沈線文，胴部：横位平行沈線文，縦位平行沈線文，縄文(LR)結節文（片結び一種），結束，金属器文多く含む	
2	CP88区・4層，CP88区・4層上面，CP88区・3層	深鉢・L6b	口縁部：平縁，弧状区画隆線文，隆線に沿う沈線文，楕円形状沈線文	
3	CP88区・4層	深鉢・D−	口縁部：区画沈線文，縄文（RL），胴部：縄文（RL）	279
4	CP88区・4層，CP88区・3層	深鉢・E(Ⅰ)4d	口縁部：小波状部をもつ平縁，連弧状隆線文，座草状圧痕（隆線上），胴部：縄文（Lr）	75−2

第431図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・4層(2)）



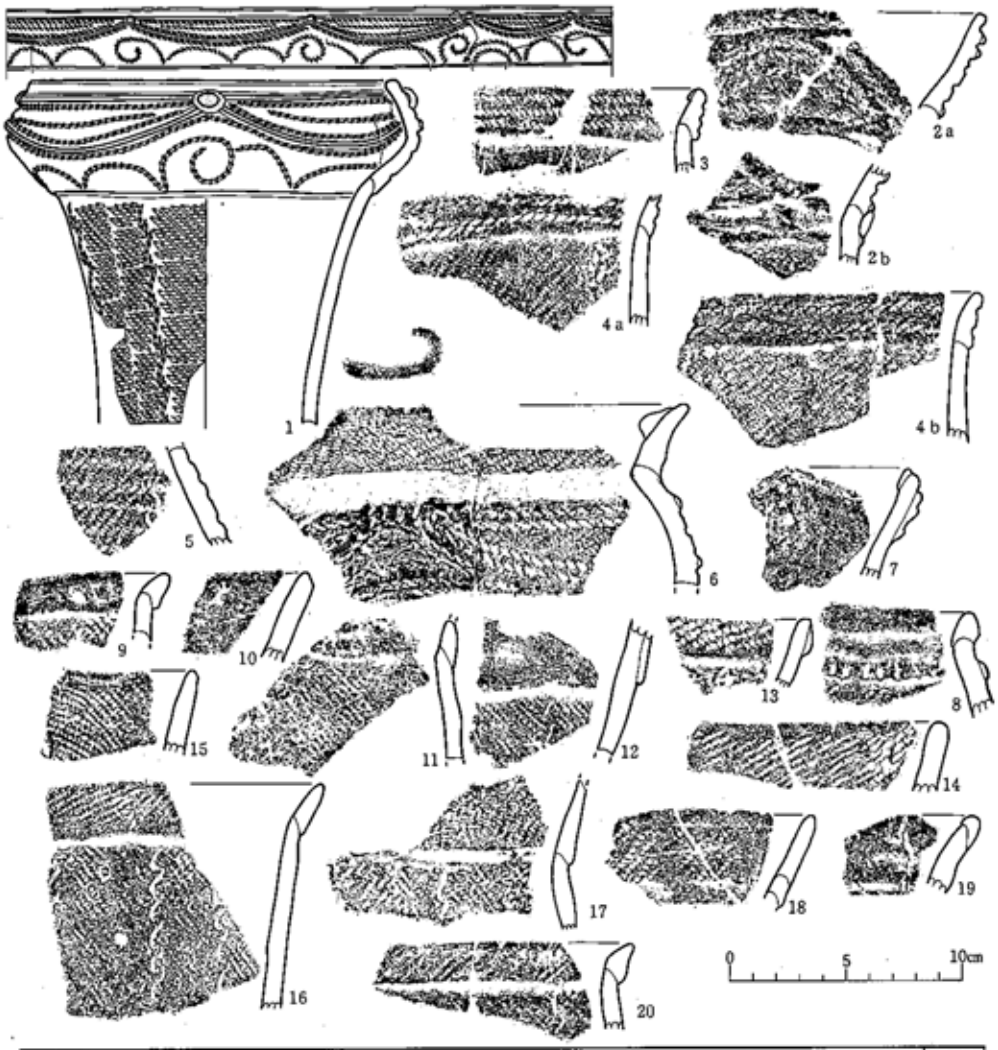
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・4層	深鉢・D(IIc2)1a	口縁部：波状縁，区画隆線文，縄文（Lr）（隆線上）	279
2a,b	CP88区・4層	深鉢・D(IIc2)1a	口縁部：波状縁，区画隆線文，隆線に沿う沈線文，鋸歯状押引き文，交互刺突文，縄文（LR）	279
3	CP88区・4層	深鉢・D(IIc2)1a	口縁部：波状縁，隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（RL）	279
4	CP88区・4層	深鉢・D(IIc2)1a	口縁部：波状縁，区画隆線文，隆線に沿う沈線文	279
5	CP88区・4層	深鉢・D−	口縁部：波状縁，沈線文	279
6	CP88区・4層	深鉢・D−	口縁部：波状縁，区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（LR）	279
7	CP88区・4層	深鉢・D−	口縁部：隆線文，平行沈線文，交互刺突文	279
8	CP88区・4層	深鉢・D−	胴部：沈線文，縄文（Lr）結節文（片結び一類）	279
9	CP88区・3～4層	深鉢・N5a	口縁部：平縁，縄文（RL），胴部：複合平行隆線文，連弧状区画隆線文，隆線に沿う沈線文，三叉状沈線文，縄文（RL）結節文（四結び一類）	279
10a,b	CP88区・4層	深鉢・N5a	胴部：隆線文，区画沈線文，三叉状沈線文，縄文（LR）	279
11	CP88区・4層	深鉢・S4b	胴部：区画沈線文，円形沈線文，三角形の彫出，交互刺突文，縄文（RL）	279

第432図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・4層(3)）



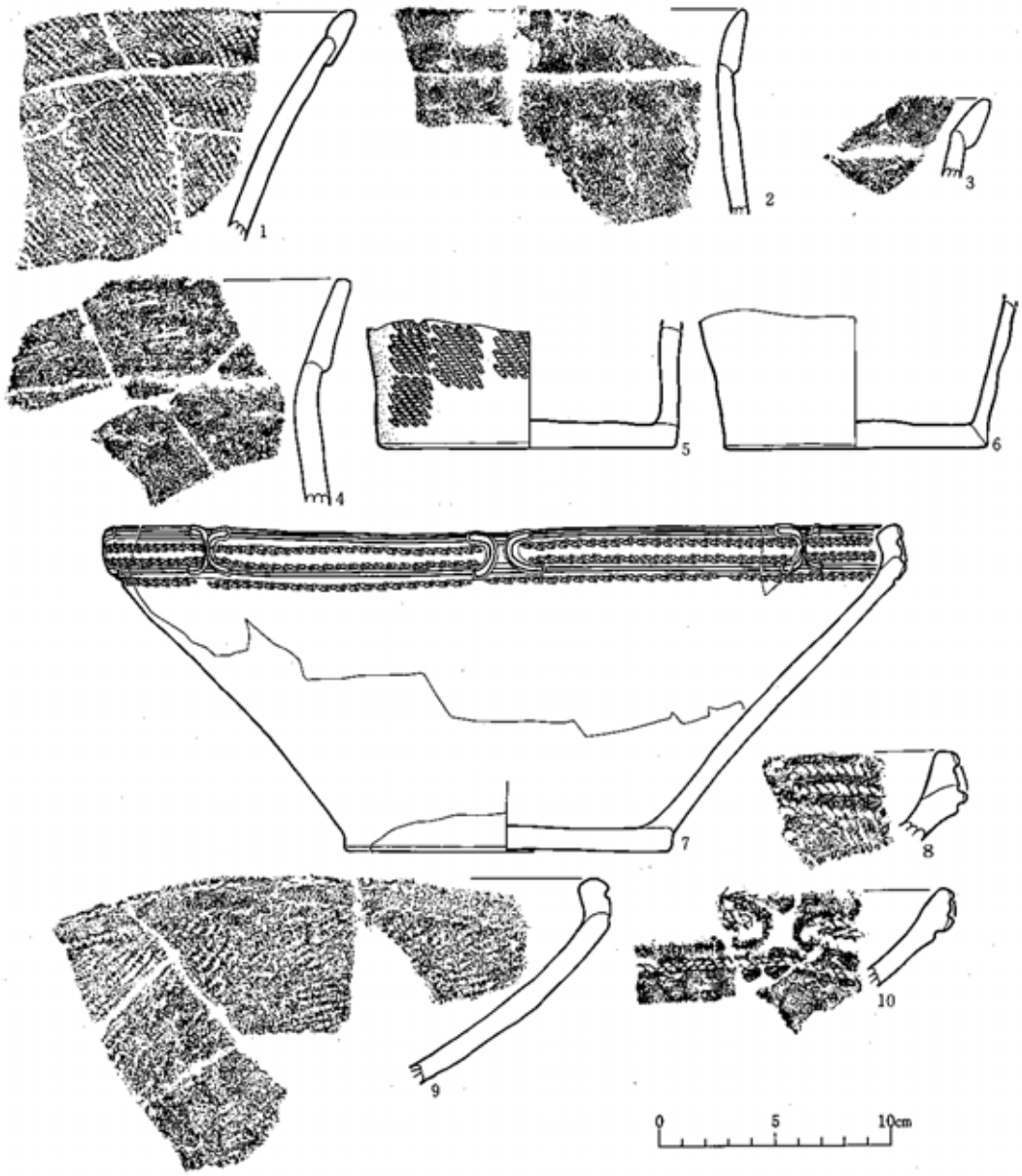
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・4層	深鉢・N4a	口縁部：波状縁，「の」字状貼付文，縄文（LR），頸部：無文，胴部：相対する部位区画隆線文，隆線に沿う沈線文，地文沈線文，交互刺突文，縄文（LR）結節文（片結び一原）	280
2	CP88区・4層	深鉢・S4b	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（RL）結節文（両結び一原）	280
3	CP88区・4層	深鉢・D−(?)	胴部：区画沈線文，交互刺突文	280
4	CP88区・4層	深鉢・N4a(?)	口縁部：突起のつく平縁，「の」字状貼付文（突起内外面），胴部：横位平行沈線文，区画沈線文，縄文	280
5	CP88区・4層	深鉢・N−(?)	口縁部：平縁，貼付文	280
6	CP88区・4層	深鉢・N9a	胴部：区画沈線文，交互刺突文，縄文（LR）	280
7a,b	CP88区・4層	深鉢・N9a	口縁部：平縁，無文（ナデ），胴部：横位隆線文，刺突文（隆線上），隆線に沿う沈線文，区画沈線文	280
8	CP88区・4層	深鉢・N7a	口縁部：区画沈線文，縄文（Lr）	280
9	CP88区・4層	浅鉢・A2(?)	口縁部：平縁，横位平行沈線文（一部弧状），胴部：無文（ナデ）	280
10	CP88区・4層	深鉢・V2	胴部：縄文（Lr）結節文（同結び一原）	
11	CP88区・4層	深鉢・V3	口縁部：平縁，刻目文（上端），縄文（LR），胴部：縄文（LR）	76−5

第433図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・4層(4)）



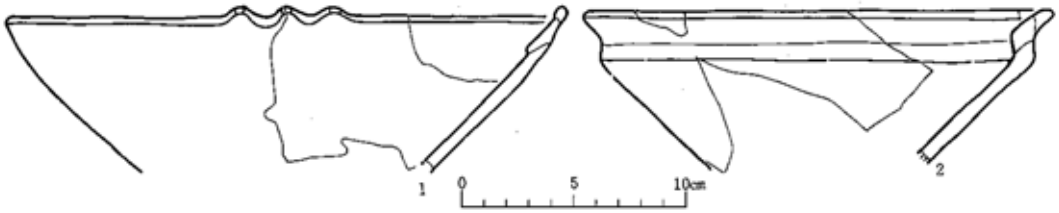
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・3～4層、CP88区・3層	深鉢・L4c	□縁部：平縁、波状波頂隆線文、楕円形貼付文、隆線に沿う押圧縄文（LR）、連続状押圧縄文（LR）、横位状押圧縄文（LR）、胴部：縄文（LR）結節文（同結び一単）	76－6
2a,b	CP88区・4層	深鉢・D(Ⅰ)6c	□縁部：平縁、波頂隆線文、楕円形貼付文、隆線に沿う押圧縄文（RL）、楕円形貼付文、頸部：横位隆帯、胴部：縄文（RL）	280
3	CP88区・4層	深鉢・E(Ⅰ)1a	□縁部：平縁、横位平行押圧縄文（LR）、胴部：縄文（LR）結節文（片結び一単）	280
4a,b	CP88区・4層	深鉢・E(Ⅰ)1a	□縁部：平縁、横位平行押圧縄文（RL）、胴部：縄文（RL）結節文（片結び一単）	280
5	CP88区・4層	深鉢・J1b	胴部：横位平行押圧縄文（RL）、縄文（RL）結節文（片結び一単）	280
6	CP88区・3～4層	深鉢・N5b	□縁部：突起のつく平縁、「の」字状貼付文（隆起上縁）、縄文（LR）、頸部：無文、胴部：区画隆線文、横位押圧縄文（LR）（隆線上）、隆線に沿う押圧縄文（LR）、縄文（LR）	280
7	CP88区・4層	深鉢・D(IIa)4b	□縁部：波状縁、横位貼付文、刻目文（貼付上）	281
8	CP88区・4層	深鉢・N－	□縁部：平縁、無文（ナデ）、胴部：横位隆線文、横位刻目文（隆線上）、縄文（RL）	281
9	CP88区・4層	深鉢・S10b	□縁部：平縁、無文（ナデ）、胴部：縄文（LR）結節文（片結び一単）	281
10	CP88区・4層	深鉢・S11b	□縁部：平縁、無文	281
11	CP88区・4層	深鉢・W2b	□縁部：平縁、（摩滅）、胴部：縄文（Lr）（摩滅）	281
12	CP88区・4層	深鉢・S10b	胴部：縄文（LR）結節文（片結び一単）	281
13	CP88区・4層	深鉢・S10b	□縁部：平縁、縄文（LR）、胴部：縄文（LR）結節文（片結び一単）	281
14	CP88区・4層	深鉢・S10a	□縁部：波状縁、縄文（LR）	281
15	CP88区・4層	深鉢・W3b(？)	□縁部：波状縁、縄文（LR）	281
16	CP88区・4層	深鉢・W3b	□縁部：平縁、縄文（LR）、胴部：縄文（LR）結節文（片結び一単）	281
17	CP88区・4層	深鉢・W3b	胴部：縄文（LR）結節文（片結び一単）	281
18	CP88区・4層	深鉢・W3b	□縁部：平縁、縄文（RL）	281
19	CP88区・4層	深鉢・W3b	□縁部：波状縁、縄文（Lr）結節文（片結び一単）	281
20	CP88区・4層	深鉢・W3b	□縁部：平縁、縄文（LR）、胴部：縄文（LR）結節文（片結び一単）	281

第434図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・4層(5)）



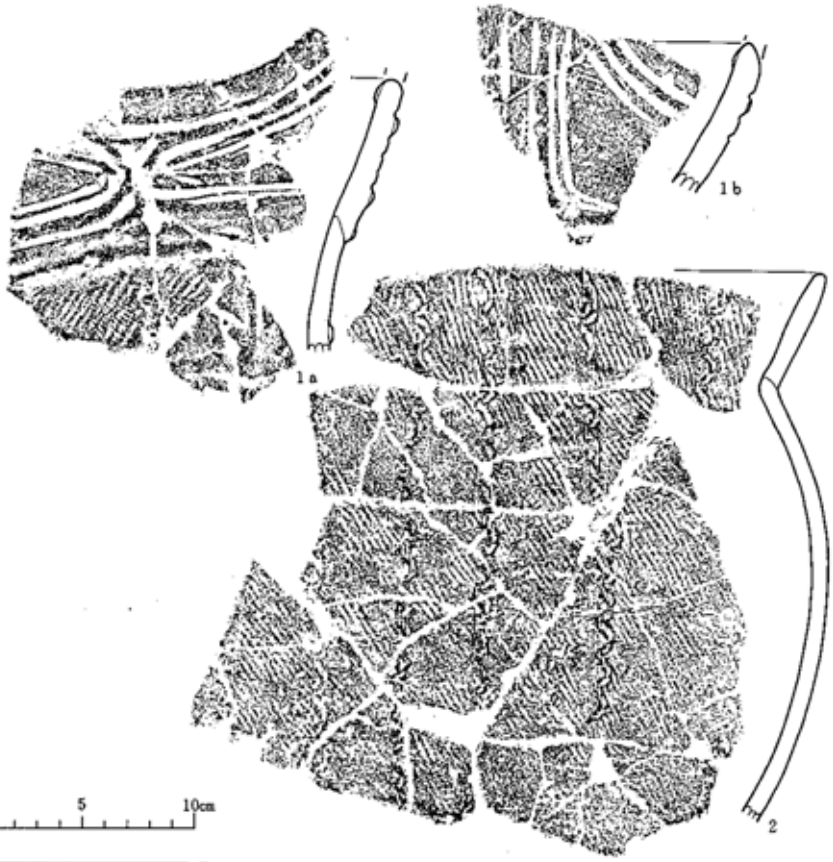
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・4層	深鉢・S10b	口縁部：平縁，縄文（LR），胴部：縄文（LR）結節文（同結び一逆）	281
2	CP88区・4層	深鉢・W3b	口縁部：平縁，縄文（Lr）結節文（同結び一順），胴部：縄文（Lr）結節文（同結び一順）	281
3	CP88区・4層	深鉢・W2b	口縁部：平縁，無文（ナデ），胴部：縄文（LR）	281
4	CP88区・4層	深鉢・V4	口縁部：平縁，無文，胴部：無文	281
5	CP88区・北ベルト4層	深鉢・一	胴部：縄文（LR）（摩滅），底部：ナデ	
6	CP88区・4層	深鉢・一	胴部：無文（ミガキ），底部：（摩滅）	
7	CP88区・4層，CO88区・西ベルト3層，CP89区・1層	浅鉢・A3c	口縁部：平縁，「ヌ」字状区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），胴部：無文（ミガキ），底部：網代底（任意）	77−1
8	CP88区・4層	浅鉢・A3c	口縁部：平縁，「ヌ」字状区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	281
9	CP88区・4層	浅鉢・A3c	口縁部：平縁，「ヌ」字状区画押正縄文（RL,LR），胴部：縄文（LR）	281
10	CP88区・4層	浅鉢・A3c	口縁部：平縁，「ヌ」字状区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），胴部：無文（ミガキ）	281

第435図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・4層(6)）



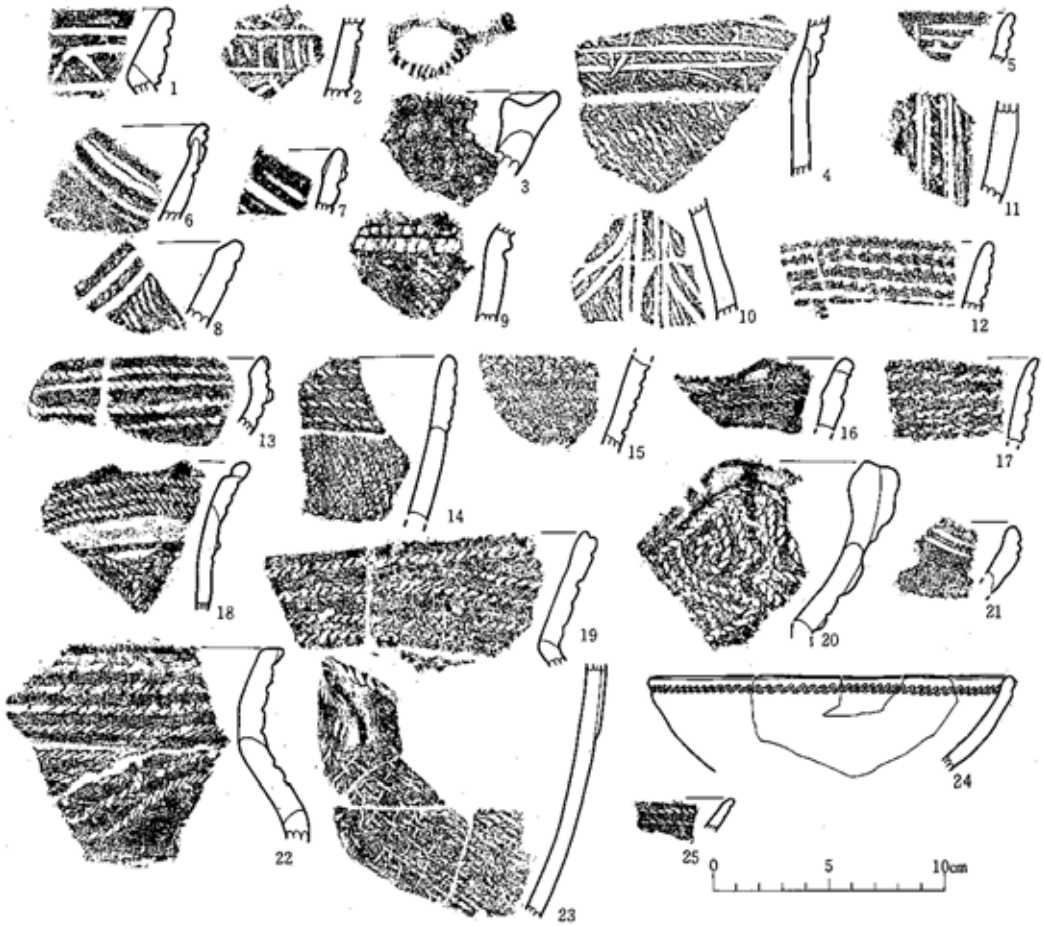
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・4層	浅鉢・A5b	口縁部：小波状部をもつ平縁，波状結付文（上端），胴部：無文（ミガキ）	
2	CP88区・4層，CP87区・4層	浅鉢・A5e	口縁部：平縁，無文（ミガキ），胴部：無文（ミガキ）	282

第436図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・4層(7)）



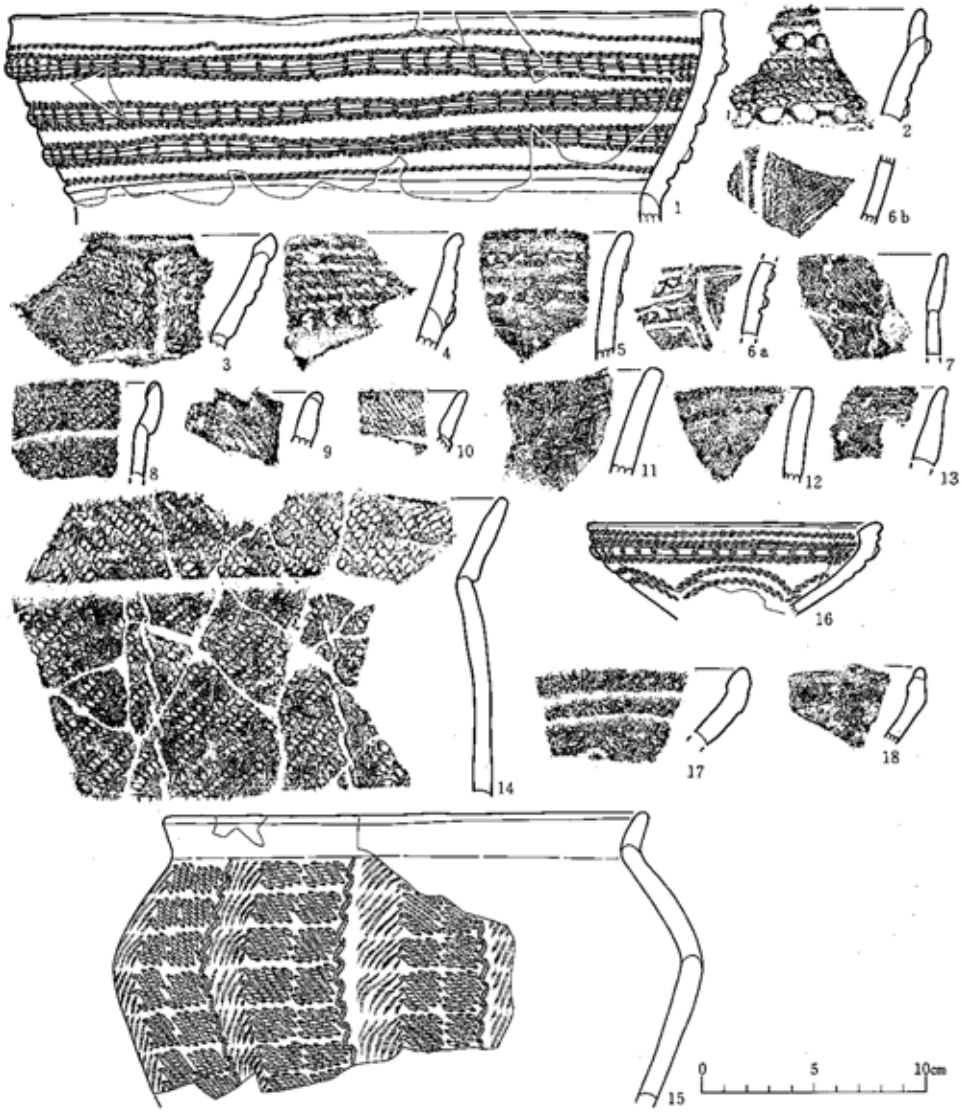
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1ab	CP88区・4層上面	深鉢・D(IIc2)1a	口縁部：波状縁，沈線隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（LR），胴部：沈線隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（LR）	282
2	CP88区・4層上面，CP88区・2層	深鉢・V2	口縁部：平縁，縄文（Lr）結節文（同結び一原），胴部：縄文（Lr）結節文（同結び一原）	282

第437図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・4層上面）



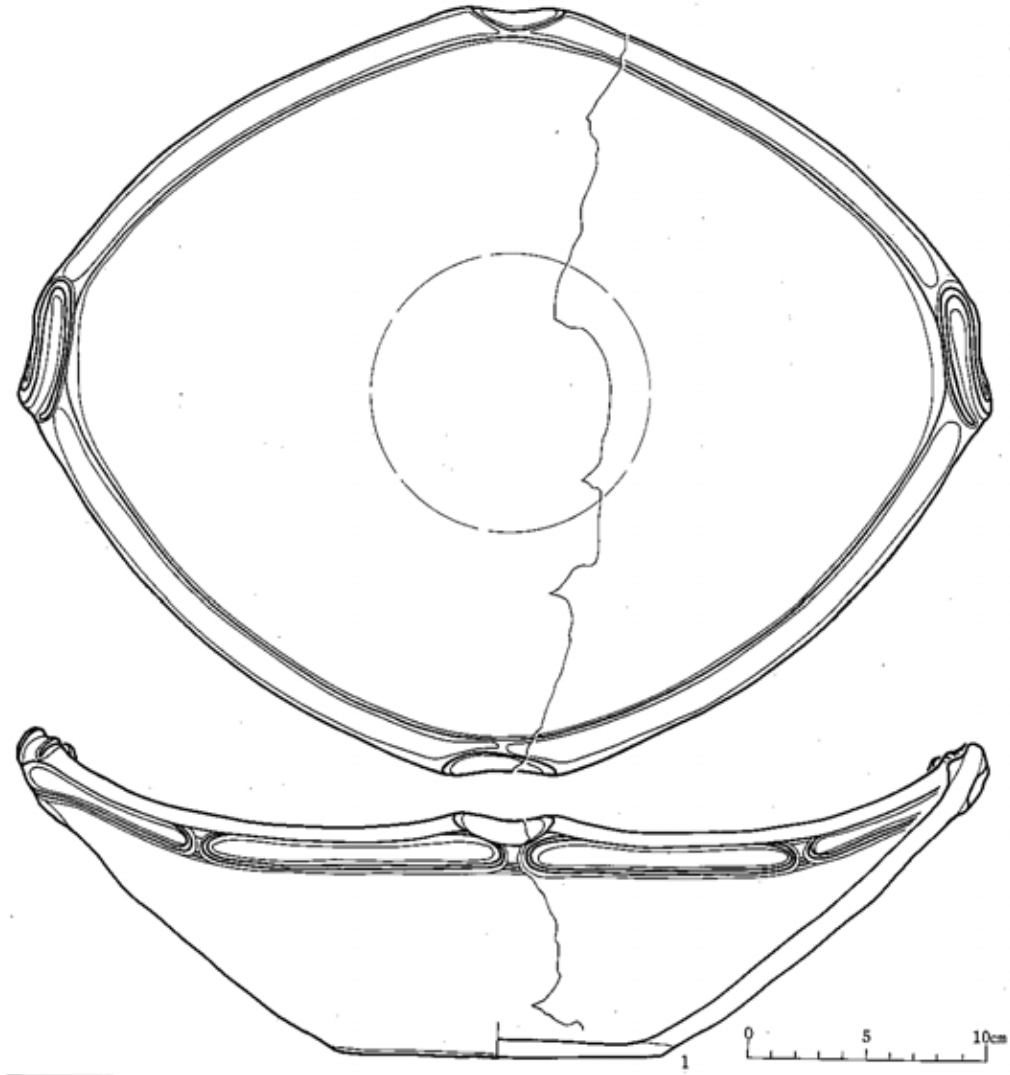
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・3層	深鉢・H2a	口縁部：平縁，横位平行沈線文，鋸歯状沈線文	283
2	CP88区・2～3層	深鉢・S－	口縁部：横位平行沈線文，鋸歯状沈線文，縦位沈線文	283
3	CP88区・2～3層	深鉢・H2b(？)	口縁部：突起のつく波状縁，縦位押圧縄文（R l）（上端）	283
4	CP88区・3層	深鉢・D(Ⅰ)1a	口縁部：横位平行沈線文，縄文（Lr）結節文（片結び一原），胴部：縄文（Lr）結節文（片結び一原）	283
5	CP88区・2～3層	深鉢・D(Ⅰ)－	口縁部：平縁，横位平行沈線文，縦位沈線文，交互刺突文	283
6	CP88区・3層	深鉢・D(Ⅱc2)1a	口縁部：波状縁，口縁に沿う隆線文，隆線に沿う沈線文，区画沈線文，（筆誘）	283
7	CP88区・2～3層	深鉢・D(Ⅱc2)1a	口縁部：波状縁，口縁に沿う隆線文，隆線に沿う沈線文	283
8	CP88区・2～3層	深鉢・D(Ⅱc2)1a	口縁部：波状縁，口縁に沿う沈線文，縄文（RL）	283
9	CP88区・2～3層	深鉢・－	口縁部：横位平行押引き文，胴部：縄文（LR）	283
10	CP88区・2～3層	深鉢・J1a	胴部：懸垂隆線文，隆線に沿う沈線文，弧状沈線文，縄文（Lr）	283
11	CP88区・2～3層	深鉢・－	胴部：懸垂隆線文，隆線に沿う沈線文	283
12	CP88区・2～3層	深鉢・D(Ⅰ)1b	口縁部：平縁，横位連続刺突文	283
13	CP88区・3層	深鉢・D(Ⅰ)10a(？)	口縁部：平縁，口縁に沿う隆線文，横位平行押圧縄文（RL,LR）	283
14	CP88区・3層	深鉢・S5a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（LR），胴部：縄文（LR）	283
15	CP88区・3層	深鉢・－	口縁部：横位平行押圧縄文（RL）	283
16	CP88区・3層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：波状縁，横位平行押圧縄文（LR）	283
17	CP88区・2～3層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（RL）	283
18	CP88区・3層	深鉢・S5a	口縁部：突起のつく平縁，横位平行押圧縄文（Lr），胴部：横位隆線文，逆弧状押圧縄文（Lr）	283
19	CP88区・3層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：波状縁，押圧縄文（RL）（波頂部），口縁に沿う押圧縄文（RL），横位平行押圧縄文（RL）	283
20	CP88区・3層	深鉢・D(Ⅱb)2	口縁部：波状縁，縦位刻目文（上端），縦位貼付文，波状懸垂隆線文，口縁に沿う押圧縄文（LR），渦巻状押圧縄文（LR）	283
21	CP88区・2～3層	深鉢・D(Ⅱa)4b	口縁部：波状縁，口縁に沿う沈線文	283
22	CP88区・3層，CP88区・ジャーベルトエ層	深鉢・N5b	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（RR），胴部：区画押圧縄文（RR）	283
23	CP88区・3層	深鉢・N－	胴部：渦巻状隆線文，付加条縄文（Lr+r(s巻)+r(s巻)）	283
24	CP88区・3層	浅鉢・A4b	口縁部：平縁，横位押圧縄文（RL），胴部：無文（ナデ）	
25	CP88区・3層	浅鉢・A4b	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（Lr）	283

第438図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・3層(1)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・3層・CP88区・2層	深鉢・D(Ⅰ)1e	口縁部：平線、横位平行隆線文、隆線に沿う押圧縄文（LR）、縦位押圧縄文（LR）〔隆線上〕	78－2
2	CP88区・3層	深鉢・R(Ⅰ)3b	口縁部：平線、横位平行隆線文、指頭状圧痕〔隆線上〕、横位平行押圧縄文（LR）	283
3	CP88区・3層	深鉢・D(Ⅱb)3(？)	口縁部：波状線、縦位区画隆線文、横位押圧縄文（LR）〔隆線上〕、重弧状押圧縄文（RL,LR）	283
4	CP88区・2～3層	深鉢・D(Ⅰ)1e	口縁部：平線、横位平行押圧縄文（LR）、縦位押圧縄文（LR）	283
5	CP88区・3層	深鉢・S5b	口縁部：平線、横位平行隆線文、刺目文〔隆線上〕	283
6a,b	CP88区・2～3層	深鉢・－	胴部：区画隆線文、隆線に沿う沈線文、刺目文〔隆線上〕、縄文（R ℓ）	283
7	CP88区・2～3層	深鉢・W3b	口縁部：平線、縄文（Lr）結節文（両結び一類）、胴部：縄文（Lr）結節文（両結び一類）	284
8	CP88区・3層	深鉢・W3b	口縁部：平線、縄文（LR）、胴部：縄文（LR）	284
9	CP88区・2～3層	深鉢・S10b	口縁部：小波状線、指頭状圧痕〔上端〕、縄文（LR）	284
10	CP88区・2～3層	深鉢・W2b	口縁部：平線、沈線文、縄文（Lr）	284
11	CP88区・2～3層	深鉢・S11b	口縁部：波状線、無文	284
12	CP88区・3層	深鉢・S11b	口縁部：平線、口縁に沿う隆線文（摩滅）	284
13	CP88区・3層	深鉢・S11b	口縁部：平線、無文	284
14	CP88区・3層	深鉢・W3b	口縁部：平線、縄文（RL）、胴部：縄文（RL）結節文（片結び一類）	284
15	CP88区・3層	深鉢・V2	口縁部：平線、無文（ナデ）、胴部：結束(第1種) 羽状縄文(R ℓ ×LR)、縄文(LR)結節文(片結び一類)	76－4
16	CP88区・3層	浅鉢・A4b	口縁部：平線、横位平行押圧縄文（LR）、横位隆線文、縦位押圧縄文（LR）〔隆線上〕、隆線に沿う押圧縄文（LR）、胴部：連続波状押圧縄文（LR）	284
17	CP88区・3層	浅鉢・A8e	口縁部：平線、横位平行隆線文、縄文（LR）〔隆線上〕	284
18	CP88区・2～3層	浅鉢・A8b(？)	口縁部：突起のつく平線、無文	284

第439図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・3層(2)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・3層	浅鉢・B1	口縁部：波状縁、「x」字状区画隆線文、胴部：無文（ミガキ）、底部：（摩滅）	77-2

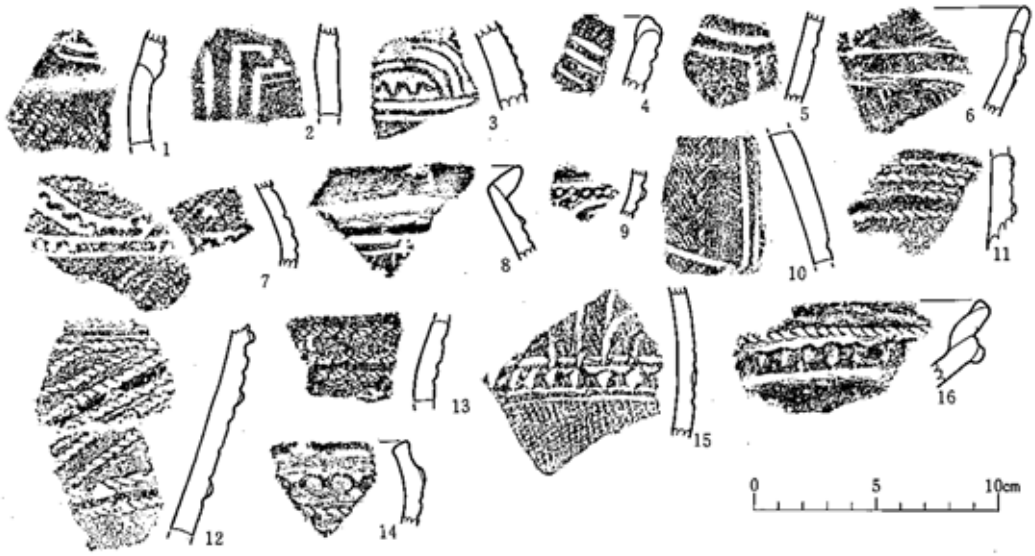
第440図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・3層(3)）

いられる土器である。

第439図5〜6：口縁部〜胴部破片である。隆線上にヘラ状工具による刻目文が施されている土器である。

第439図7〜15：文様意匠の施されない土器である。器形として頸部がゆるい「く」字状にくびれるものから口縁部が複合口縁状を呈するものまでが認められる。

第439図16〜19、第440図1：浅鉢形土器である。第439図16は口縁部〜胴部に隆線文・押圧縄文によって文様が構成されている。第440図1は上面観が楕円形状を呈し、口縁部に「x」字状区画隆線文が配されている。



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・2層	深鉢・A−	口縁部：半截竹管による弧状沈線文，胴部：縄文（LR,RL）	284
2	CP88区・2層	深鉢・S−	胴部：区画沈線文，交互刺突文	284
3	CP88区・2層	深鉢・H6b	口縁部：粘土紐貼付文	284
4	CP88区・2層	深鉢・D(Ⅱ−)−	口縁部：波状線，口縁に沿う沈線文，縄文（LR）	284
5	CP88区・2層	深鉢・−	胴部：区画沈線文，（摩滅）	284
6	CP88区・2層	深鉢・D(Ⅱ−)−	口縁部：波状線，横位隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（Lr），胴部：縄文（Lr）	284
7	CP88区・2層	深鉢・N4a	胴部：区画沈線文，押引き文，交互刺突文，縄文（RL）	284
8	CP88区・2層	深鉢・N9a	口縁部：平線，無文（ナデ），胴部：隆線文，区画沈線文，刺突文	284
9	CP88区・2層	深鉢・D−(？)	胴部：区画隆線文，円形刺突文（隆線上），隆線に沿う沈線文	284
10	CP88区・2層	深鉢・J1a	胴部：区画沈線文，縄文（Lr）結節文（片結び一類）	284
11	CP88区・2層	深鉢・F(Ⅰ)3(？)	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	284
12	CP88区・2層	深鉢・N−(？)	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（Lr）	284
13	CP88区・2層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：横位平行押圧縄文（RL）	284
14	CP88区・2層	深鉢・L6(？)	口縁部：平線，横位隆線文，指頭状圧痕（隆線上），押圧縄文（LR）	284
15	CP88区・2層	深鉢・F−	胴部：半截竹管による横位平行沈線文，半截竹管による連続刺突文，縄文（LR）	284
16	CP88区・2層	浅鉢・A3c	口縁部：平線，横位隆帯，指頭状圧痕（隆帯上），隆帯に沿う押圧縄文（LR），胴部：無文	284

第441図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・２層）

番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・1層	深鉢・D(Ⅱc2)1a	口縁部：波状線，縦位刺目文，区画隆線文，隆線に沿う沈線文，刺突文，縄文（RL）	284
2	CP88区・1層	深鉢・D(Ⅰ)8c	口縁部：平線，相対する弧状区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），隆帯状押圧縄文（LR），胴部：縄文（LR）結節文（片結び一類）	284

第442図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・１層）

第2層：第441図

第441図1～15：口縁部～胴部破片である。いずれも文様構成は明らかではない1～10には、沈線文、隆線文、交互刺突文が施されている。11～14には押圧縄文、隆線文、指頭状圧痕が施されている。15には半截竹管による平行沈線文・連続刺突文が施されている。

第441図16：浅鉢形土器である。口縁部には横位隆帯と押圧縄文が施されている。

第1層：第442図

第442図1～2：口縁部破片である。1は弁状を呈する波状縁で隆線文、沈線文、刺突文が施されている。2 は、相対する弧状区画隆線文、隆線に沿う押圧縄文、渦巻状押圧縄文が施されている。

（ＣＰ88区ベルト）

第6層：第443図～第444図

第443図1：胴部破片である。横位・円圏状沈線文、連続刺突文が施されている。

第443図2～3、7：隆線文、沈線文によって文様が施されている土器である。7は、頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁下部がつよく内弯し、口縁上部が短く直立する器形である。口縁部上端には4単位の小波状部が設けられている。口縁部には、胴部まで垂下する4単位の「Y」字状懸垂隆線文が配されている。口縁内傾部には、横位平行沈線文が施されている。

第443図4～6、8：文様意匠の施されない土器である。8は、頸部が「く」字状にくびれ、口縁部は外傾し複合口縁状を呈している。口縁部内面上端には、「の」字状を呈する突起が付されている。

第443図9：小形の浅鉢形土器である。上面観は楕円形状を呈している。

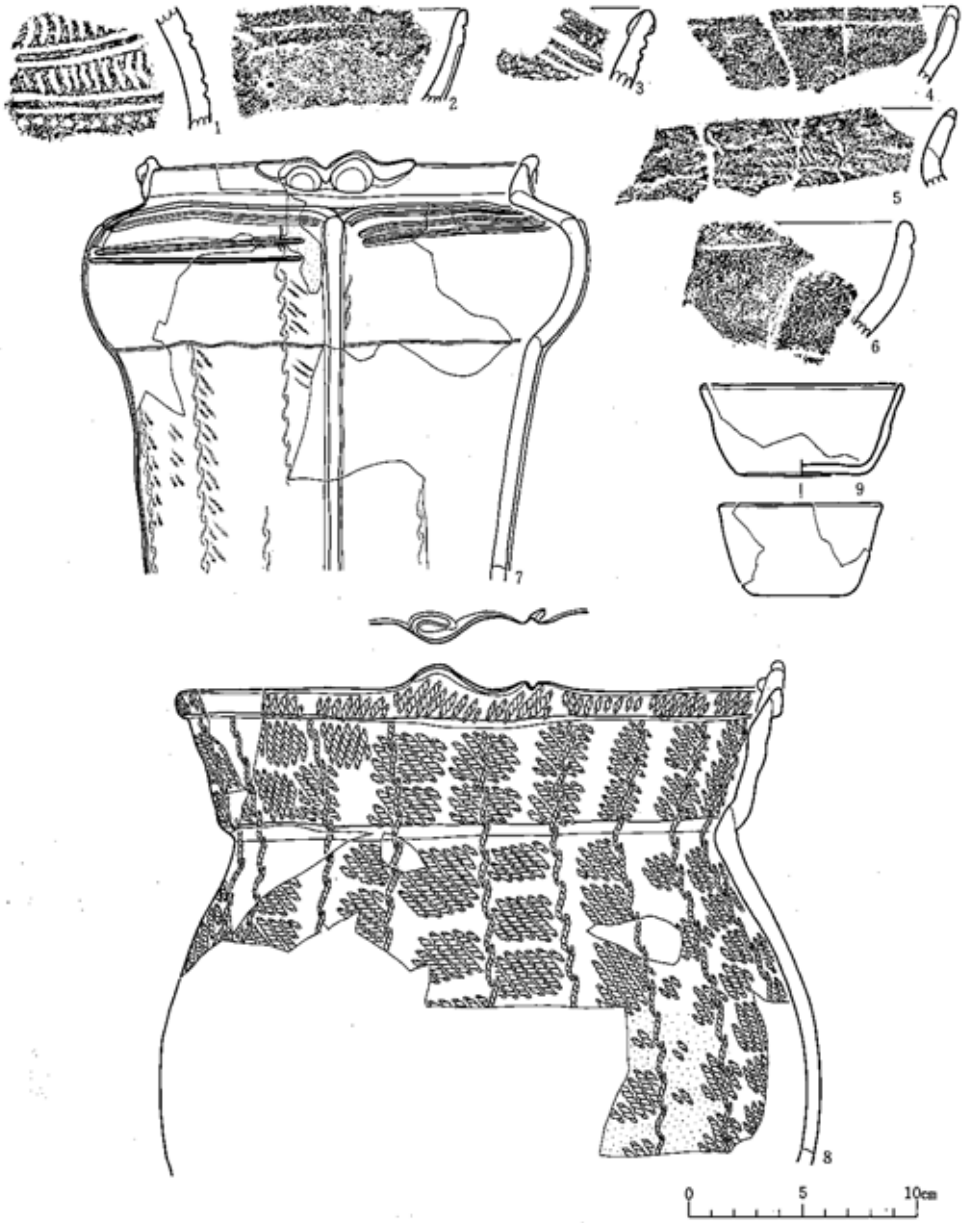
第444図1：鉢形土器である。無文。

第5層：第445図

第445図1：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部が肥厚して外傾する器形である。口縁部は四波状を呈し、口縁に沿う沈線文、横位沈線文が施されている。頸胴部には、半截竹管による平行沈線文・連続刺突文、弧状沈線文が施されている。

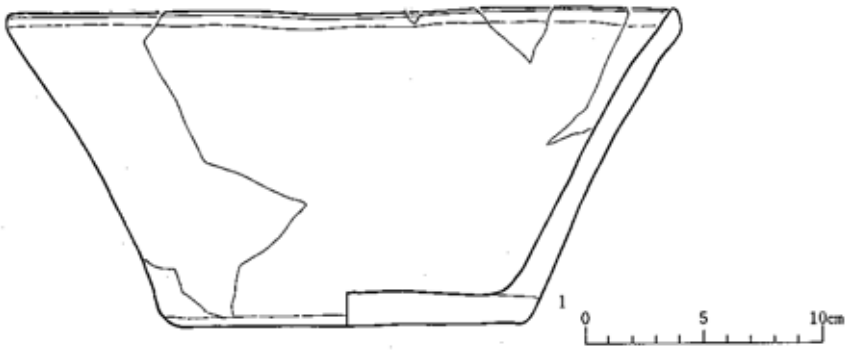
第445図2～3：口縁部破片である。2には横位平行沈線文、3には弧状沈線文が施されている。

第445図4：胴部破片である。懸垂隆線文が施されている。



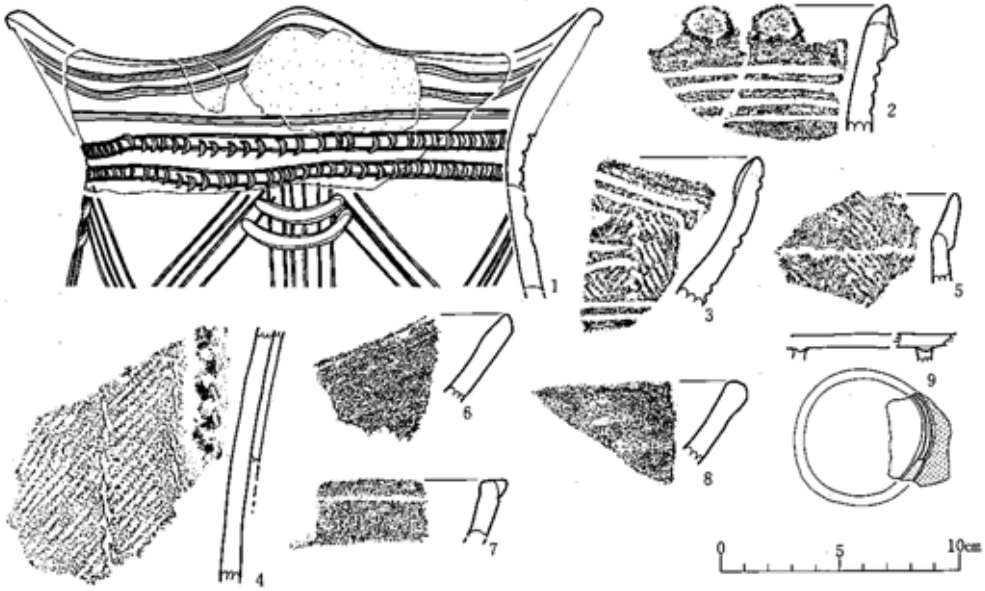
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・西ベルト6層	深鉢・H2a	胴部：横位沈線文，円圏状沈線文，連続刺突文	285
2	CP88区・ベルト6層	深鉢・D(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，横位沈線文（摩滅）	285
3	CP88区・西ベルト6層	深鉢・D(Ⅱ－)－	口縁部：波状縁，口縁に沿う沈線文，縄文（LR）	285
4	CP88区・西ベルト6層，CP89区・西ベルト2層	深鉢・W－(ウ)	口縁部：平縁，（摩滅）	285
5	CP89区・西ベルト6層	深鉢・W3b	口縁部：小突起のつく平縁，縄文（Lr）結節文（片結び一環）	285
6	CP88区・西ベルト6層	深鉢・D(Ⅰ)1a	口縁部：波状縁，口縁に沿う沈線文	285
7	CP88区・西ベルト6層，CP87区・東ベルト5層，CP87区・西ベルト5層	深鉢・L1	口縁部：小波状形をもつ平縁，波状貼付文，「Y」字状区画隆線文，横位沈線文，縄文（Lr）結節文（片結び一環）	78－1
8	CP88区・西ベルト6層，CP86区・西ベルト5層，CP86区・4層	深鉢・N11	口縁部：突起のつく平縁，「の」字状貼付文（突起内面），横位刻目文（突起上），縄文（LR）結節文（片結び一環）	77－3
9	CP88区・西ベルト5層	浅鉢・A8e	口縁部：平縁，無文（ナデ），胴部：（摩滅），底部：ナデ	76－3

第443図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・ベルト6層(1)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・西ベルト6層	鉢・B2	口縁部：平縁，無文（ナデ），胴部：無文（ナデ），底部：（摩滅）	79−1

第444図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・6層(2)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・西ベルト5層，CL88区・南ベルト1層，CP87区・3層	深鉢・A(II)3	口縁部：波状縁，口縁に沿う沈線文，横位沈線文，（斜傾部あり），胴部：単歯竹管による横位平行沈線文，単歯竹管による連続刺突文，胴部：単歯竹管による平行沈線文，弧状沈線文，（摩滅）	79−2
2	CP88区・西ベルト5層	深鉢・S4a	口縁部：小突起のつく平縁，指頭状圧痕（突起上），横位平行沈線文	285
3	CP88区・西ベルト5層	深鉢・D(IIc2)1a	口縁部：波状縁，弧状沈線文，結束（第1種）羽状縄文（Rｌ×Lr）	285
4	CP88区・西ベルト5層	深鉢・—	胴部：懸垂縄文，縄文（RL）結節文（片結び一類）	285
5	CP88区・西ベルト5層	深鉢・W3b	口縁部：平縁，結束（第1種）羽状縄文（Rｌ×Lr），胴部：結束（第1種）羽状縄文（Rｌ×Lr）	285
6	CP88区・北ベルト5層	深鉢・D(II−)−1	口縁部：波状縁，無文（ナデ）	285
7	CP88区・南ベルト5層	深鉢・E(I)1	口縁部：平縁，（摩滅）	285
8	CP88区・北ベルト5層	浅鉢・A8e	口縁部：平縁，無文（ナデ）	285
9	CP88区・南ベルト5層	台付浅鉢・2	台部：窓（形状不明），朱塗り，浅鉢部：朱塗り	285

第445図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・ベルト5層）

第445図5〜7：文様意匠の施されない土器である。5は口縁部が複合口縁状を呈している。

第445図8：無文の浅鉢形土器である。

第445図9：台付浅鉢である。台部の窓の形状は明らかではない。器外面には朱塗りが施されている。

第4層：第446図～第447図

第446図1：頸部が「く」字状にくびれ、口縁部はゆるやかに内弯しながら外傾する器形である。口縁部に隆線文・押圧縄文によって文様が施されている。

第446図2：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、胴部が膨む器形である。口縁部上端には2つの突起が配されている。突起には「の」字状貼付文が付されている。胴上部に隆線文・押圧縄文によって連弧状の文様が施されている。

第447図1～5：口縁部～胴部破片で区画隆線文や沈線文、交互刺突文によって文様が施される土器である。文様構成は明らかではない。

第447図6～12：口縁部～胴部破片で区画隆線文や押圧縄文によって文様が施される土器である。10は圭頭状を呈する波状縁で「Y」字状懸垂隆線文・指頭状圧痕、押圧縄文が施されている。

第447図13～18：文様意匠の施されない土器である。器形としては頸部がゆるい「く」字状にくびれるものから、口縁部が複合口縁状を呈するものまでが認められる。

第447図19～20：浅鉢形土器である。19の口縁部には、横位押圧縄文が施されている。

第3層：第448図～第449図

第448図1～5：口縁部～胴部破片で、区画隆線文や沈線文によって文様が施される土器である。文様構成は明らかではない。

第449図1～4：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部が外傾する器形である。口縁部には横位平行押圧縄文が施されている。

第449図10～11：口縁部破片で押圧縄文と刻目文風に半截竹管による連続刺突文、縦位押圧縄文が施されている土器である。

第449図5～9：文様意匠の施されない土器である。器形として頸部がゆるい「く」字状を呈するものから、口縁部が複合口縁状を呈するものまでが認められる。5 は口縁部上端に長楕円形の小突起が2個1対の単位で貼付されている。

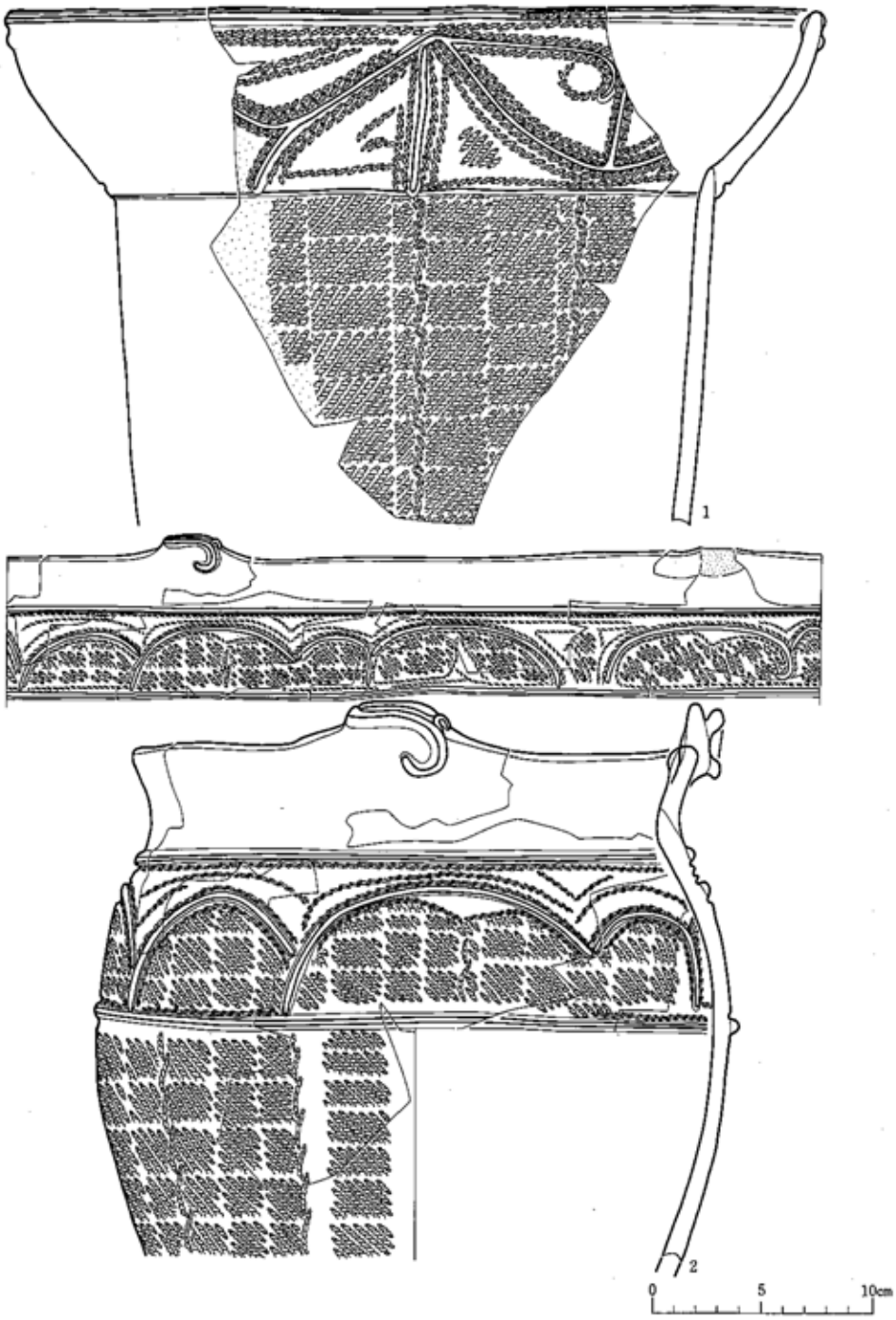
第449図12：胴底部資料である。底面には網代痕が残されている。

第449図13：地文のみの浅鉢形土器である。

第2層：第450図

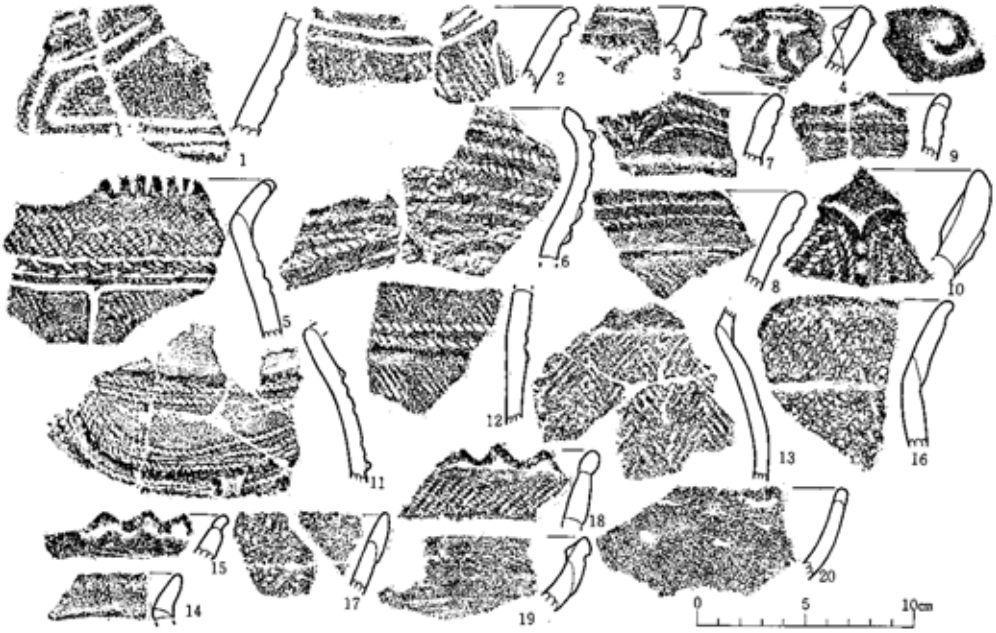
第450図1：口縁部破片と思われる。区画沈線文、円圏状沈線文が施されている。

第450図2：口縁部破片である。無文。



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・北ベルト4層	深鉢・D(Ⅰ)7	口縁部：平縁、区画隆線文、渦巻状隆線文、隆線に沿う押圧縄文（RL）、縄文（RL）、胴部：縄文(RL)結節文（西結び一法）	285
2	CP88区・北ベルト4層、CO60区・5層、CO87区・5層、CN86区・西ベルト5層、CN86区・4層	深鉢・N4b	口縁部：突起のつく平縁、「の」字状貼付文（突起上）、無文（ナデ）、胴部：区画隆線文、渦巻状隆線文、隆線に沿う押圧縄文（LR）、縄文（LR）結節文（片結び一法）	78－3

第446図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・ベルト４層(1)）

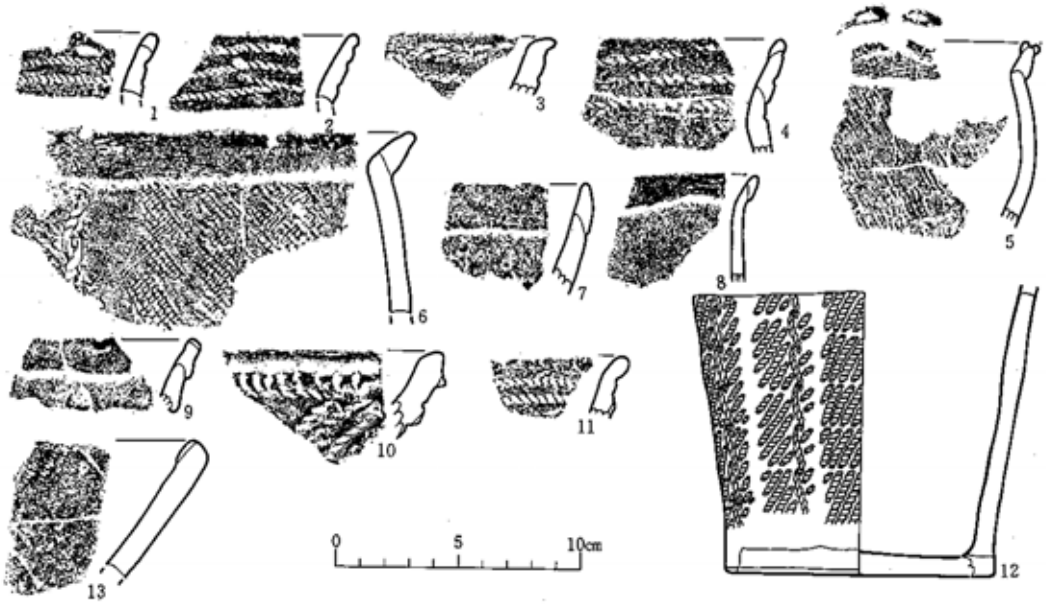


番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・西ベルト4層	深鉢・D(IIc2(?))1a	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（LR）	286
2	CP88区・北ベルト4層	深鉢・D(IIc2(?))1a	口縁部：波状線，口線に沿う沈線文，区画沈線文，縄文（Lr）	286
3	CP88区・北ベルト4層	深鉢・D=	口縁部：平線，区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（RL）〔隆線上〕	286
4	CP88区・北ベルト4層	深鉢・D(IIb)2(?)	口縁部：波状線，「の」字状貼付文〔波頂部内側〕，「x」字状貼付文	286
5	CP88区・北ベルト4層，CP88区・3層，CQ88区・3層	深鉢・N9a	口縁部：突起のつく平線，蛇行刻目文〔突起上〕，縄文（RL），胴部：横位平行沈線文，区画沈線文，交互刺突文，縄文（RL.Lr）	286
6	CP88区・北ベルト4層	深鉢・L5	口縁部：平線，区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（RL）	286
7	CP88区・ベルト4層	深鉢・D(II−)−	口縁部：波状線，連弧状押圧縄文（LR）	286
8	CP88区・北ベルト4層	深鉢・S5a	口縁部：平線，横位平行押圧縄文（LR），頸部：横位隆線文，胴部：縄文（LR）	286
9	CP88区・北ベルト4層	深鉢・S5a	口縁部：小突起のつく平線，横位平行押圧縄文（LR）	286
10	CP88区・北ベルト4層	深鉢・D(IIa)4b	口縁部：波状線，「Y」字状懸垂隆線文，指頭状圧痕〔隆線上〕，弧状押圧縄文（LR）	286
11	CP88区・北ベルト4層	深鉢・N5b	胴部：区画隆線文，「x」字状貼付文，隆線に沿う押圧縄文（Lr）	286
12	CP88区・北ベルト4層	深鉢・−	胴部：隆線文，区画押圧縄文（Lr）	286
13	CP88区・北ベルト4層	深鉢・V2	口縁部：隆線に沿う押圧縄文（Lr），胴部：結束（第1種）羽状縄文（RL×LR）	286
14	CP88区・北ベルト4層	深鉢・W3b	口縁部：結束（第1種）羽状縄文（RL×LR）結節（両結び一類）	286
15	CP88区・北ベルト4層	深鉢・W5	口縁部：小波状線，波状貼付文〔上端〕，無文	286
16	CP88区・北ベルト4層	深鉢・W3b	口縁部：平線，縄文（RL），胴部：縄文（RL）	286
17	CP88区・北ベルト4層	深鉢・S10b	口縁部：平線，縄文（RL），胴部：縄文（RL）	286
18	CP88区・北ベルト4層	深鉢・W3b	口縁部：小波状線，波状貼付文〔上端〕，縄文（LR）	286
19	CP88区・北ベルト4層	浅鉢・A8e	口縁部：平線，横位押圧縄文（LR）	286
20	CP88区・北ベルト4層	浅鉢・A8e	口縁部：突起のつく平線，無文（ナデ）	286

第447図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・ベルト4層(2)）

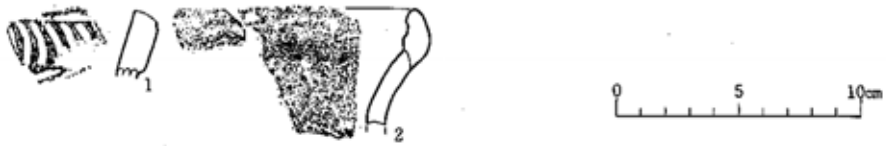
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・北ベルト3層	深鉢・D(I)1a(?)	口縁部：平線，横位平行沈線文，縦楕円状粘土粒貼付文，胴部：縄文（LR）結節文（ハ結び一類）	287
2	CP88区・北ベルト3層	深鉢・D(IIc2)1a	口縁部：区画沈線文，縄文（Lr）	287
3	CP88区・北ベルト3層	深鉢・D(−)−	口縁部：連弧状沈線文	287
4	CP88区・北ベルト3層	深鉢・D(−)−	口縁部：隆線文，区画沈線文	287
5	CP88区・北ベルト3層	深鉢・P(I)1(?)	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文	287

第448図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・ベルト3層(1)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・北ベルト3層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：小突起のつく平縁，横位平行押圧縄文（LR）	287
2	CP88区・北ベルト3層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（LR）	287
3	CP88区・北ベルト3層	深鉢・S5a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（Rℓ）	287
4	CP88区・北ベルト3層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（LR），頸部：横位平行押圧縄文（LR），胴部：縄文（LR）結節文（片結び一線）	287
5	CP88区・北ベルト3層	深鉢・V3	口縁部：小突起のつく平縁，貼付文（上端），縄文（LR），胴部：縄文（LR）	287
6	CP88区・北ベルト3層	深鉢・V2	口縁部：平縁，無文，胴部：縄文（LR）結節文（同結び一逆）	287
7	CP88区・北ベルト3層	深鉢・S11a	口縁部：平縁，無文，胴部：無文	287
8	CP88区・北ベルト3層	深鉢・S11a	口縁部：平縁，無文，胴部：無文，胎土：金雲母を多く含む	287
9	CP88区・北ベルト3層	深鉢・S11a	口縁部：小波状縁，指頭状圧痕（上端），無文，胴部：無文	287
10	CP88区・北ベルト3層	深鉢・D(Ⅰ)10a	口縁部：平縁，区画隆線文，単節竹管による連続刺突文（隆線上），隆線に沿う押圧縄文（LR）	287
11	CP88区・北ベルト3層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，縦位押圧縄文（LR）（上端），横位平行押圧縄文（LR）	287
12	CP88区・北ベルト3層	深鉢・－	胴部：縄文（RL）結節文（片結び一環），底部：網代底（1－1）	
13	CP88区・北ベルト3層	浅鉢・A8c	口縁部：平縁，縄文（RL）結節文（片結び一環）	287

第449図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・ベルト3層(2)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP88区・北ベルト2層	深鉢・D(Ⅰ)3	口縁部：区画沈線文，円圏状沈線文	287
2	CP88区・南ベルト2層	深鉢・S11－	口縁部：平縁，無文，胴部：無文	287

第450図　東側遺物包含層出土土器（CP88区・2層）

C Q88 区

第 7 層：第 451 図

第 451 図 1：胴部破片である。半截竹管による平行沈線文が施されている。

第 451 図 2〜3：頸部と胴下部に 2 つのくびれ部をもつ器形である。2 は、口縁部に半截竹管による横位平行押引き文、胴上部には半截竹管による平行沈線文によって 4 単位の文様が配されている。3 は口縁部上端に縦位の粘土紐貼付文が連続して施され、胴上部には 2 に類する文様が、粘土紐貼付文、半截竹管による押引き文によって 4 単位にわたって施されている。

第 451 図 4：頸部で折れ曲がるように、つよくくびれ、口縁部が著しく外傾する器形である。口縁部上端には 4 単位の椀状に中央のくぼむ突起が付されている。

第 7 層上面：第 452 図

第 452 図 1：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部は内弯気味に外傾する器形である。胴部は底部にむかってゆるやかに膨んでいる。口縁部上端には刻目文が連続して施され、口縁部には山形状沈線文、弧状・渦巻状沈線文が施され、さらに沈線文の片側の上場に沿って半截竹管による連続刺突文が加えられている。頸部隆帯には三角形の彫去が交互に加えられている。胴部には、口縁部文様帯と同様の文様が 2 段にわたって施されている。

第 6 層：第 453 図

第 453 図 1〜3：頸部がゆるやかに外反し、口縁部が肥厚して外傾する器形である。口縁部には、1 が渦巻状沈線文、2 は弧状沈線文が描かれ、さらにこれを結ぶ沈線文が施されている。3 は頸部に半截竹管による平行沈線文によって連続山形状の文様が描かれている。

第 453 図 4：口縁部破片である。文様構成は明らかではない。細い粘土紐の貼付文と半截竹管による押引き文が施されている。

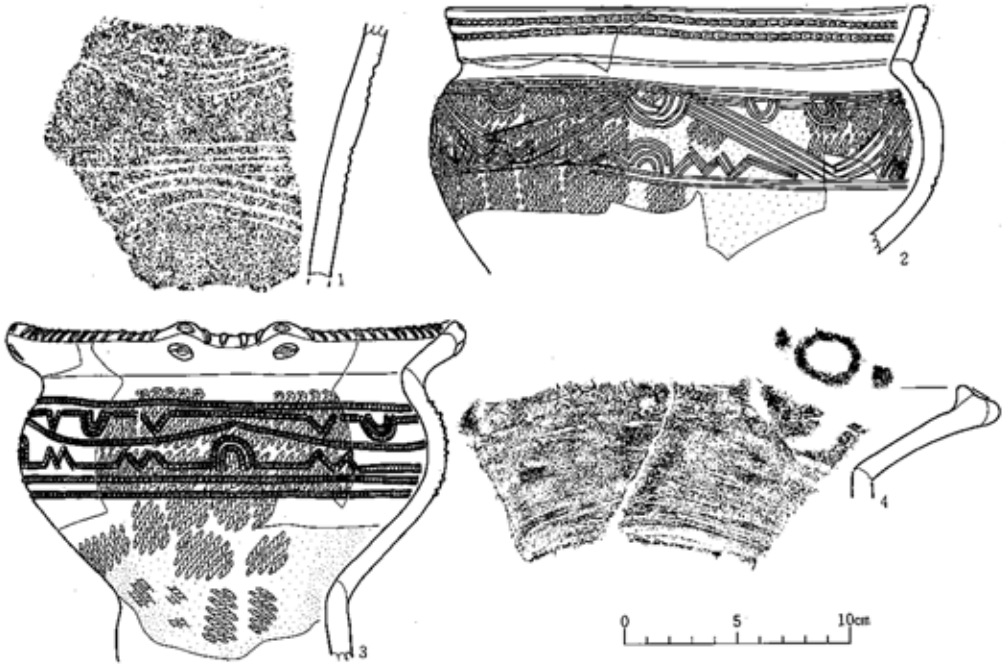
第 5 層：第 454 図

第 454 図 1〜2：文様意匠が施されない土器である。口縁部は肥厚している。

第 454 図 3：口縁部破片である。口縁部上端には指頭状圧痕が加えられている。口縁部には横位平行沈線文と縦位押圧縄文が連続して施されている。

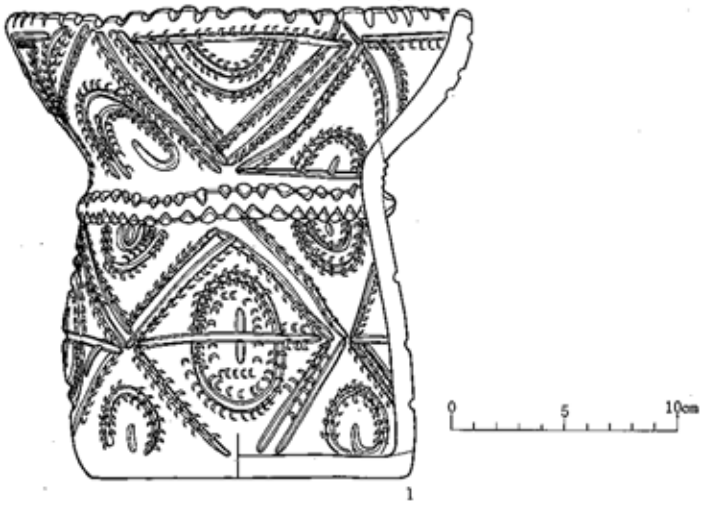
第 4 層：第 455 図

第 455 図 1〜2：口縁部破片である。1 の口縁部には横位平行押圧縄文が施されている。



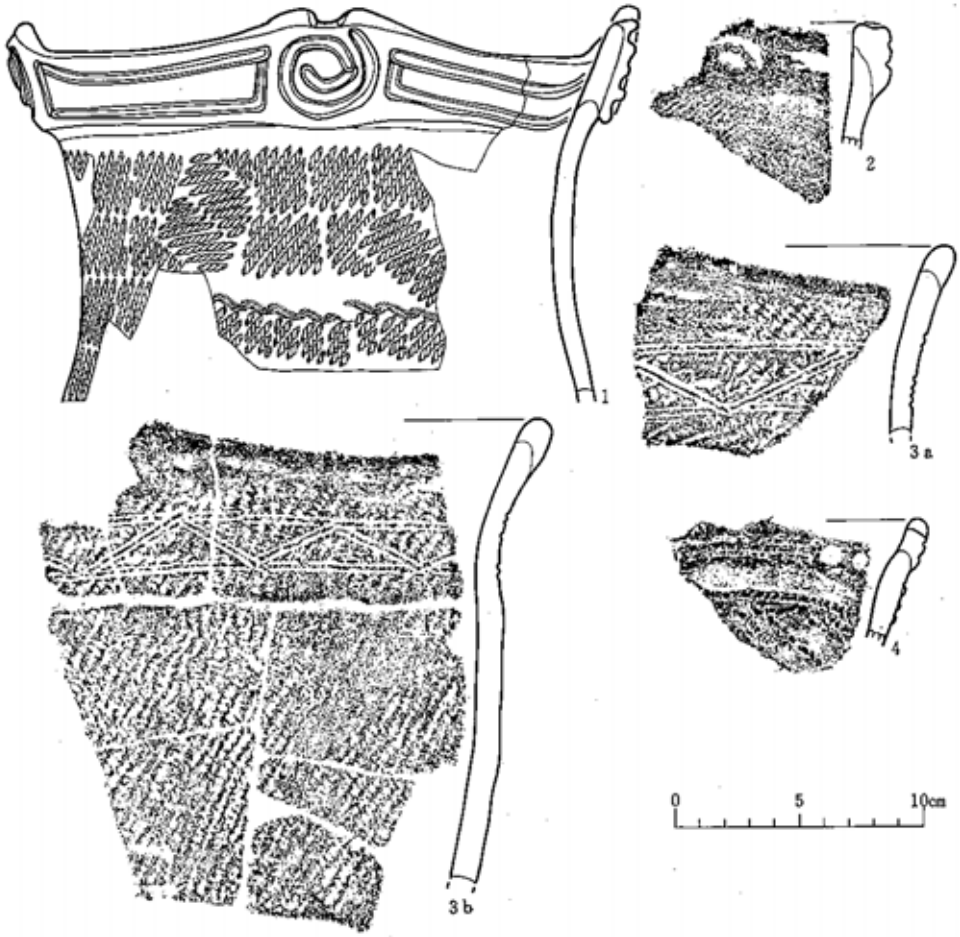
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ88区・7層	深鉢・A−	胴部：半截竹管による平行沈線文（摩滅）	287
2	CQ88区・7層， CQ89区・6層， CQ89区・ベルト1層	深鉢・H2a	口縁部：平縁，半截竹管による鋸歯押引き文，胴部：半截竹管による平行沈線文，縄文（LR）（摩滅）	80−2
3	CQ86区・7層， CP87区・元ベルト4層， CP87区・1層， CQ87区・西ベルト， CQ88区・7層， CT87区・1層	深鉢・H2a	口縁部：小突起のつく平縁，刺突文，粘土紐貼付文（上端），胴部：粘土紐貼付文，半截竹管による押引き文（貼付上），縄文（LR）	79−4
4	CQ88区・7層	深鉢・P1	口縁部：突起のつく平縁，鉤状突起，無文（ミガキ）	287

第451図　東側遺物包含層出土土器（CQ88区・7層）



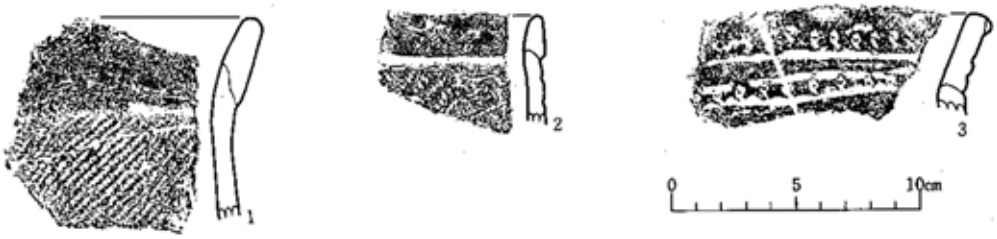
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ88区・7層上面	深鉢・Q1	口縁部：小突起，鋸歯状刻目文（上端），山形状区画沈線文，弧状沈線文，渦巻状沈線文，半截竹管による沈線に沿う連続押刺文，胴部：横位連弧，三角形の配置（隆帯地紋），胴部：山形状区画沈線文，弧状沈線文，「の」字状沈線文，半截竹管による沈線に沿う連続刺突文，底部：ミガキ	79−3

第452図　東側遺物包含層出土土器（CQ88区・7層上面）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ88区・6層 CR88区・1層	深鉢・A(II)3	口縁部：波状線，指頭状圧痕（波頂部），区画沈線文，渦巻状沈線文，胴部：縄文(LR)結節文	81−1
2	CQ88区・6層	深鉢・A(II)3	口縁部：突起のつく平線，貼付文（上端），弧状沈線文，刺突文，沈線文，胴部：縄文（LR）	287
3a,b	CQ88区・6層	深鉢・B1	口頸部：波状線，半截竹管による平行沈線文，縄文（LR），胴部：縄文（LR）	288
4	CQ88区・6層	深鉢・S1	口縁部：小突起のつく平線，円形の窪み，半截竹管による横位押引き文，胴部：粘土紐貼付文，半截竹管による押引き文（貼付上）	287

第453図　東側遺物包含層出土土器（CQ88区・6層）

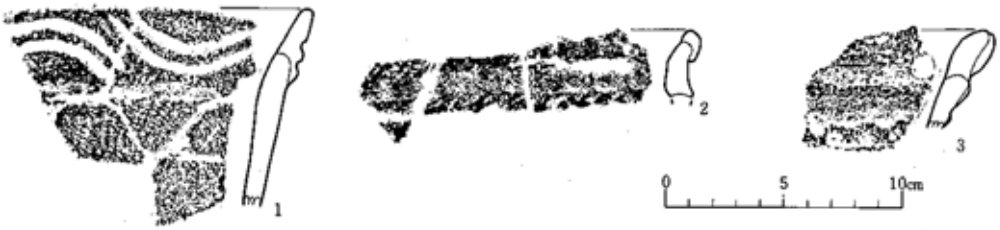


番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ88区・5層	深鉢・A(II)5	口縁部：波状線，無文（ナデ），胴部：縄文（LR）	287
2	CQ88区・5層	深鉢・W2a	口縁部：平線，無文（ナデ），胴部：縄文（LR）結節文（片結び一逆），胎土：金雲母を多く含む	287
3	CQ88区・5層	深鉢・S5e	口縁部：平線，指頭状圧痕（上端），横位平行沈線文，縦位押圧縄文（Lr）	287

第454図　東側遺物包含層出土土器（CO88区・5層）

番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ88区・4層	浅鉢・A4b	口縁部：平縁横位平行押圧縄文（Lr）、胴部：無文	288
2	CQ88区・4層	深鉢・W5	口縁部：小波状縁、指頭状圧痕〔内面〕、無文、胴部：無文	288

第455図　東側遺物包含層出土土器（CQ88区・4層）

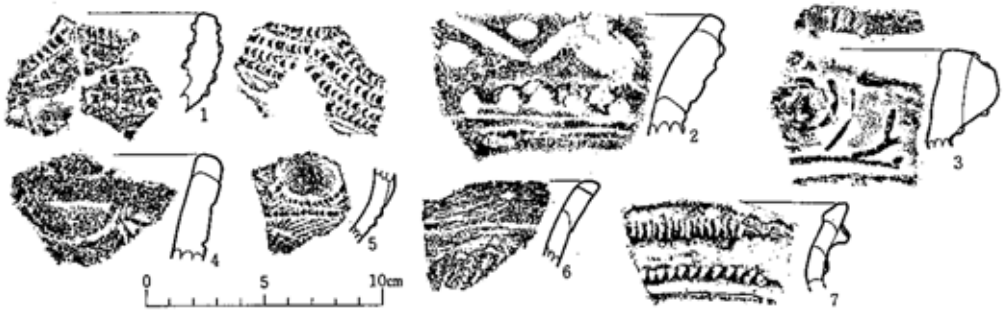


番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ88区・3層	深鉢・A(Ⅰ)−	口縁部：手縁、弧状沈線文、胴部：縄文（LR）	288
2	CQ88区・3層	深鉢・−	口縁部：小突起のつく平縁、縦位押圧縄文（LR）〔突起上〕、縄文（LR）	288
3	CQ88区・3層	深鉢・	口縁部：小突起のつく平縁、突起（剥落）、横位隆線文、頸部：横位隆帯、指頭状圧痕	288

第456図　東側遺物包含層出土土器（CQ88区・3層）

番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ88区・1層	深鉢・O1	口縁部：平縁、横位隆線文、指頭状圧痕〔隆線上〕、帯状把手、胴部：区画隆線文、隆線に沿う押圧縄文（Lr）	288
2	CQ88区・1層	深鉢・D(Ⅰ)−	口縁部：突起のつく平縁、区画沈線文、例突文〔沈線上〕	288

第457図　東側遺物包含層出土土器（CQ88区・1層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CR88区・ベルト1〜2層	深鉢・H4	口縁部：波状縁、粘土紐貼付文、半截竹管による連続例突文〔貼付上〕〔内外面〕、縄文(LR)	288
2	CR88区・ベルト1層	深鉢・A(Ⅰ)2	口縁部：平縁、鋸歯状沈線文、円形の穿孔、刺突文〔下端〕、胴部：半截竹管による平行沈線文	288
3	CR88区・1層	深鉢・N1	口縁部：波状縁、粘土紐貼付文〔上端〕、渦巻状粘土紐貼付文、頸部：横位粘土紐貼付文	288
4	CR88区・1層	深鉢・S1	口縁部：小突起のつく平縁、半截竹管による平行沈線文	288
5	CR88区・1層	深鉢・H2a	胴部：円形貼付文、粘土紐貼付文、半截竹管による押引き文〔貼付上〕、縄文（LR）	288
6	CR88区・1層	深鉢・S9b	口縁部：小波状部をもつ平縁、指頭状圧痕〔上端〕、無文（ナデ）	288
7	CR88区・1層	深鉢・H8b(?)	口縁部：平縁、横位平行隆線文、縦位例突文〔隆線上〕	288

第458図　東側遺物包含層出土土器（CR88区・1層）

第3層：第456図

第456図1：口縁部が肥厚して外傾する器形である。口縁部には、弧状沈線文が描かれている。

第456図2〜3：口縁部破片である。2は突起上に縦位押圧縄文、3は横位隆線文・指頭状圧痕が施されている。

第1層：第457図

第457図1〜2：口縁部破片である。1の頸部には橋状把手が設けられている。2の口縁部上端には人面突起が付されている。

ＣＲ88区

第1層：第458図。ベルト第2〜1層を併示。

第458図1〜6：口縁部〜胴部破片である。多くは口縁部が肥厚している。粘土紐貼付文、半截竹管による平行沈線文・連続刺突文が施されている。

第458図7：口縁部破片である。口縁部には横位平行隆線文、縦位刺突文が施されている。

（24）89 列（CM89 区・CN89 区・CO89 区・CP89 区・CQ89 区・CR89 区）

CM89 区

第 1 層：第 459 図

第 459 図 1～5：口縁部～胴部破片である。いずれも文様構成は明らかではない。隆線文、押圧縄文、半截竹管による刺突文が認められる。

CN89 区

第 5 層上面：第 460 図～第 465 図

第 460 図 1：胴部破片である。鋸歯状の粘土紐貼付文が施されている。

第 460 図 3：頸部で「く」字状にくびれ、口縁部が外傾する器形である。口縁部には横位平行沈線文、鋸歯状沈線文が施されている。

第 460 図 3：頸部で「く」字状にくびれ、口縁部がわずかに内弯しながら外傾する器形である。口縁部上端には渦巻状を呈する突起ほかが付されている。口縁部には 2 つの横位橋状部と盲孔を中心として円圏状・鋸歯状・横位の平行する沈線文が描かれている。

第 461 図 1：口縁部破片である。横位平行沈線文が施されている。

第 461 図 2～3：胴部破片である。指頭状圧痕の施された懸垂隆線文・沈線文が施されている。3 には、縦位弧状の沈線文が施されている。

第 461 図 4：胴部から口縁部にかけてゆるやかに内弯する器形である。胴部は横位隆線文・「Y」字状懸垂隆線文によって区画され、隆線に沿って沈線文が施されている。

第 461 図 5～6：胴部破片である。弧状の区画隆線文・沈線文が施されている。

第 461 図 7：弁状の波状縁をもつ浅鉢形土器と思われる。波頂部下には連弧状貼付文が付されている。

第 461 図 8：頸部が「く」字状にくびれ、口縁部が短く外傾し、胴部が膨む器形である。口縁部上端には、内面「の」字状を呈する突起と 3 個 1 単位の小波状部が 4 単位にわたって配されている。口縁部には、横位平行沈線文と交互刺突文からなる交互刺突帯が全周している。胴部では胴上半に文様帯が設けられている。弧状・楕円形状の区画隆線文・沈線文間に三角形の彫去、渦巻状沈線文が配されている。胴中位には連弧状押引き文・三角形の彫去が帯をなして全周している。胴下部には縄文・結節文が施されている。

第 462 図 1～6：口縁部に弧状あるいは横位の平行する押圧縄文が施されている土器である。1 は隆線文とともに用いられ、区画中央には三叉状押圧縄文が施されている。5 は頸部がゆる

い「く」字状にくびれ、口縁部には重層する横位平行押圧縄文が施されている。6 の口縁上部には「の」字状貼付文が付され、口縁部に沿って押圧縄文が施されている。

第462図7：口縁部は複合口縁状をなしている。口縁部には連弧状の押圧縄文が施されている。

第 462 図 8〜10：胴部破片である。8〜9 は隆線文、刻目文、連弧状沈線文が施されている。10 は隆線文、押圧縄文が施されている。

第 462 図 11：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部が短く外傾し、胴部が膨む器形である。口縁部は波状縁を呈し、波頂部には渦巻状の貼付文が配されている。頸部の波頂部下には、橋状把手が付され、また、把手間中央には「x」字状貼付文が施されている。胴部は 4 単位の「Y」字状懸垂隆線文によって大きく区画され、胴上部に横位平行沈線文、連弧状・渦巻状沈線文が施されている。

第 463 図 1：頸部が「く」字状にくびれ、口縁部はわずかに内弯しながら外傾する器形である。口縁部上端には「S」字状隆線文を組みあわせた把手が設けられている。口縁上部には連弧状貼付文が施され、口縁部には横位平行隆線文、半截竹管による平行沈線文・連続刺突文が配されている。

第 463 図 2：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部はわずかに内弯しながら外傾する器形である。口縁部には横位平行押圧縄文と縦位押圧縄文が連続して施されている。

第 464 図 1：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部は外傾する器形である。胴部はゆるやかに膨んでいる。口縁部・胴部ともに 5 単位の構成をとっている。口縁上部には指頭状圧痕の施される横位隆帯がめぐり、5 つの円環状貼付文が付されている。口縁下部には円形竹管文が施される隆線文によって長方形状の区画が構成され、区画内には 2 個 1 対の渦巻状沈線文が施されている。胴部は、懸垂沈線文によって区画が構成され、区画内には鋸歯状、鍵形状、菱形状の各種沈線文が配されている。

第 464 図 2〜4：胴底部資料である。2 の底面には、網代痕が残されている。

第 465 図 1〜6、8〜9：隆線文や押圧縄文・沈線文によって文様が構成され、なおかつ縦位押圧縄文の連続施文の施される土器である。1 は頸部が「く」字状にくびれ、口縁部は内弯しながら外傾する器形である。口縁部には連弧状押圧縄文が施され、口縁部下端に縦位押圧縄文の連続施文が施されている。

第 465 図 6〜7、10：口縁部の破片である。6 は弧状文が隆線文、沈線文によって施されている。7 は渦巻状・弧状沈線文、半截竹管による横位平行沈線文・連続刺突文が施されている。10 は頸部に横位隆線文が施されている。

第 465 図 11：浅鉢形土器である。底面に網代痕が残されている。

第４層：第 466 図～第 468 図

第 466 図 1～3：頸部がゆるやかに外反し口縁部が肥厚して外傾する器形と思われる。1～2 には半截竹管による平行沈線文が施されている。

第 466 図 4：胴部破片である。細い粘土紐貼付文と半截竹管による連続刺突文が施されている。

第 466 図 5～18：口縁部破片である。5～9 は隆線文、沈線文、交互刺突文によって文様が構成される土器である。10～18 は隆線文、押圧縄文によって文様が構成される土器である。ただし、縦位の押圧縄文の連続施文はみられない。

第 466 図 19～25：胴部破片である。19 は、横位平行押圧縄文が施されている。20～25 は区画隆線文と沈線文、特に連弧状沈線文が施されている。

第 467 図 1～10、12～13、第 466 図 2～3：口縁部～胴部資料で、隆線文、押圧縄文、刺突文によって文様が構成される土器である。特に、縦位押圧縄文の連続施文、連弧状貼付文・押圧縄文が顕著にみられる。第 467 図 1 は頸部が「く」字状にくびれ、口縁部が外傾する器形である。口縁部は四波状縁である。口縁上部と頸部隆帯上に縦位押圧縄文が連続施文されている。口縁下部には、口縁に沿う押圧縄文が施されている。2 は口縁部が波状縁を呈し、連弧状隆線文・押圧縄文が施され、頸部には「x」字状貼付文と縦位押圧縄文が連続して施されている。3 は口縁上部に連弧状貼付文、口縁下部に縦位押圧縄文、頸部に横位平行沈線文と連続刺突文が施されている。12 は口縁部に連続して縦位押圧縄文が施され、頸部隆帯に、指頭状圧痕が連続して施されている。他は文様構成が明らかではない。

第 467 図 11：頸部でゆるやかに外反する器形である。器外面に粘土帯の継目が故意に残され、縦位指頭によるナデツケが加えられている。

第 468 図 1、4～8：口縁部～胴部破片で隆線文や沈線文が施される土器である。4 は橋状把手上に「Ｓ」字状貼付文が配されている。6～7 には鋸歯状沈線文が施されている。

第 468 図 9～12：文様意匠の施されない土器である。

第４層上面：第 469 図

第 469 図 1～7：口縁部～胴部破片である。文様の施される土器では、縦位押圧縄文の連続施文、連弧状押圧縄文、波状沈線文他が認められる。

第 469 図 8：浅鉢形土器である。口縁部には「x」字状区画隆線文が施され、区画内には縦位押圧縄文が連続施文されている。

第3層：第470図～第471図

第470図1～2：胴部破片である。1は弧状沈線文、2は半截竹管による平行沈線文が施されている。

第470図3：把手部破片である。区画沈線文、三角形の彫去、刺突文が施されている。

第470図4：口縁部には、「x」字状貼付文と円圏状沈線文が施され、頸部には半截竹管による横位平行沈線文、連続刺突文が施されている。

第470図5～6、9：胴部破片である。区画隆線文と隆線に沿う沈線文が施されている。

第470図7～8：口縁部破片である。口縁に沿う押圧縄文が施されている。

第470図10～12、14～18、24：口縁部～胴部破片である。縦位押圧縄文、連弧状押圧縄文が施されている。

第470図13：口縁部破片である。半截竹管による平行沈線文・連続刺突文が施されている。

第470図19～23：口縁部～胴部破片である。刻目の加えられる隆線文、連弧状沈線文が施されている。

第470図25～26：文様意匠の施されない土器である。

第470図27：浅鉢形土器である。口縁部には「x」字状区画隆線文が配され、区画内には横位押圧縄文と縦位押圧縄文が施されている。

第471図1：頸部が「く」字状にくびれ、口縁部がわずかに内弯しながら外傾し、胴部が膨む器形である。口縁部は四波状縁をなし、「の」字状・「S」字状貼付文が波頂部に付されている。口縁上部には「x」字状区画隆線文、口縁下部及び胴部2段にわたって弧状区画隆線文が施されている。隆線上には半截竹管による連続刺突文が施され、隆線に沿って半截竹管による平行沈線文が描かれている。胴下部には、連弧状貼付文が帯状にめぐっている。

第2層：第472図

第472図1：浅鉢形土器である。内面には「の」字状貼付文が付されている。

第1層：第473図

第473図1～2、6：弁状を呈する波状縁の口縁部破片と思われる。

第473図3：口縁部破片である。口縁部上端には刻目状に押圧縄文が連続して施されている。口縁部には横位平行沈線文が配されている。

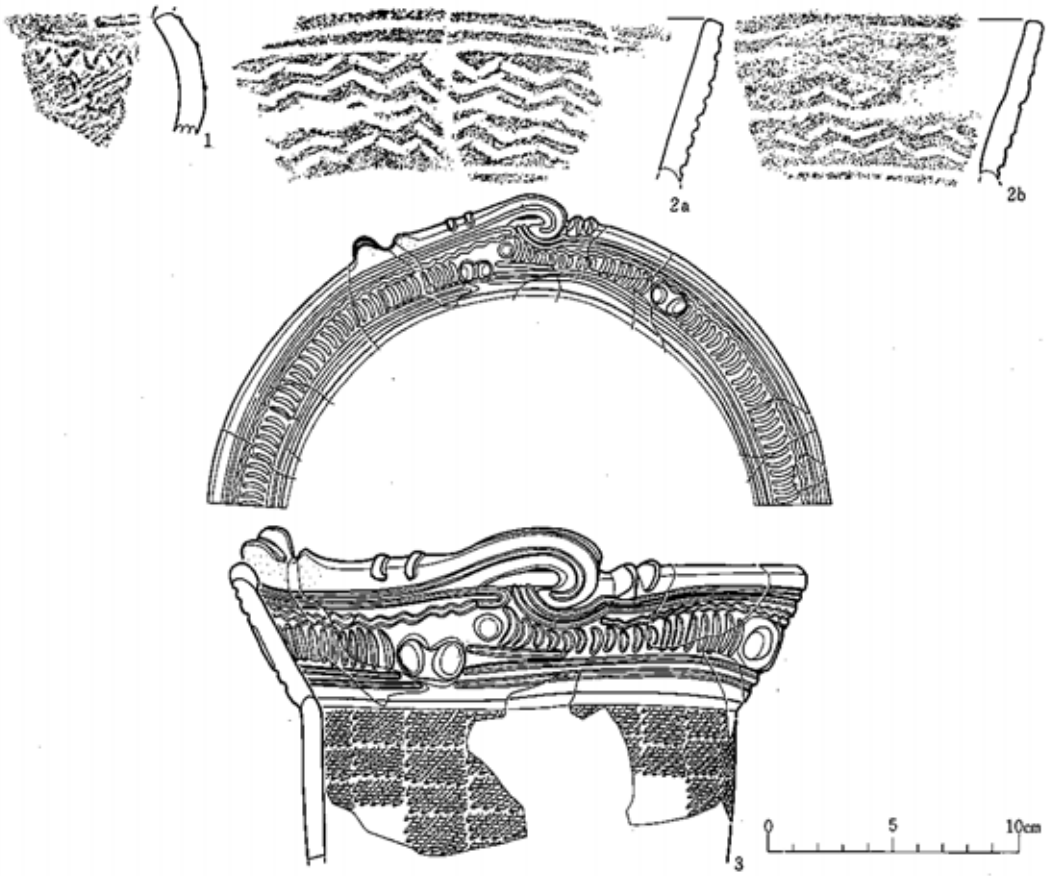
第473図4～5：口縁部破片である。隆線文、押圧縄文が施されている。

第473図7：波状縁をなす口縁部破片である。波頂部には渦巻状の隆線文が付されている。

第473図8～12：口縁部～胴部破片で、縦位押圧縄文あるいは刺突文の連続施文のみられる

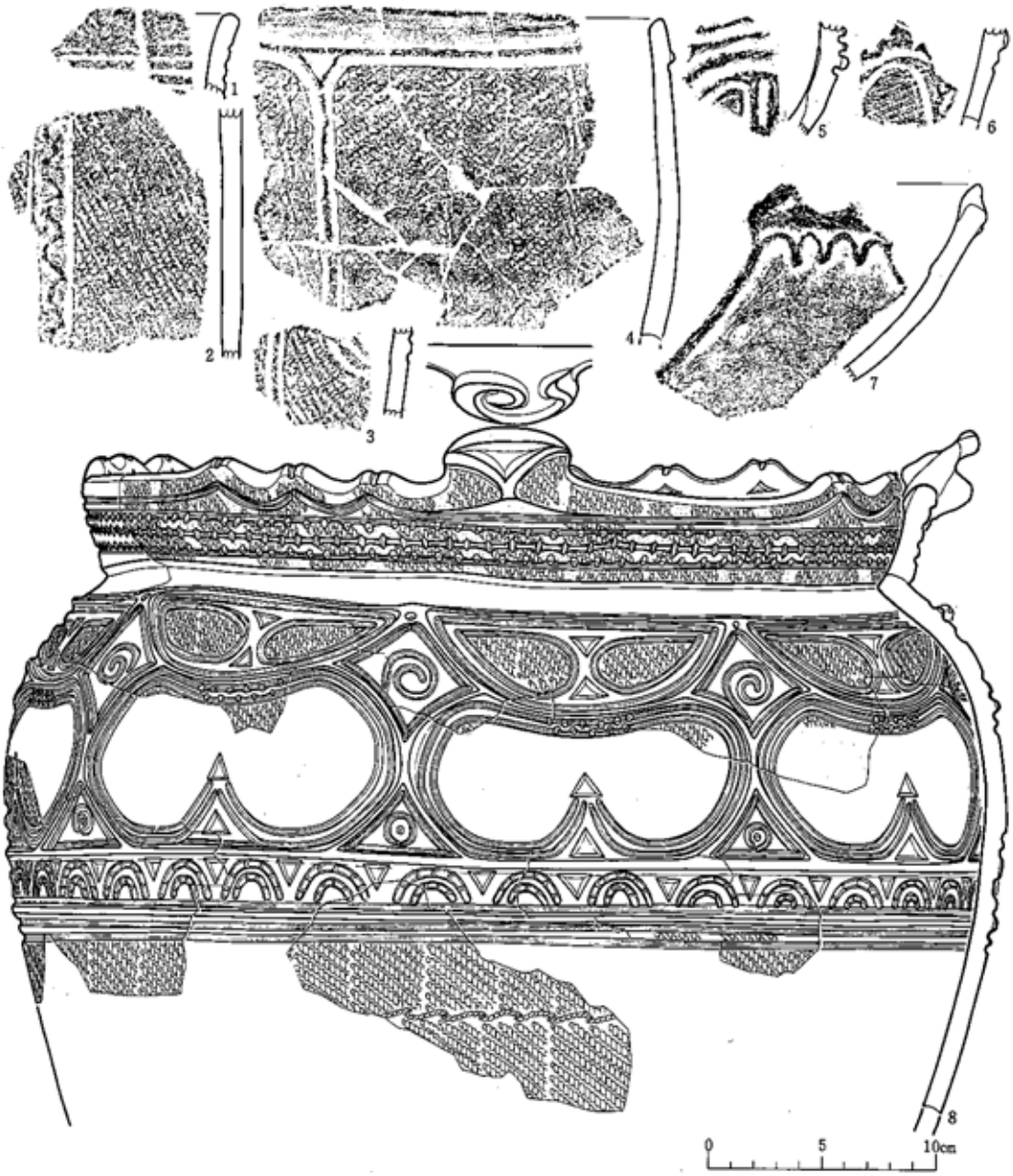
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CM89区・1層	深鉢・D(Ⅰ)8c	口縁部；平縁，区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（Lr）	288
2	CM89区・1層	深鉢・D(Ⅰ)8c	口縁部；平縁，横位隆線文，平截竹管による刺突文（隆線上）	288
3	CM89区・1層	深鉢・D(Ⅰ)5b	口縁部；平縁，横位隆線文，縦位押圧縄文（LR），横位沈線文，鋸歯状沈線文	288
4	CM89区・1層	深鉢・D(Ⅰ)5b	口縁部；平縁，横位隆帯文，縦位押圧縄文（Lr）	288
5	CM89区・1層	深鉢・W4	胴部；隆線文，沈線文	288

第459図　東側遺物包含層出土土器（CM89区・1層）



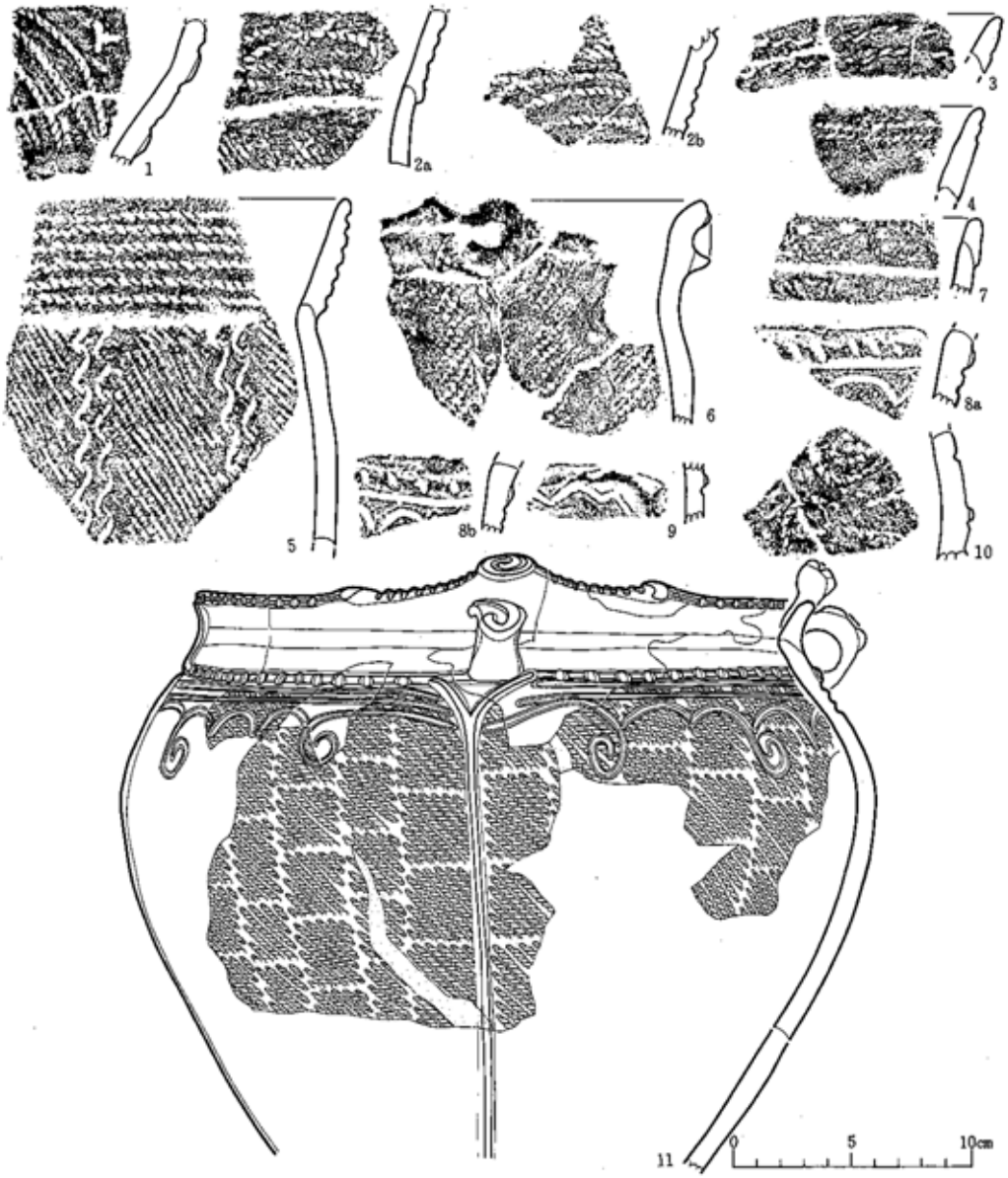
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CN89区・5層上面	深鉢・H2a	胴部；粘土紐貼付文，縄文（LR）	289
2a,b	CN89区・5層上面	深鉢・E(Ⅰ)4b	口縁部；平縁，横位平行沈線文，鋸歯状沈線文	289
3	CN89区・5層上面	深鉢・D(Ⅰ)3	口縁部；突起のつく平縁，鋸歯状突起，粘土紐貼付文（上端），横位平行沈線文，鋸歯状沈線文，穿孔，円形状弧状沈線文，楕円状沈線（「楕円部間隔」），胴部；縄文（RL）	80−4

第460図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・5層上面(1)）



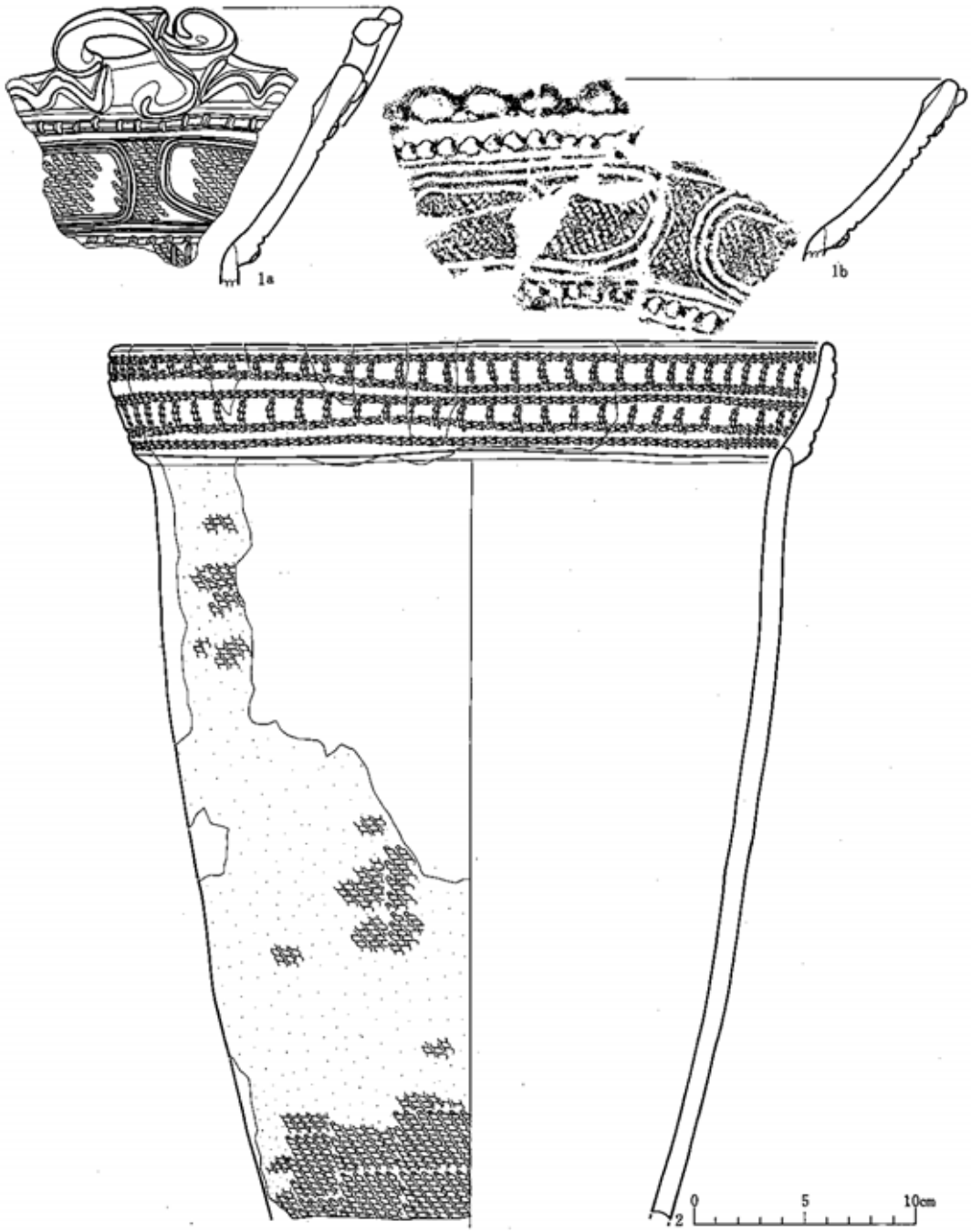
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CN89区・5層上面	深鉢・S3C	口縁部：平縁，横位平行沈線文	289
2	CN89区・5層上面	深鉢・—	胴部：懸垂隆線文，指頭状圧痕（隆線上），縦位沈線文，縄文（LR）	289
3	CN89区・5層上面	深鉢・—	胴部：区画沈線文，縄文（RL）	289
4	CN89区・5層上面	深鉢・N9a	口縁部：平縁，無文（ナデ），胴部：横位隆線文，「Y」字状懸垂隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（RL）結節文（ハ結び一環）	289
5	CN89区・5層上面	深鉢・N—	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文	289
6	CN89区・5層上面	深鉢・N9a	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（RL）	289
7	CN89区・5層上面	浅鉢・B3	口縁部：波状縁，連弧状貼付文，胴部：無文（ミガキ）	289
8	CN89区・5層上面，CN88区・北ベルト3層	深鉢・N5a	口縁部：突起のつく平縁，「の」字状貼付文（突起上），縦位刻目文（小突起上），口縁に沿う沈線文，横位平行沈線文，交互刺突文，縄文（RL），胴部：無文（ナデ），胴部：隆対する弧状区画隆線文，楕円形貼付文，円形刺突文（貼付上），隆線に沿う沈線文，交互刺突文，渦巻状沈線文，三角形の彫出，連弧状押引き文，縄文（RL）結節文（ハ結び一環）	81−2

第461図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・5層上面(2)）



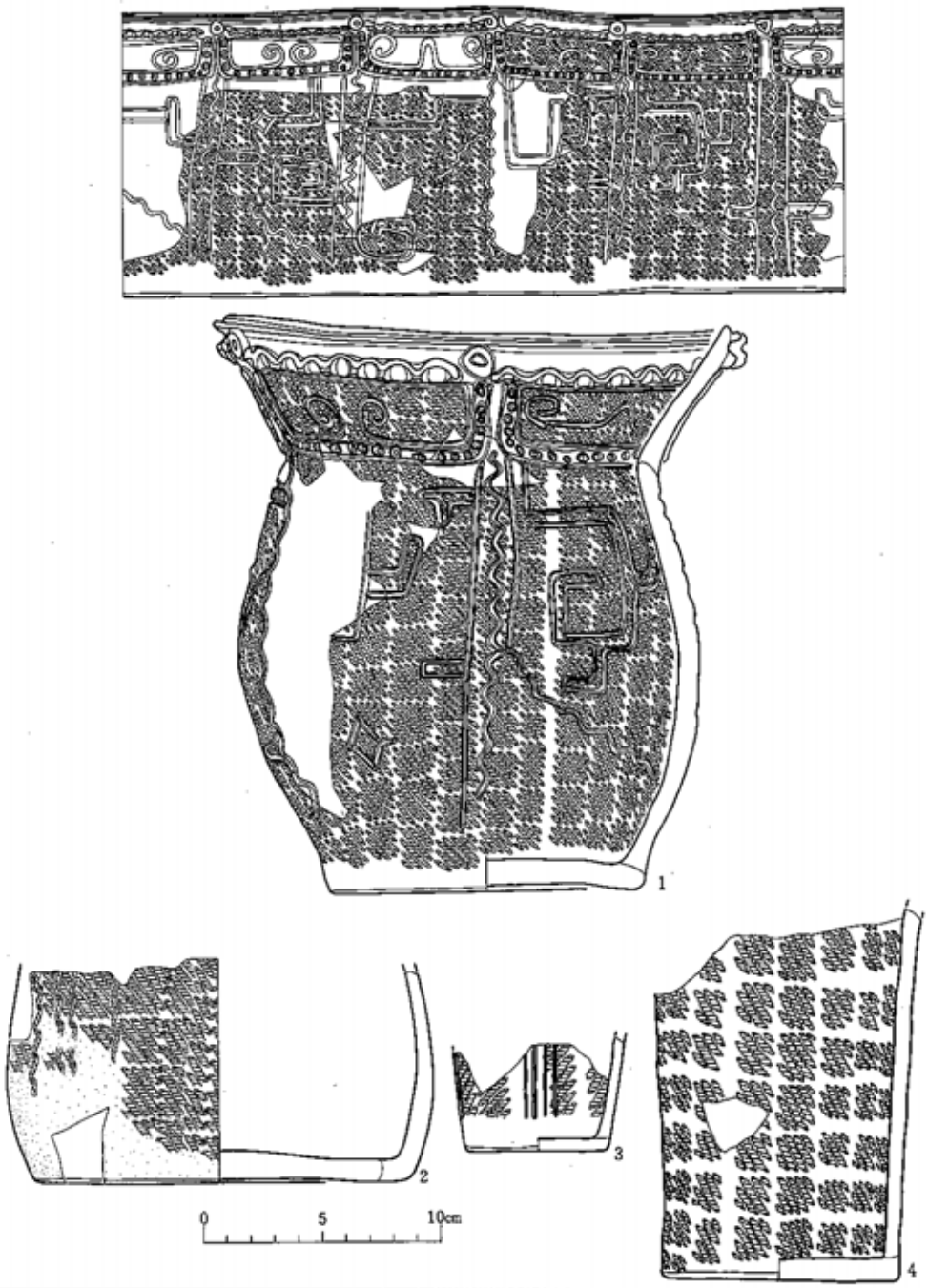
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CN89区・5層上面	深鉢・D(Ⅰ(?))8c	口縁部：弧状区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），三叉状押圧縄文（LR）	289
2a,b	CN89区・5層上面	深鉢・D(Ⅰ(?))8c	口縁部：区画押圧縄文（Lr），縄文（Lr）	289
3	CN89区・5層上面	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平線，横位平行押圧縄文（RL）	289
4	CN89区・5層上面	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平線，横位平行押圧縄文（RL）	289
5	CN89区・5層上面	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平線，横位平行押圧縄文（RL），胴部：縄文（LR）結節文（片結び一結）	289
6	CN89区・5層上面	深鉢・V3	口縁部：突起のつく平線，「の」字状貼付文，口縁に沿う押圧縄文（RL），縄文（RL），胴部：縄文（RL）結節文（両結び一波）	289
7	CN89区・5層上面	深鉢・S－(?)	口縁部：平線，湾弧状押圧縄文（Lr），胴部：（Lr）	289
8a,b	CN89区・5層上面	深鉢・D－	胴部：横位隆線文，隆線に沿う沈線文，刺突文（隆線文），縄文（LR）	289
9	CN89区・5層上面	深鉢・－	胴部：区画隆線文，鋭角状沈線文	289
10	CN89区・5層上面	深鉢・N－	胴部：渦巻状隆線文，隆線に沿う押圧縄文（Lr），渦巻状押圧縄文（Lr）	289
11	CN89区・5層上面	深鉢・N10	口縁部：突起のつく楕状線，渦巻状貼付文（欠損部），縦位刻目文（上端），「ｚ」字状貼付文，横状把手，渦巻状貼付文，（把手上）胴部：横位隆線文，「Ｙ」字状隆起隆線文，横位沈線文，湾弧状沈線文，渦巻状沈線文，縄文（LR）（摩滅），底部：（摩滅）	83－2

第462図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・5層上面(3)）



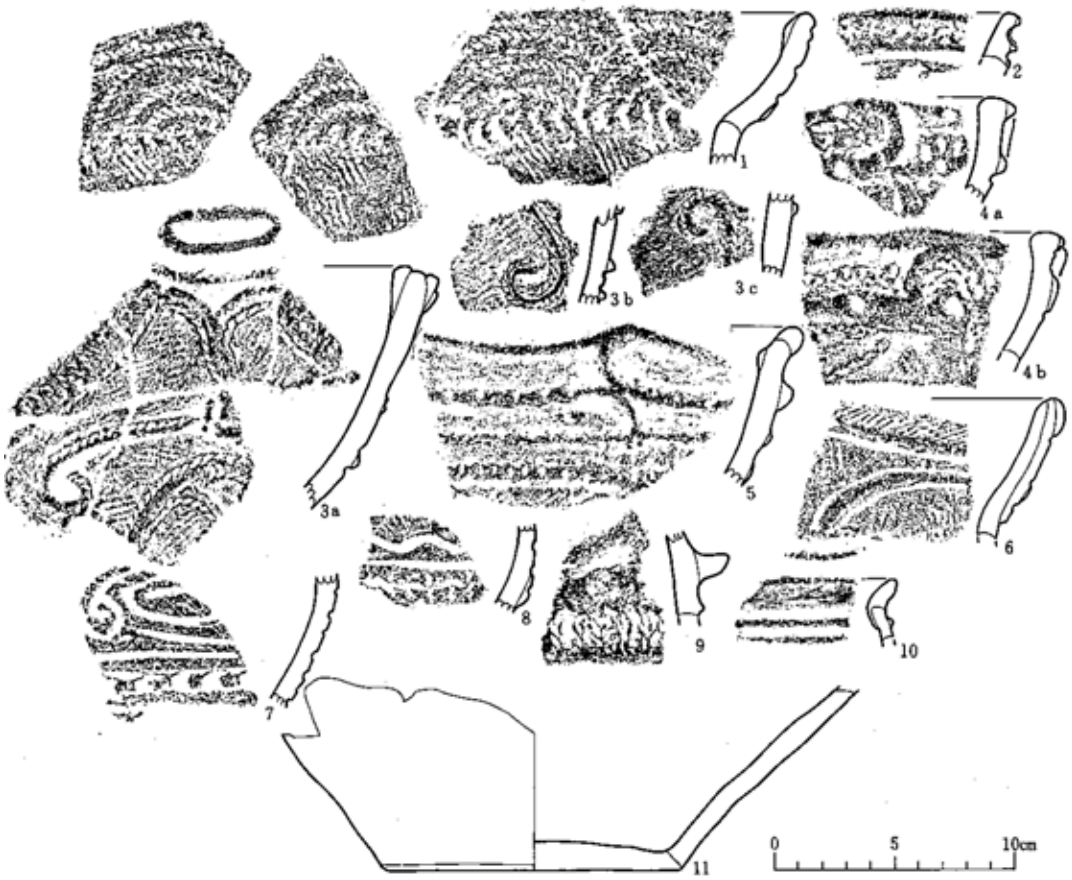
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1a,b	CN89区・5層上面	深鉢・D(Ⅰ)6e	口縁部：横方向つく平線，「S」字状沉線，渦巻状結行文，連続状結行文，横位平行縄縄文，半截竹管による連続刺突文（隆線上），半截竹管による平行沉線文，縄文（LR）	289
2	CN89区・5層上面	深鉢・D(Ⅰ)1e	口縁部：平線，横位平行押圧縄文（LR），縦位押圧縄文（LR），（摩滅）胴部：縄文（LR）（摩滅）	82−1

第463図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・5層上面(4)）



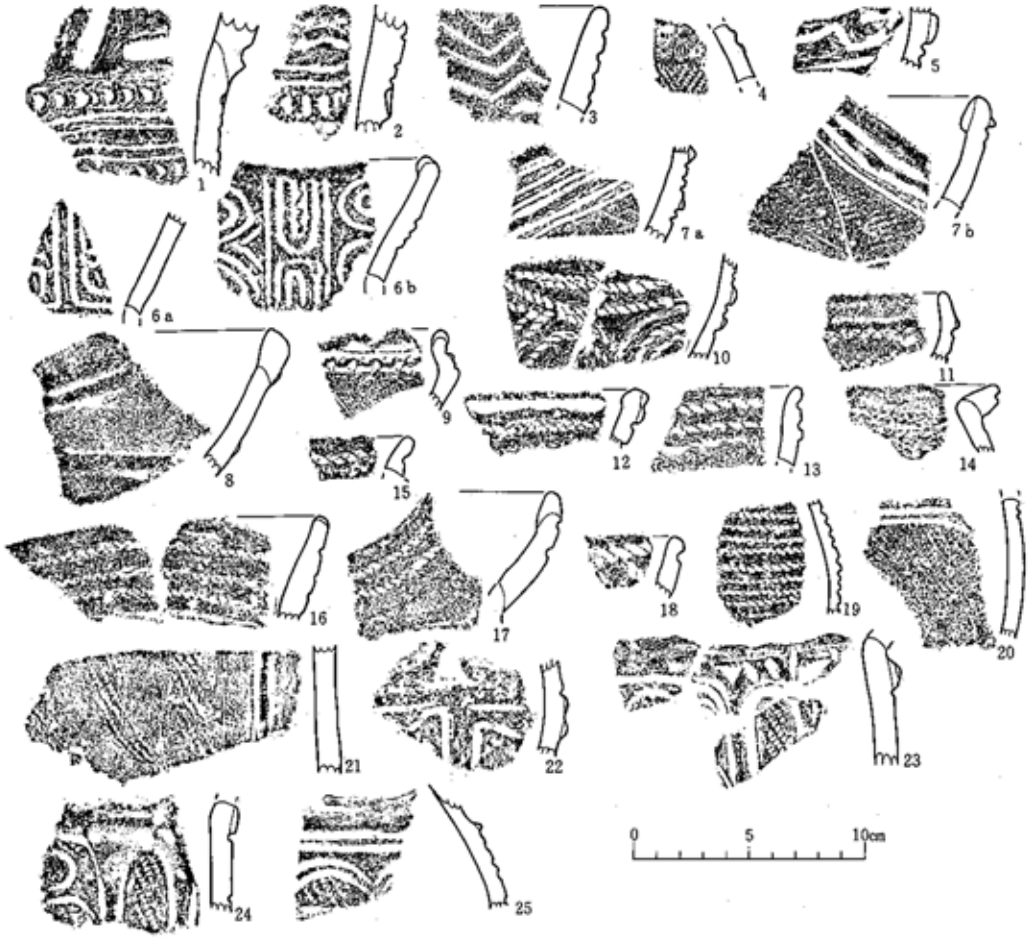
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CN89区・5層上面	深鉢・E(Ⅰ)4f	口縁部：平縁，無文隆帯，沿線状沈線。内湾状貼付文，区画隆線文，円形竹管文(隆線上)，隆線に沿う沈線文，渦巻状沈線文，縄文(LR)，胴部：区画沈線文，鍵盤状・鍵形状・楕形状沈線文，縄文(LR)，底部：網代痕（不明）→ナデ	83－1
2	CN89区・5層上面	深鉢・－	胴部：結束（第1種）縄文（LR×LR）結節文（片結び一類），底部：網代痕（2－4）	
3	CN89区・5層上面	深鉢・－	胴部：半截竹管による平行沈線文，縄文（RL），底部：ナデ	
4	CN89区・5層上面	深鉢・－	胴部：縄文（LR）底部：ナデ	

第464図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・5層上面(5)）



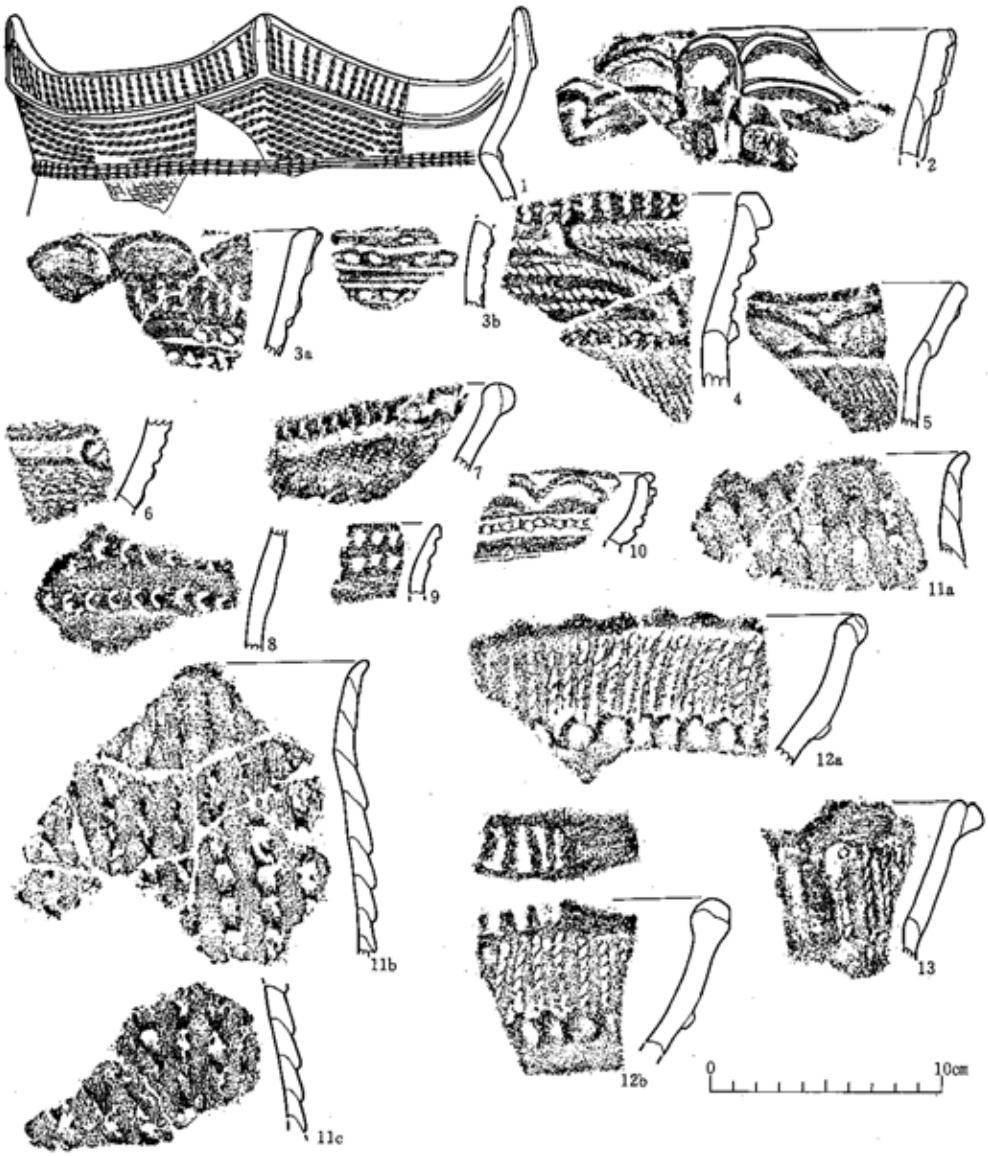
番号	地区・層位	器形・分類	文　様　の　特　徴	図版
1	CN89区・5層上面、CN89区・西ベルト2層、CN89区・表土	深鉢・D(Ⅰ)5a	口縁部：平縁、波状押圧縄文（Lr）、縦位押圧縄文（Lr）（下端）、胴部：縄文（Lr）結節文（片結び一種）	290
2	CN89区・5層上面	深鉢・D(1)5b	口縁部：平縁、縦位押圧縄文（Lr）、横位隆線文、隆線に沿う沈線文	290
3a,b,c	CN89区・5層上面、CN89区・4層	深鉢・D(Ⅱc2)1b	口縁部：波状縁、円環状貼付文（波頂部）、区画隆線文、渦巻状隆線文、隆線に沿う押圧縄文(RL)、縦位押圧縄文（RL）、縄文（RL）	290
4a,b	CN89区・5層上面、CN89区・4層	深鉢・D(1)−	口縁部：平縁、横位平行隆線文、指頭状圧痕（隆線上）、弧状貼付文、「の」字状貼付文、隆線に沿う押圧縄文（LR）、縦位押圧縄文（LR）、縄文（LR）	290
5	CN89区・5層上面	深鉢・D(Ⅱ−)−	口縁部：波状縁、口縁に沿う隆線文、横位平行隆線文、弧状隆線文、指頭状圧痕（隆線上）、縦位押圧縄文（LR）、縄文（LR）	290
6	CN89区・5層上面	深鉢・D(Ⅱ−)−	口縁部：波状縁、区画隆線文、隆線に沿う沈線文、縄文（Lr）	290
7	CN89区・5層上面	深鉢・D−(?)	口縁部：渦巻状隆線文、隆線に沿う沈線文、平頭竹管による横位平行沈線文、平頭竹管による連続刺突文、縄文（RL）	290
8	CN89区・5層上面	深鉢・E−(?)	口縁部：波状沈線文、横位沈線文、縦位押圧縄文（Lr）	290
9	CN89区・5層上面	深鉢・O−	口縁部：横位隆帯、指頭状圧痕（隆線上）、縦位押圧縄文（RL）	290
10	CN89区・5層上面	深鉢・−	口縁部：平縁、無文（ナデ）、胴部：横位隆線文	290
11	CN89区・5層上面	浅鉢・−	胴部：無文（ナデ）底部：胴代底（2＝4b）→ナデ	

第465図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・5層上面(6)）



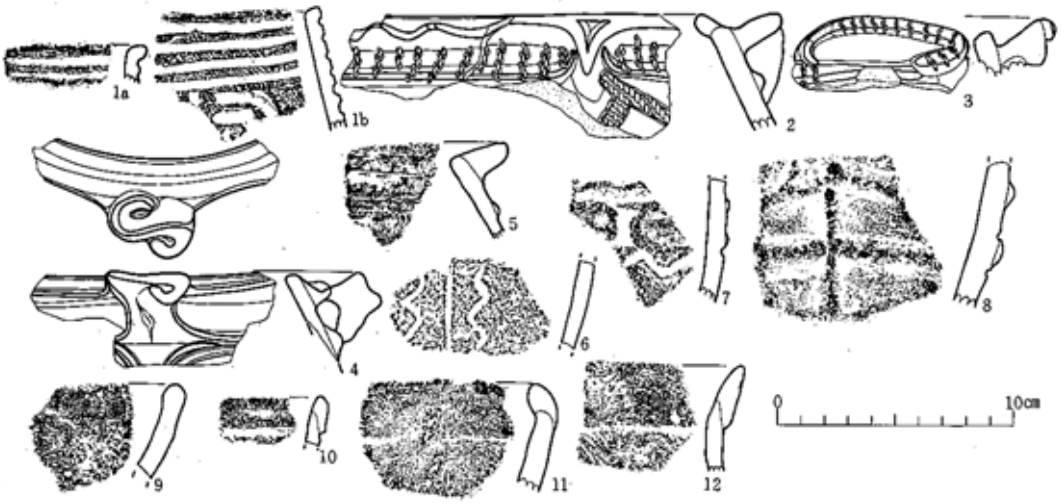
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CN89区・4層	深鉢・A−	口縁部：沈線文，半截竹管による横位平行沈線文，半截竹管による連続刺突文	290
2	CN89区・4層	深鉢・A−	口縁部：半截竹管による平行沈線文，鋸沈線文〔下端〕	290
3	CN89区・4層	深鉢・A(Ⅰ)3	口縁部：平縁，鎌倉状沈線文	290
4	CN89区・4層	深鉢・H2a	胴部：粘土紐貼付文，半截竹管による連続刺突文〔粘付上〕，羽状縄文（RL，LR）	290
5	CN89区・4層	深鉢・−	口縁部：隆線文，区画沈線文，縄文（RL）	290
6a,b	CN89区・4層	深鉢・D(Ⅱc2)1a	口縁部：波状縁，区画沈線文，交互刺突文，縄文（RL）	290
7a,b	CN89区・4層	深鉢・D(Ⅱc2)1a	口縁部：波状縁，口縁に沿う隆線文，隆線に沿う隆線文，縄文（LR）	291
8	CN89区・4層	深鉢・D(Ⅱc2)1a	口縁部：波状縁，口縁に沿う隆線文，横位隆線文	291
9	CN89区・4層	深鉢・K3a	口縁部：小突起のつく平縁，横位平行沈線文，交互刺突文；胴部：縄文（Lr）	291
10	CN89区・4層	深鉢・D(Ⅰ)10a	口縁部：区画，隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	291
11	CN89区・4層	深鉢・D(Ⅰ)10a(?)	口縁部：平縁，口縁に沿う隆線文，区画押圧縄文（RL）	291
12	CN89区・4層	深鉢・D(Ⅰ)10a(?)	口縁部：平縁，口縁に沿う隆線文，横位平行押圧縄文（LR）	291
13	CN89区・4層	深鉢・D(Ⅰ)10a(?)	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（LR）	291
14	CN89区・4層	深鉢・L−(?)	口縁部：横位平行押圧縄文（RL）	291
15	CN89区・4層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，口縁に沿う押圧縄文（LR）	291
16	CN89区・4層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：小突起のつく平縁，横位平行押圧縄文（LR）	291
17	CN89区・4層	深鉢・D(Ⅱ−)−	口縁部：波状縁，口縁に沿う押圧縄文（Lr）	291
18	CN89区・4層	深鉢・E(Ⅰ)−	口縁部：平縁，区画押圧縄文（LR）	291
19	CN89区・4層	深鉢・F or J−	胴部：横位平行押圧縄文（Lr）	291
20	CN89区・4層	深鉢・N9a	胴部：横位平行沈線文，縄文（摩滅）	291
21	CN89区・4層	深鉢・−	胴部：懸垂隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（LR）	291
22	CN89区・4層	深鉢・N−	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，刺突文	291
23	CN89区・4層	深鉢・D−	胴部：横位隆線文，「Y」字状懸垂隆線文，縦位刻目文〔隆線上〕，隆線に沿う沈線文，縄文（LR）	291
24	CN89区・4層	深鉢・D−	胴部：横位隆線文，「Y」字状懸垂隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（LR）	291
25	CN89区・4層	深鉢・J1a	胴部：横位隆線文，隆線に沿う沈線文，連弧状沈線文，縄文（LR）	291

第466図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・4層(1)）



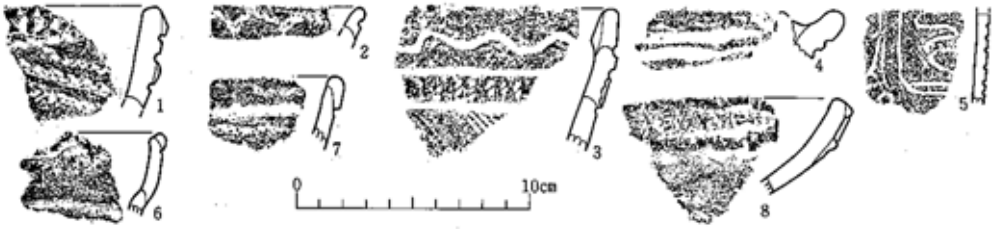
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CN89区・4層、CN89区・表土、CN89区・3層	深鉢・E(IIa)3	口縁部：波状縁、口縁に沿う隆線文、縦位貼付文、縦位押圧縄文（LR）、隆線に沿う押圧縄文（LR）、頸部：横位隆帯、縦位押圧縄文（LR）、胴部：縄文（LR）	89−1
2	CN89区・4層、CN89区・3層	深鉢・S5d	口縁部：波状縁、連弧状隆線文、隆線に沿う押圧縄文(LR)、頸部：「ﾊ」字状貼付文、縦位押圧縄文(LR)	291
3a,b	CN89区・4層	深鉢・S5e	口縁部：平縁、連弧状貼付文、縦位押圧縄文（LR）、頸部：横位平行沈線文、刺突文	291
4	CN89区・4層	深鉢・D(I)10−	口縁部：平縁、縦位押圧縄文（LR）、弧状区画隆線文、隆線に沿う押圧縄文（LR）、頸部：横位隆帯、縦位押圧縄文（LR）（隆帯上）胴部：縄文（LR）	291
5	CN89区・4層	深鉢・D(I)10−	口縁部：波状縁、連弧状隆線文、胴部：縄文（Lr）	292
6	CN89区・4層	深鉢・D(I)10c(？)	胴部：横位平行隆線文、弧状貼付文、隆線に沿う押圧縄文（LR）	292
7	CN89区・4層	深鉢・D(II−)−	口縁部：波状縁、縦位押圧縄文（LR）、縄文（LR）	292
8	CN89区・4層	深鉢・−	口縁部：半截竹管による横位連続刺突文	292
9	CN89区・4層	深鉢・S5e	口縁部：平縁、半截竹管による横位連続刺突文	292
10	CN89区・4層	深鉢・D(I)6e(？)	口縁部：平縁、連弧状貼付文、押圧縄文（Lr）（隆線上）、横位平行沈線文、刺突文	292
11a,b,c	CN89区・4層、CN89区・4層上面、CN89区・西ベルト2層	深鉢・W−	口縁部：平縁、粘土帯の継ぎ目を外面に残し、さらに縦位の指頭によるナデツケをおえている。	292
12a,b	CN89区・4層、CN89区・北ベルト2層	浅鉢(？)・A6	口縁部：突起のつく平縁、縦位粘土帯貼付文（突起）、縦位押圧縄文(LR)、頸部：横位隆帯、指頭状圧痕胴部：縄文（LR）	292
13	CN89区・4層	深鉢・D(I)−	口縁部：突起のつく平縁、円環状貼付文、横位押圧縄文（LR）（貼付文）、縦位押圧縄文（LR）	292

第467図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・4層(2)）



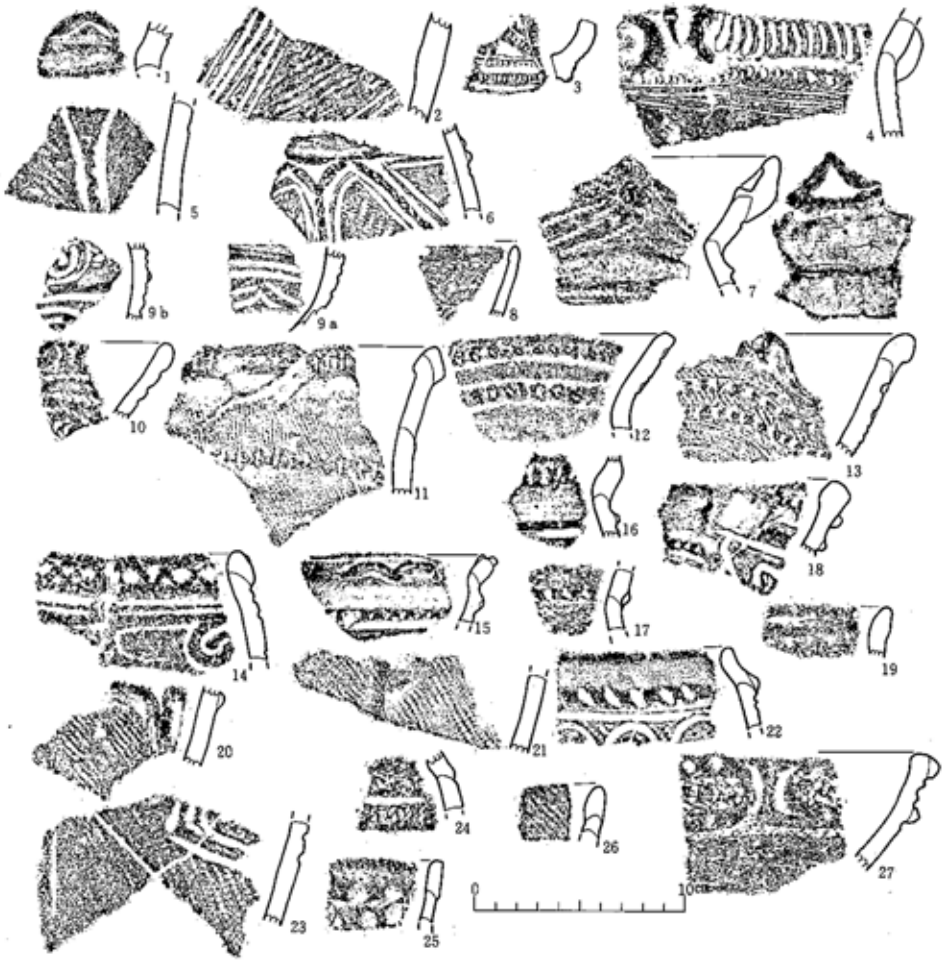
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1a,b	CN89区・4層，CN89区・4層上面	深鉢・W4	口縁部：平線，横位平行沈線文，区画沈線文，縄文（Lr）	292
2	CN89区・4層	深鉢・O2	口縁部：平線，横位平行隆線文，横状帯，縦位押圧縄文（RL），区画隆線文，縄文（RL）	292
3	CN89区・4層	深鉢・O2	口縁部：平線，「の」字状貼付文，縦位押圧縄文（LR）（貼付上）	292
4	CN89区・4層	深鉢・O1	口縁部：平線，横位平行隆線文，横状把手，「S」字状貼付文（把手上）	292
5	CN89区・4層	深鉢・O2（？）	口縁部：波状線，口縁に沿う隆線文，横位隆線文	292
6	CN89区・4層	深鉢・－	胴部：懸垂沈線文，鋸歯状沈線文，縄文（LR）	292
7	CN89区・4層	深鉢・－	胴部：横位平行隆線文，「ｘ」字状貼付文，鋸歯状沈線文，縄文（LR）	292
8	CN89区・4層	深鉢・－	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文（摩滅）	292
9	CN89区・4層	深鉢・S11b	口縁部：平線，無文	293
10	CN89区・4層	深鉢・S11a	口縁部：平線，無文	293
11	CN89区・4層	深鉢・S10b	口縁部：平線，縄文（LR）結節文（片結び一連）	293
12	CN89区・4層	深鉢・W2b	口縁部：平線，無文，胴部：縄文（LL）	293

第468図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・4層(3)）



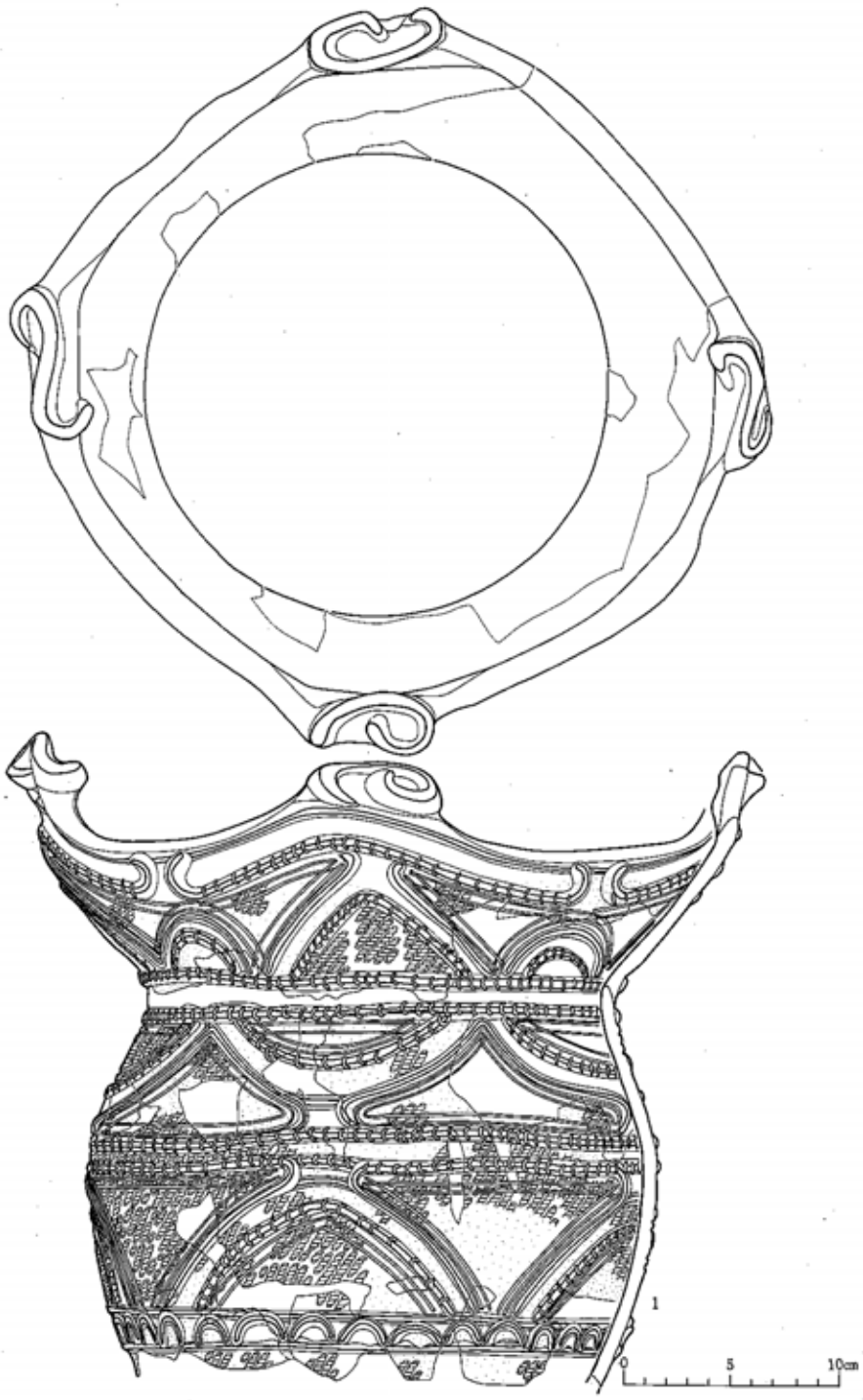
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CN89区・4層上面	深鉢・D(Ⅰ)10c	口縁部：平線，区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），縦位押圧縄文（LR）	293
2	CN89区・4層上面	深鉢・D(Ⅰ)5b	口縁部：平線逆弧状押圧縄文（LR）	293
3	CN89区・4層上面	深鉢・D(Ⅰ)6e（？）	口縁部：平線，横位波状沈線文，横位沈線文，縦位押圧縄文（Lr）（下端），胴部：縄文（Lr）	293
4	CN89区・4層上面	深鉢・O1	口縁部：横位平行沈線文	293
5	CN89区・4層上面	深鉢・S5d	口縁部：区画沈線文，弧状沈線文，縄文（LR）	293
6	CN89区・4層上面	深鉢・W3－	口縁部：平線，鋸歯状隆線文，隆線に沿う沈線文	293
7	CN89区・4層上面	深鉢・S10b	口縁部：平線，無文，胴部：縄文（Lr）結節文（片結び一環）	293
8	CN89区・4層上面	浅鉢・A6	口縁部：平線，「ｘ」字状区画隆線文，縦位押圧縄文（LR），胴部：無文	293

第469図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・4層上面）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CN89区・3層	深鉢・H−(?)	胴部：弧状沈線文	293
2	CN89区・3層	深鉢・A−	胴部：半截竹管による平行沈線文，縄文（Lr）	293
3	CN89区・3層	深鉢・H2b	把手部：区画沈線文，三角形の彫出，刺突文	293
4	CN89区・3層	深鉢・A−	口縁部：「ε」字状貼付文，円圏状沈線文，胴部半截竹管による横位平行沈線文，半截竹管による連続刺突文	293
5	CN89区・3層	深鉢・−	胴部：「Y」字状懸垂隆線文（剥落），隆線に沿う沈線文，縄文（LR）	293
6	CN89区・3層	深鉢・F(Ⅰ(?))1	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（LR）	293
7	CN89区・3層	深鉢・D(Ⅱa)3	口縁部：波状縁，縦位貼付文，口縁に沿う押圧縄文（Lr），胴部：横位隆線文，横位押圧縄文（Lr）	293
8	CN89区・3層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（LR）（摩滅）	293
9a,b	CN89区・3層	深鉢・N4a	口縁部：区画隆線文，渦巻状隆線文，隆線に沿う沈線文，連弧状沈線文	293
10	CN89区・3層	深鉢・D(Ⅰ)5b	口縁部：平縁，縦位押圧縄文（LR），弧状区画押圧縄文（LR）	293
11	CN89区・3層	深鉢・S5d	口縁部：波状縁，突起（剥落），縦位押圧縄文（Lr），縄文（Lr），胴部：縄文（Lr）	293
12	CN89区・3層	深鉢・S5e	口縁部：平縁，横位平行沈線文，縦位押圧縄文（RL）	293
13	CN89区・3層	深鉢・D(Ⅱ−)−	口縁部：波状縁，「の」字状貼付文，縦位押圧縄文（LR）（上端），半截竹管による平行沈線文，半截竹管による連続刺突文，縄文（LR）	293
14	CN89区・3層，CN89区・西ベルト1層	深鉢・O2	口縁部：平縁，楕円状貼付文，胴部：横位隆線文，渦巻状貼付文，区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（Lr）	293
15	CN89区・3層	深鉢・D(Ⅰ)6e	口縁部：平縁，連弧状貼付文，押圧縄文(LR)（隆線上），横位隆線文，隆線に沿う沈線文，縦位押圧縄文（LR）（隆線上）	293
16	CN89区・3層	深鉢・D−	口縁部：縦位押圧縄文（LR），胴部：横位隆線文，隆線に沿う沈線文	293
17	CN89区・3層	深鉢・D−	口縁部：横位隆線文，半截竹管による連続刺突文（下端−隆線上）	293
18	CN89区・3層	深鉢・D(Ⅰ)−	口縁部：突起（剥落）のつく平縁，区画隆線文，押圧縄文（Lr）（隆線上），隆線に沿う沈線文	293
19	CN89区・3層	深鉢・S11	口縁部：平縁，横位沈線文，円形竹管文	293
20	CN89区・3層	深鉢・−	胴部：「Y」字状懸垂隆線文，縄文（Lr）	294
21	CN89区・3層	深鉢・N7a(?)	胴部：懸垂隆線文，縄文（LR）	294
22	CN89区・3層	深鉢・O2	口縁部：平縁，胴部：横位隆帯，斜位刻目文（隆帯上），胴部：横位沈線文，連弧状沈線文，縄文（LR）	294
23	CN89区・3層	深鉢・−	胴部：区画沈線文，縄文（LR）	294
24	CN89区・3層	深鉢・O2(?)	胴部：横位波状沈線文，横位沈線文，縦位押圧縄文（LR）	294
25	CN89区・3層	深鉢・S−	口縁部：平縁，渦巻状区画	294
26	CN89区・3層	深鉢・S10a	口縁部：平縁，縄文（Lr）	294
27	CN89区・3層	浅鉢・A3−	口縁部：「ε」字状区画隆線文，横位平行押圧縄文（LR），縦位押圧縄文（LR），胴部：無文（ナデ）	294

第470図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・3層(1)）

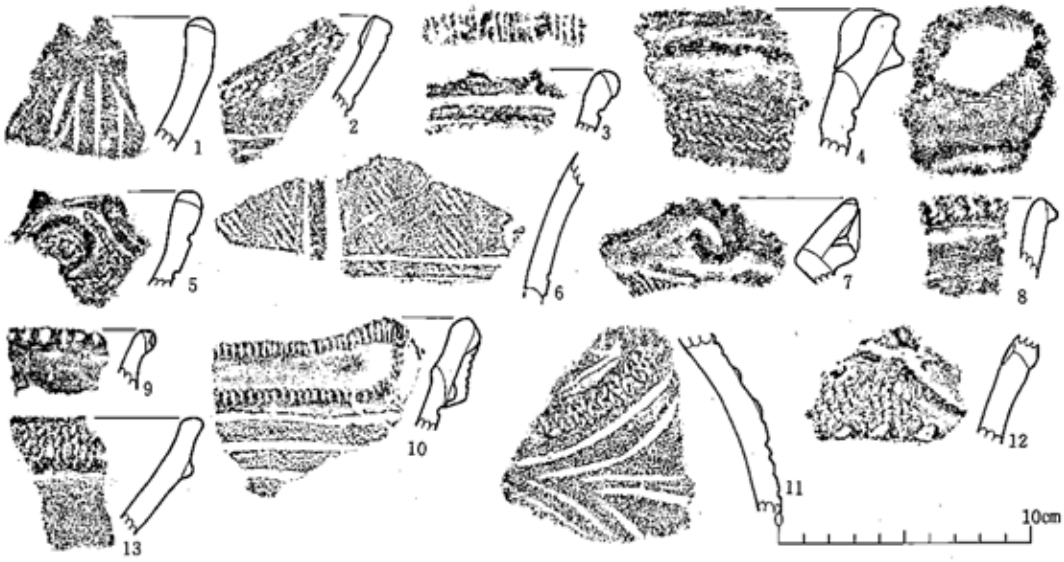


番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CN89区・3層	深鉢・E(IIb)1	口縁部：肥状縁、「の」字状貼付文、「S」字状貼付文、「〆」字状区画隆線文（上段）、弧状区画隆線文、半截竹管による平行沈線文、連続刺突文、胴部：弧状区画隆線文（3段）、半截竹管による平行沈線文・連続刺突文、連弧状貼付文（下端）、縄文（RL）	64－1

第471図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・3層(2)）

番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CN89区・2層	浅鉢・A8e	口縁部；小突起のつく平縁，「の」字状貼付文〔内面〕，無文（ミガキ）	294

第472図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・2層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CN89区・1層	深鉢・D(IIc2)1a	口縁部；波状縁，縦位刻目文〔波頂部〕，区画沈線文	294
2	CN89区・1層	深鉢・D(IIc2(？))1a	口縁部；波状縁，区画沈線文，交互刺突文，縄文（LR）	294
3	CN89区・1層	深鉢・S−	口縁部；小波状縁，縦位押圧縄文（Lr），横位平行沈線文	294
4	CN89区・1層	深鉢・S5d(？)	口縁部；波状縁，「の」字状貼付文（波頂部），横位平行押圧縄文（LR）	294
5	CN89区・1層	深鉢・D(IIc2)4c	口縁部；波状縁，区画隆線文，渦巻状隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	294
6	CN89区・1層	深鉢・D(IIc2(？))1a	口縁部；区画隆線文，沈線文，縄文（Lr）	294
7	CN89区・1層	深鉢・N−	口縁部；突起のつく平縁，縦位刻目文（突起上端），渦巻状隆線文，胴部：隆線文，縄文（LR）	294
8	CN89区・1層	深鉢・S−	口縁部；平縁，縦位押圧縄文（LR），胴部：無文	294
9	CN89区・1層	深鉢・S−	口縁部；平縁，刺突文	294
10	CN89区・1層	深鉢・D(I)−	口縁部；突起のつく平縁，口縁に沿う隆線文，横位隆線文，「の」字状貼付文，刻目文（隆線，貼付上），横位平行沈線文，縄文（LR）	294
11	CN89区・1層	深鉢・E(IIb(？))1	胴部；隆線文，押圧縄文（LR），隆線に沿う押圧縄文（LR）	294
12	CN89区・1層	深鉢・D(I)−	口縁部；突起のつく平縁，貼付文（上端），押圧縄文（LR），隆線文，縄文（LR）	294
13	CN89区・1層	浅鉢・D(I)5b	口縁部；平縁，縦位押圧縄文（LR），胴部：無文	294

第473図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・1層）

土器である。

第 473 図 13：浅鉢形土器である。口縁部には、縦位押圧縄文が連続して施されている。

（C N89 区ベルト）

第 4 層：第 474 図

第 474 図 1：口縁部破片である。口縁部下端には刺突文が連続して施されている。

第 474 図 2：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部は外傾する器形である。胴部は直線的にすぼんでいる。口縁部は 4 波状縁を呈し、波頂部から垂下する懸垂隆線文と弧状隆線文が配され、さらに隆線に沿う押圧縄文、押引き文が加えられている。波底部下には縦位の刻目文か施される楕円形貼付文が付されている。頸胴部には「x」字状区画隆線文が配され、特に頸部では、中央に円環状貼付文をはさんでいる。

第 3 層：第 475 図

第 475 図 1：胴部破片である。細い粘土紐貼付文と半截竹管による押引き文が加えられている。

第 475 図 2～4：口縁部破片である。2 は弧状・渦巻状の隆線文とともに押圧縄文が施されている。3 は横位平行沈線文・押圧縄文が施されている。4 は文様意匠は施されていない。

第 2 層：第 476 図～第 477 図

第 476 図 1～4、9：口縁部～胴部破片である。1～2 は沈線文・交互刺突文が施されている。3～4、9 は沈線文が施されている。

第 476 図 5～8：口縁部破片である。弧状の区画隆線文と押圧縄文が施されている。

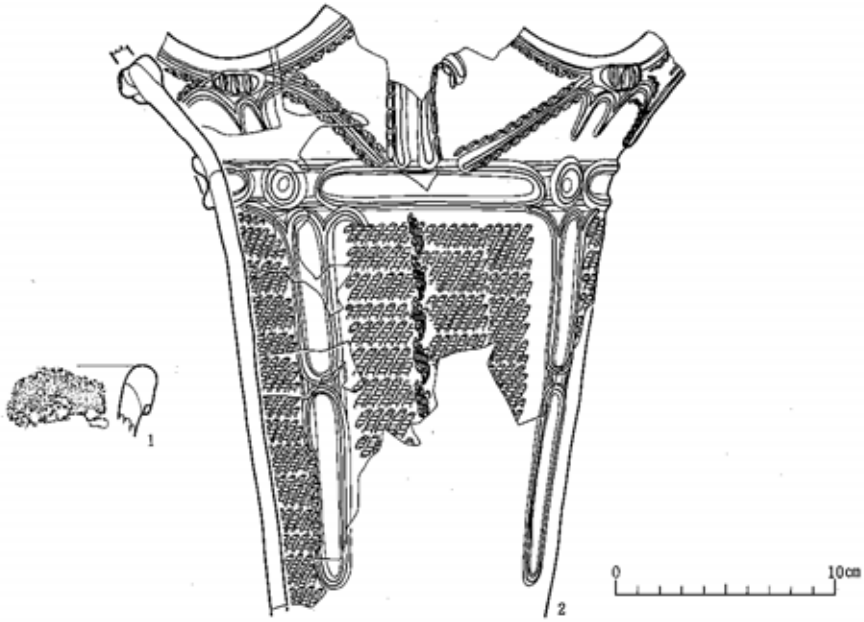
第 477 図 1～2：口縁部破片である。弧状の区画隆線文と押圧縄文が施される土器である。縦位押圧縄文が連続して施されている。

第 477 図 3：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部はわずかに内弯しながら外傾する器形と思われる。口縁部上端には突起が付され、突起の縁辺に沿って「∪」状に粘土紐が貼付され、円形竹管が連続して施されている。口縁上部には横位平行押圧縄文、下部には、横位平行押引き文が施されている。

第 477 図 4～6：口縁部～胴部破片である。刻目の施される隆線文、連弧状沈線文が施されている。

第 477 図 7：文様の施されない土器である。

第 477 図 8：無文の浅鉢形土器である。口縁部には小突起が付されている。

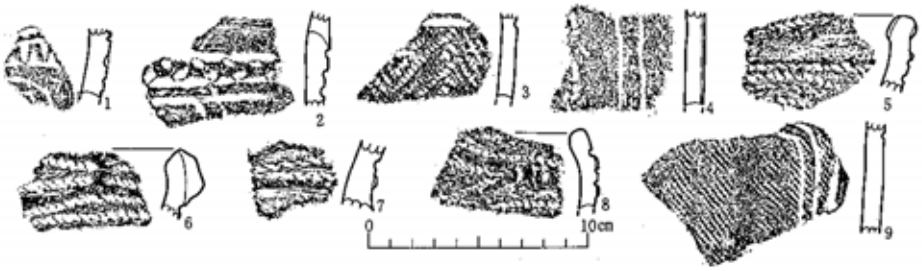


番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CN89区・北ベルト4層	深鉢・S8a	口縁部：波状縁，刺突文〔下端〕	294
2	CN89区・北ベルト4層，CO89区・2層，CN87区・2～3層，CN89区・北ベルト4層，CO88区・西ベルト4層，CO88区・西ベルト2～4層	深鉢・D(IIa)4b	口縁部：波状縁，楕円形貼付文，刺突列点文（貼付上），区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文(RL)・押引き文，胴状部：「ヵ」字状区画隆線文，円環状貼付文，縄文（RL）結節文	84－2

第474図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・ベルト4層）

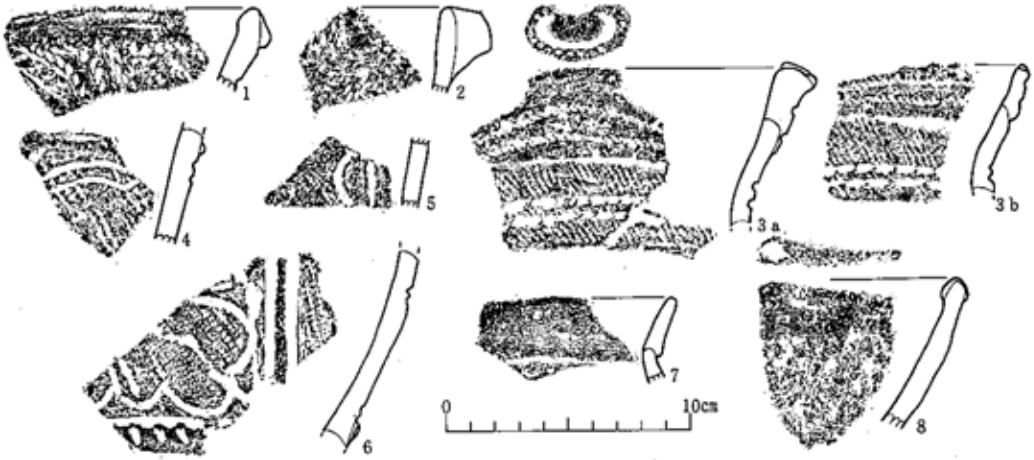
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CN89区・西ベルト3層	深鉢・H2a	胴部：粘土紐貼付文，平歯竹管による押引き文	294
2	CN89区・西ベルト3層	深鉢・N5b	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	294
3	CN89区・西ベルト3層	深鉢・E(I)1a	口縁部：平縁，横位平行沈線文，押圧縄文（RL）〔沈線上〕	294
4	CN89区・西ベルト3層	深鉢・W3b	口縁部：平縁，縄文（RL），胴部：縄文（RL）	294

第475図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・ベルト3層）



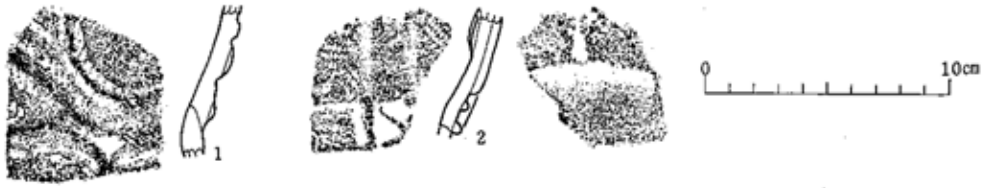
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CN89区・西ベルト2層	深鉢・S4a(?)	口縁部：区画沈線文，交互刺突文	294
2	CN89区・西ベルト2層	深鉢・S4a(?)	胴部：横位沈線文，交互刺突文，縄文（LR）	294
3	CN89区・西ベルト2層	深鉢・－	胴部：横位沈線文，胴部：結束（第1種）羽状縄文（RL×LR）	295
4	CN89区・西ベルト2層	深鉢・－	胴部：縦位隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（LR）結節文（同結び一環）	295
5	CN89区・北ベルト2層	深鉢・D(I)4c	口縁部：平縁，楕円形貼付文，区画隆線文，横位刺目文（貼付上），横位押圧縄文(LR)（上端），隆線に沿う押圧縄文（LR）	295
6	CN89区・西ベルト2層	深鉢・D(I)4c	口縁部：平縁，縦位貼付文，横位隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	295
7	CN89区・西ベルト2層	深鉢・D(I)4c	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	295
8	CN89区・北ベルト2層	深鉢・D(IIc2(?))4c	口縁部：波状縁，口縁に沿う押圧縄文（Lr），区画押圧縄文（Lr），楕円形貼付文，縦位押圧縄文(Lr)（貼付上）	295
9	CN89区・西ベルト2層	深鉢・－	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（Lr）	295

第476図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・ベルト2層(1)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CN89区・西ベルト2層	深鉢・D(1)8c	口縁部：平縁，区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），縦位押圧縄文（LR）（隆線上）	295
2	CN89区・北ベルト2層	深鉢・D(IIa)4b	口縁部：波状縁，縦位貼付文，縦位押圧縄文（Lr），区画押圧縄文（Lr）	295
3a,b	CN89区・西ベルト2層	深鉢・E(IIb)－	口縁部：波状縁，「U」状貼付文（波頂部），円形竹管文（貼付上），縦位押圧縄文（LR）（小波頂部），口縁に沿う押圧縄文（LR）（上部），横位平行沈線文（下部），縄文（LR），	295
4	CN89区・西ベルト2層	深鉢・－	頸部：横位隆帯，胴部：連弧状沈線文，縄文（RL）	295
5	CN89区・西ベルト2層	深鉢・－	胴部：縦位沈線文，弧状沈線文，縄文（LR）	295
6	CN89区・北ベルト2層	深鉢・D(1)4c	口頸部：区画隆線文，斜位刻目文（隆線上），隆線に沿う沈線文，連弧状沈線文，縄文（LR）	295
7	CN89区・西ベルト2層	深鉢・V4	口縁部：平縁，無文	295
8	CN89区・西ベルト2層	浅鉢・E(1)11	口縁部：小突起のつく平縁，円環状貼付文（上端），無文	295

第477図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・ベルト2層(2)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CN89区・西ベルト1層	深鉢・D(IIc2(?))4c	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），胴部：「Y」字状懸垂隆線文（磨滅）	295
2	CN89区・西ベルト1層	深鉢・D(IIc2(?))－	口縁部：波状縁，縦位押圧縄文（RL）（波頂部），隆線文・波状隆線文（刺突），縄文（LR），胴部：縦位隆線文，波状隆線文，縄文（LR）	295

第478図　東側遺物包含層出土土器（CN89区・ベルト1層）

第1層：第478図

第478図1～2：口縁部破片である。1は弧状区画隆線文・押圧縄文が施されている。2は懸垂・波状隆線文が施されている。波頂部には押圧縄文が刻目風に施されている。

ＣＯ89 区

第５層：第 479 図～第 480 図

第 479 図 1：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部が内弯するキャリパー状の器形である。口縁部上端には、内面「の」字状を呈する突起が付されている。口縁部に「x」字状区画隆線文が上下 2 段、4 単位にわたって配されている。区画内には沈線文、交互刺突文が施されている。突起下には、特に円環状隆線文、円形の押引き文が配されている。

第 479 図 2：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部が短く直立し胴部が膨む器形である。口縁上部には、横位押圧縄文・指頭状圧痕の施される横位隆線文が配されている。胴上部には相対する弧状区画隆線文が施され、菱形状・漏斗状の区画内には渦巻状隆線文が施されている。さらに隆線に沿って押圧縄文が施されている。

第 480 図 1～5：口縁部～胴部破片で沈線文、粘土紐貼付文が施されている土器である。

第 480 図 6～7：口縁部破片で押圧縄文他が施されている土器である。

第 480 図 8～13：文様意匠の施されない土器である。

第 480 図 14：無文の浅鉢形土器である。

第５層上面：第 481 図～第 482 図

第 481 図 1：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部が内弯しながら外傾する器形である。口縁部上端には小波状部が設けられている。口縁部では横回転、胴部では縦回転の縄文・結節文が施されている。

第 481 図 2：胴底部資料である。底面には、網代痕が残されている。

第 482 図 1：頸部でゆるい「く」字状にくびれ、口縁部は外傾する器形である。口縁部は 4 波状縁を呈し、波頂部中央に縦位隆線文が配され、隆線間に弧状の押圧縄文が施されている。波底部には、弧状貼付文が付されている。頸部には「x」字状貼付文が、波頂部下に施されている。

第４層：第 483 図～第 486 図

第 483 図 1：口縁部破片である。口縁部下端には刺突文が連続して施されている。

第 483 図 2～4：弁状の波状縁を呈すると思われる口縁部破片である。2 は弧状の区画隆線文と押圧縄文が施されている。3 は弧状沈線文が施されている。

第 483 図 5：胴底部資料である。底面には、網代痕が残されている。

第 484 図 1：頸部が「く」字状にくびれ、口縁部が内弯しながら外傾する器形である。胴部

は直線的にすぼんでいる。口縁部には渦巻状・連続山形状・縦位・斜位の隆線文が配され、隆線間に弧状・渦巻状・鍵形状の沈線文が施されている。口縁上部には隆線文と対応する位置に「x」字状貼付文、刻目の施される楕円形貼付文が付されている。頸部には4単位の「x」字状貼付文が設けられている。胴部には4単位の懸垂隆線文が施されている。渦巻状隆線文下の懸垂隆線文は胴中位で鍵形状に屈曲している。隆線文に沿う沈線文が施されている。

第485図1〜3：口縁部〜胴部破片である。1〜2は押圧縄文、3は半截竹管による連続刺突文が施されている。

第485図4：文様意匠の施されない土器である。

第3層：第486図〜第491図

第486図1：胴部破片である。半截竹管による平行沈線文が施されている。

第486図2：頸部が「く」字状にくびれる器形である。口縁部には、縦位の粘土紐貼付文が連続して付されている。

第486図3〜6：口縁部破片である。3〜5は沈線文が施されている。6は圭頭状を呈する波状縁で、弧状の隆線文と沈線文が施されている。

第486図7〜10：頸部が「く」字状にくびれ、胴部が膨む器形である。7、10は胴部に弧状区画隆線文と沈線文が施されている。7は特に交互刺突文が施されている。

第487図1：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部がゆるやかに内弯する器形である。口縁部は縦位隆線文・弧状隆線文、押圧縄文によって文様が構成されている。頸部には連弧状押圧縄文が施されている。

第488図1：器形はほぼ円筒形の胴部とゆるやかに外傾する口縁部とからなっている。口縁部上端には4単位の内面「の」字状を呈する突起が付され、突起外面には2個1対の「の」字状貼付文が付されている。口縁部には「x」字状区画隆線文が施され、指頭状圧痕が連続して加えられている。胴部には5単位の「Y」字状懸垂隆線文が配されている。地文には、結束羽状縄文が用いられている。

第489図1〜17、第490図1〜6：押圧縄文、隆線文が施される土器である。1〜3は弧状の区画隆線文と隆線に沿う押圧縄文が施されている。4〜7、16は弧状・渦巻状の押圧縄文が施される土器である。6は沈線文と併用されている。8〜15は横位平行押圧縄文が施されている。17、第490図1〜2は、波状縁で縦位区画隆線文とともに押圧縄文が施される土器と思われる。3〜4は胴部破片で隆線文とともに押圧縄文が施される土器である。5〜6は縦位押圧縄文が口縁上部に連続して施されている土器である。

第490図7：「の」字状を呈する突起のつく平縁である。突起下には半截竹管による連続刺

突の施される「Y」字状懸垂隆線文が配され、その間に半截竹管による横位平行沈線文・連続刺突文が施されている。

第 490 図 10〜20、第 491 図 1〜2：文様意匠の施されない土器である。器形としては口縁部が複合口縁状から頸部がゆるい「く」字状にくびれるものまでが認められる。

第 491 図 3〜4：胴底部資料である。底面は、網代痕にナデ調整が加えられている。

第 490 図 8〜9、第 491 図 5：浅鉢形土器である。8〜9 は口縁部に文様が施されている。

第 2 層：第 492 図〜第 495 図

第 492 図 1〜6、第 493 図 1〜10、第 494 図 1〜6：文様が沈線文や押引き文、隆線文、交互刺突文によって施される土器である。第 492 図 6 は、頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部はわずかに内弯しながら外傾する器形である。口縁部には弧状の区画隆線文が配され、その間に隆線に沿う沈線文、交互刺突文が施されている。頸部には、横位隆帯・沈線文がめぐっている。第 493 図 1〜4、7 は弁状の波状縁をなす口縁部破片と思われる。第 493 図 5〜6、8〜10 は主として胴部に文様が構成される土器と思われる。第 494 図 1〜6 は圭頭状ないしは山形状の波状縁をなす口縁部破片と思われる。

第 493 図 11〜23、第 494 図 7〜8：文様が押圧縄文のみ、あるいは、押圧縄文と隆線文によって構成される土器である。第 493 図 11〜23 は口縁部に、第 494 図 7〜8 は胴部に主として文様が施されているものと思われる。

第 494 図 9：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部がわずかに内弯しながら外傾する器形である。口縁部には縦位押圧縄文が施される幅広の区画隆線文が弧状に施され、区画内には半截竹管による平行沈線文が描かれている。口縁部下端には半截竹管による横位平行沈線文・連続刺突文が施されている。

第 494 図 10〜14：口縁部破片である。縦位押圧縄文の連続施文や連続刺突文、指頭状圧痕、連弧状貼付文が施されている。

第 494 図 15：胴部破片である。弧状・渦巻状の沈線文が施されている。

第 495 図 1〜5：文様意匠の施されない土器である。5 の頸部には隆帯がめぐっている。

第 495 図 6：胴底部資料である。底面の網代痕にはナデ調整が施されている。

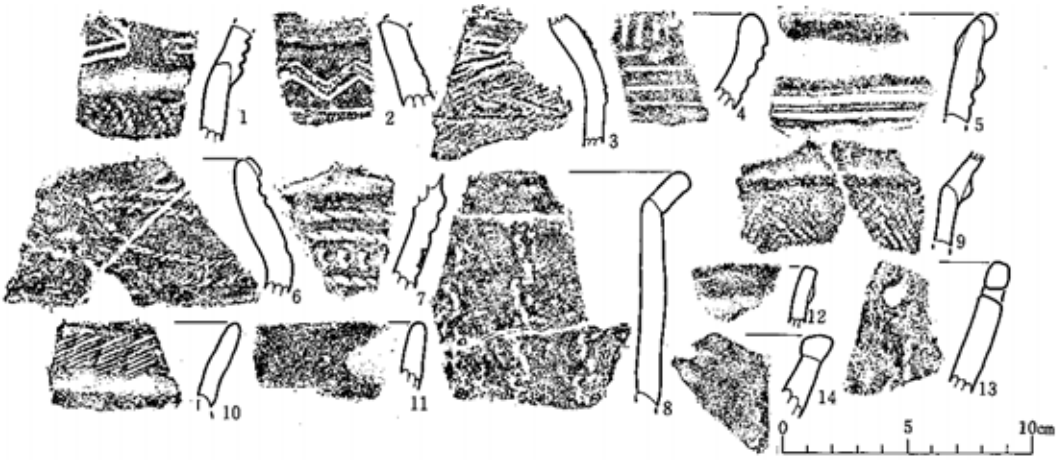
第 494 図 16：浅鉢形土器である。口縁部上部には「S」字状貼付文が付されている。

第 1 層：第 496 図

第 496 図 1〜6：口縁部〜胴部破片である。いずれも文様構成は明らかではない。沈線文、押圧縄文、隆線文他が施されている。

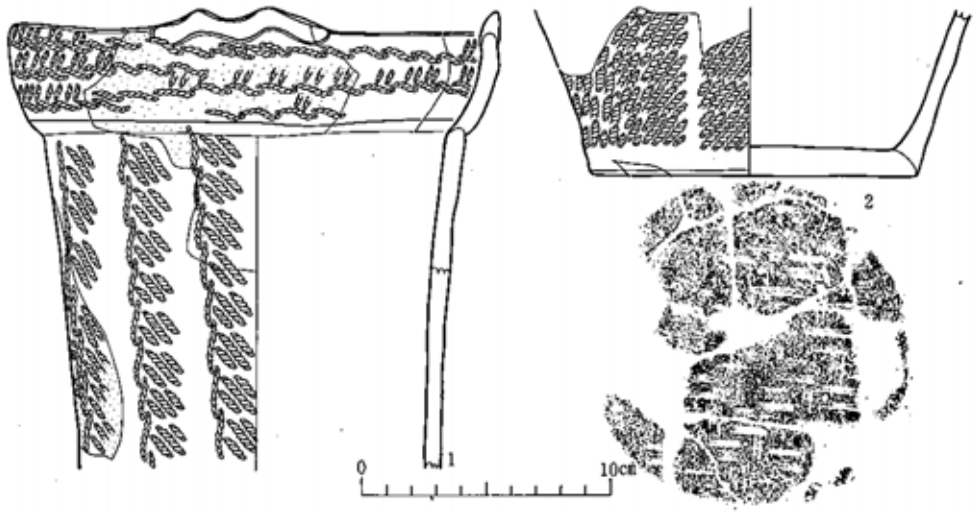
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・5層	深鉢・K3a	口縁部：突起のつく平縁。「ｘ」字状区画隆線文、円環状隆線文、楕円形貼付文、細位刺目文（貼付上）、隆線に沿う沈線文、隆線に沿う押引き文、交互刺突文、縄文（RL）結節文（押縁ひー逆）、胴部：縄文（RL）結節文（片縁ひー逆）	84－3
2	CO89区・5層、 CO89区・5層上面、 CO89区・4層、 CO89区・3層、 CO89区・北ベルト3層、 CO89区・2層、 CO89区・1層	深鉢・N5b	口縁部：平縁、横位隆線文、隆線状圧痕（隆線上）、横位押圧縄文（LR）、頸部：無文（ナデ）、胴部：用対する弧状区画隆線文、渦巻状隆線文、隆線に沿う押圧縄文（LR）、縄文（LR）結節文（片縁ひー逆）	85－2

第479図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・5層(1)）



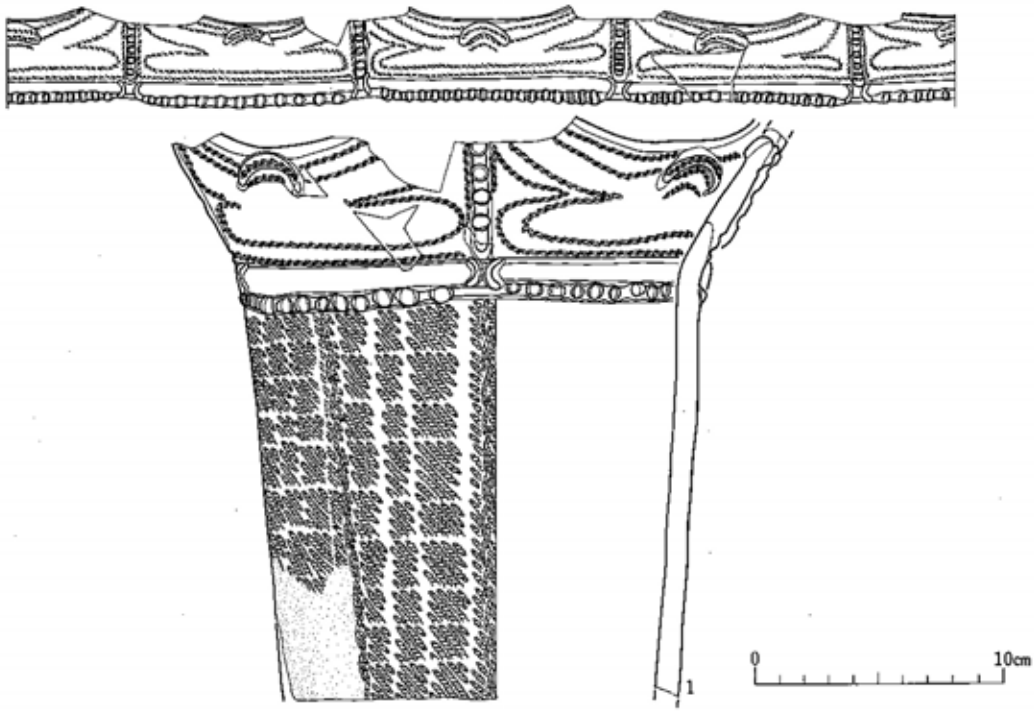
番号	地区・層位	器形・分類	文　様　の　特　徴	図版
1	CO89区・5層	深鉢・A(Ⅱ(?))3	口縁部：半截竹管による平行沈線文，胴部：羽状縄文（RL，LR）	295
2	CO89区・5層	深鉢・N3	胴部：半截竹管による鋸歯状平行沈線文，半截竹管による押引き文	295
3	CO89区・5層	深鉢・H2a	胴部：粘土紐貼付文，縄文（LR）	295
4	CO89区・5層	深鉢・D(Ⅰ)1a	口縁部：平線，縦位刻目文，横位平行沈線文	295
5	CO89区・5層	深鉢・S4b	口縁部：平線，横位隆線文，横位平行沈線文	295
6	CO89区・5層	深鉢・L5	口縁部：平線，貼付文，弧状区画押圧縄文（R ℓ）	295
7	CO89区・5層	深鉢・D(Ⅰ)1e	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），半截竹管による連続刺突文	295
8	CO89区・5層	深鉢・W2b	口縁部：平線，無文，胴部：縄文（LR）結節文（両結び一類）	295
9	CO89区・5層	深鉢・W2b	口縁部：無文，頸部：横位隆帯，胴部：羽状縄文（RL，LR）	295
10	CO89区・5層	深鉢・W3b	口縁部：平線，縄文（Lr）	295
11	CO89区・5層	深鉢・S11b	口縁部：平線，無文（摩滅）	295
12	CO89区・5層	深鉢・S11a	口縁部：平線，無文	296
13	CO89区・5層	深鉢・S11b	口縁部：補修孔，縄文，結節文（摩滅）	296
14	CO89区・5層	浅鉢・S11b	口縁部：小突起のつく平線，無文	296

第480図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・5層(2)）



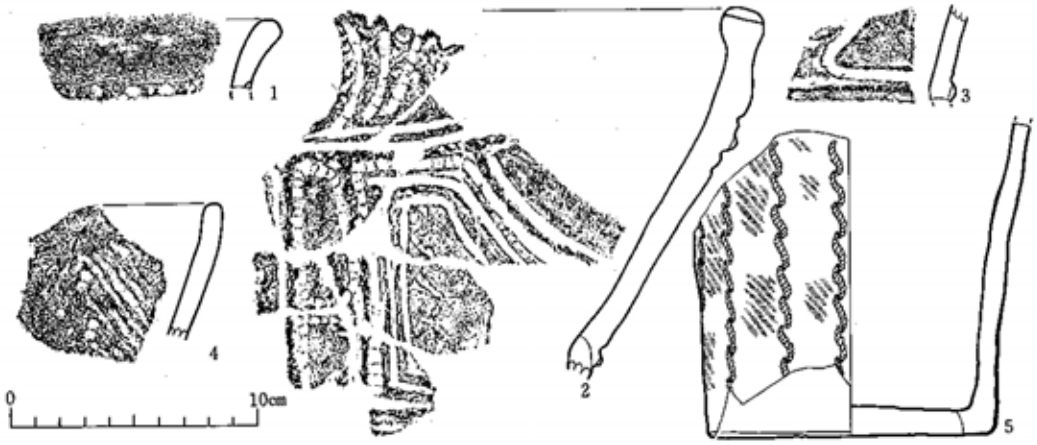
番号	地区・層位	器形・分類	文　様　の　特　徴	図版
1	CO89区・5層上面	深鉢・W3b	口縁部：小波状部をもつ平線，縄文（LR）結節文（片結び一類），胴部：縄文（LR）結節文	80−3
2	CO89区・5層上面	深鉢・—	胴部：縄文（RL），底部：網代底（3−5）	

第481図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・5層上面(1)）



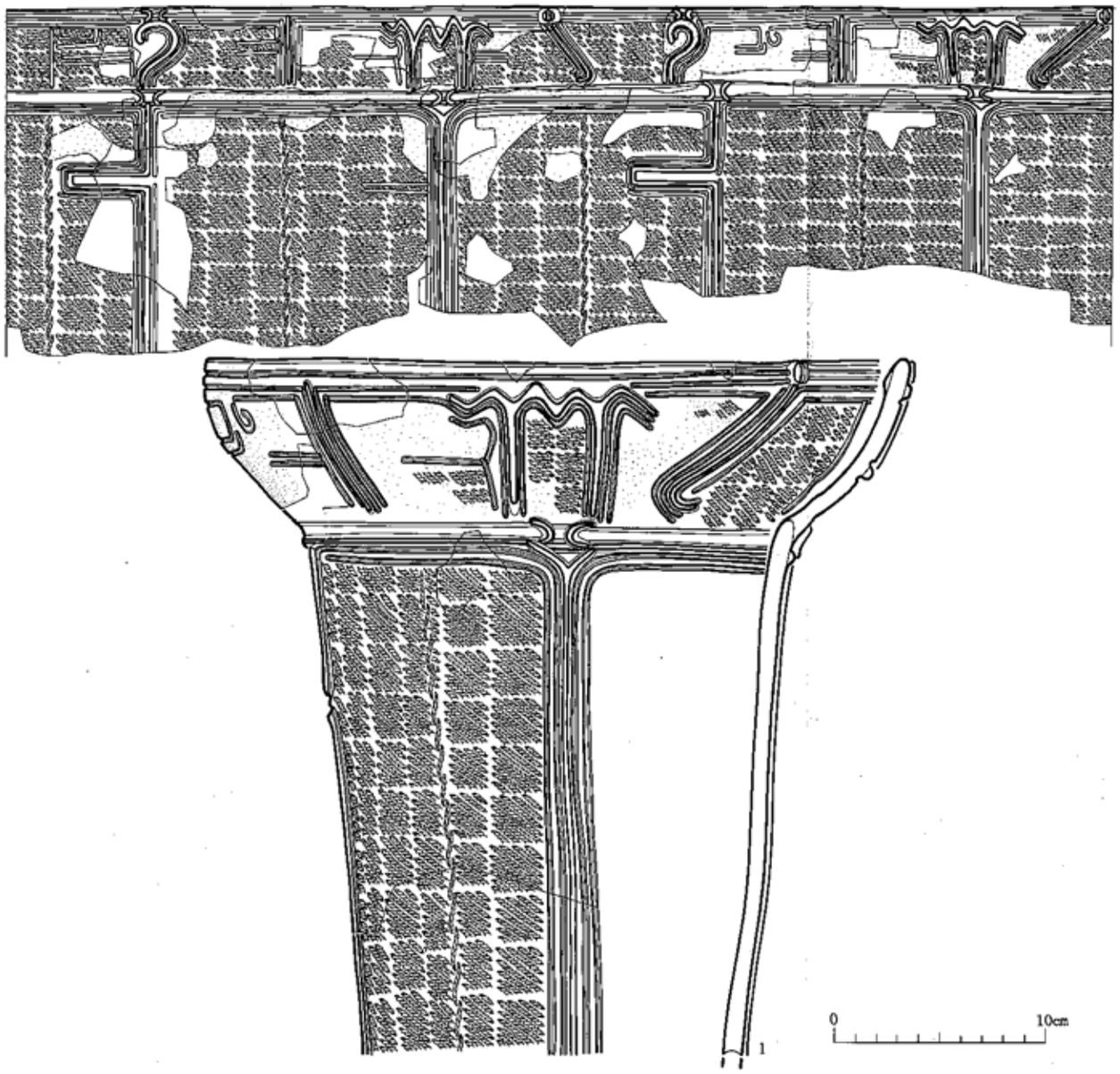
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・5層上面、CO89区・4層下底、CO89区・3層	深鉢・D(IIa)4b	口縁部：波状縁、横位隆線文、隆線状圧痕（隆線上）、弧状貼付文、押圧縄文（LR）（貼付上）、弧状押圧縄文（LR）、頸部：「メ」字状貼付文、胴部：横位隆線文、隆線状圧痕（隆線上）、縄文（LR）結節文（片結び一環）	85－1

第482図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・5層上面(2)）



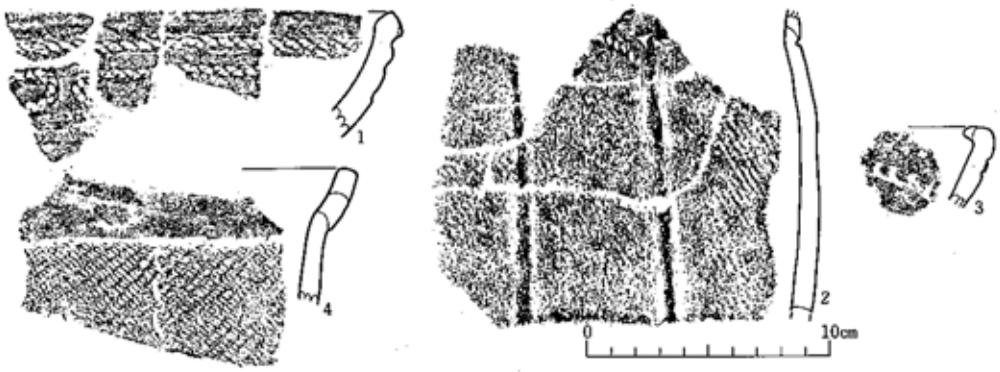
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・4層	深鉢・S9a	口縁部：平縁、刺突文（下端）	296
2	CO89区・4層	深鉢・D(IIc2)1a	口縁部：波状縁、横位列挿文（波頂部）、区画隆線文、隆線に沿う沈線文、隆線に沿う押引き文、縄文（RL）結節文（片結び一環）	296
3	CO89区・4層	深鉢・D(IIc2(？))1a	口縁部：弧状沈線文、頸部：横位隆帯	296
4	CO89区・4層	深鉢・W3(？)	口縁部：平縁、縄文（Lr）	296
5	CO89区・4層	深鉢・－	胴部：縄文（Lr）結節文（両結び一環）、底部：網代痕（不明）→ナデ	

第483図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・4層(1)）



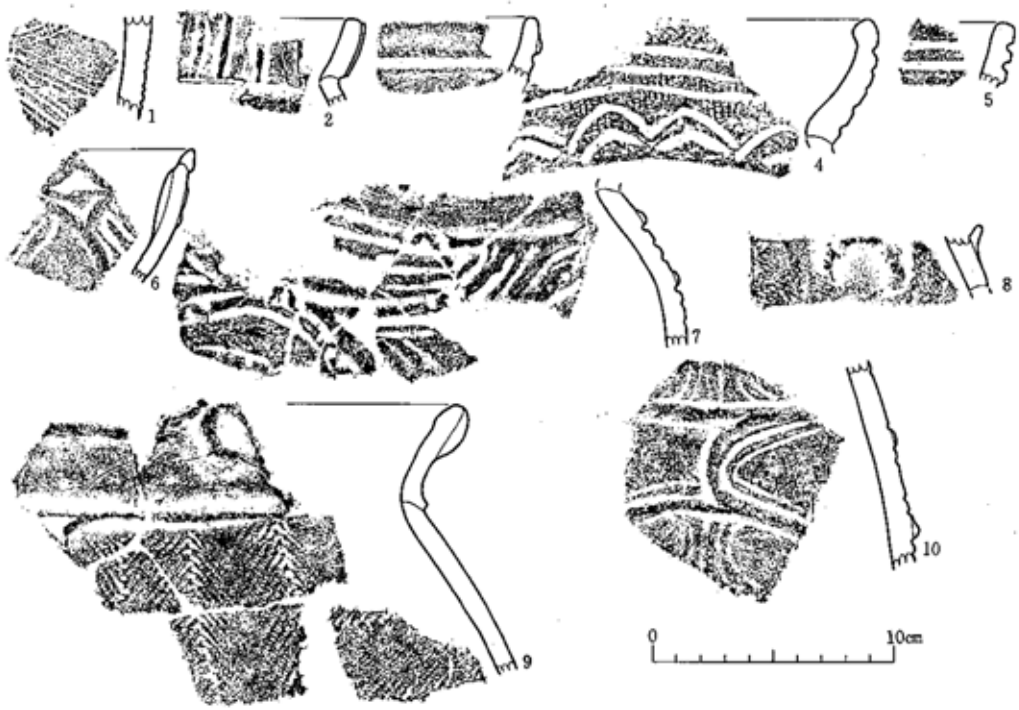
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・4層下部一括	深鉢・D(1)4b	口縁部：平縁，区画隆線文，渦巻状隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（LR）胴部：「ｔ」字状貼付文，胴部：幾何隆線文，「Y」字状結節隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（LR）粘土紐文（片面ケズリ後）	86－2

第484図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・4層(2)）



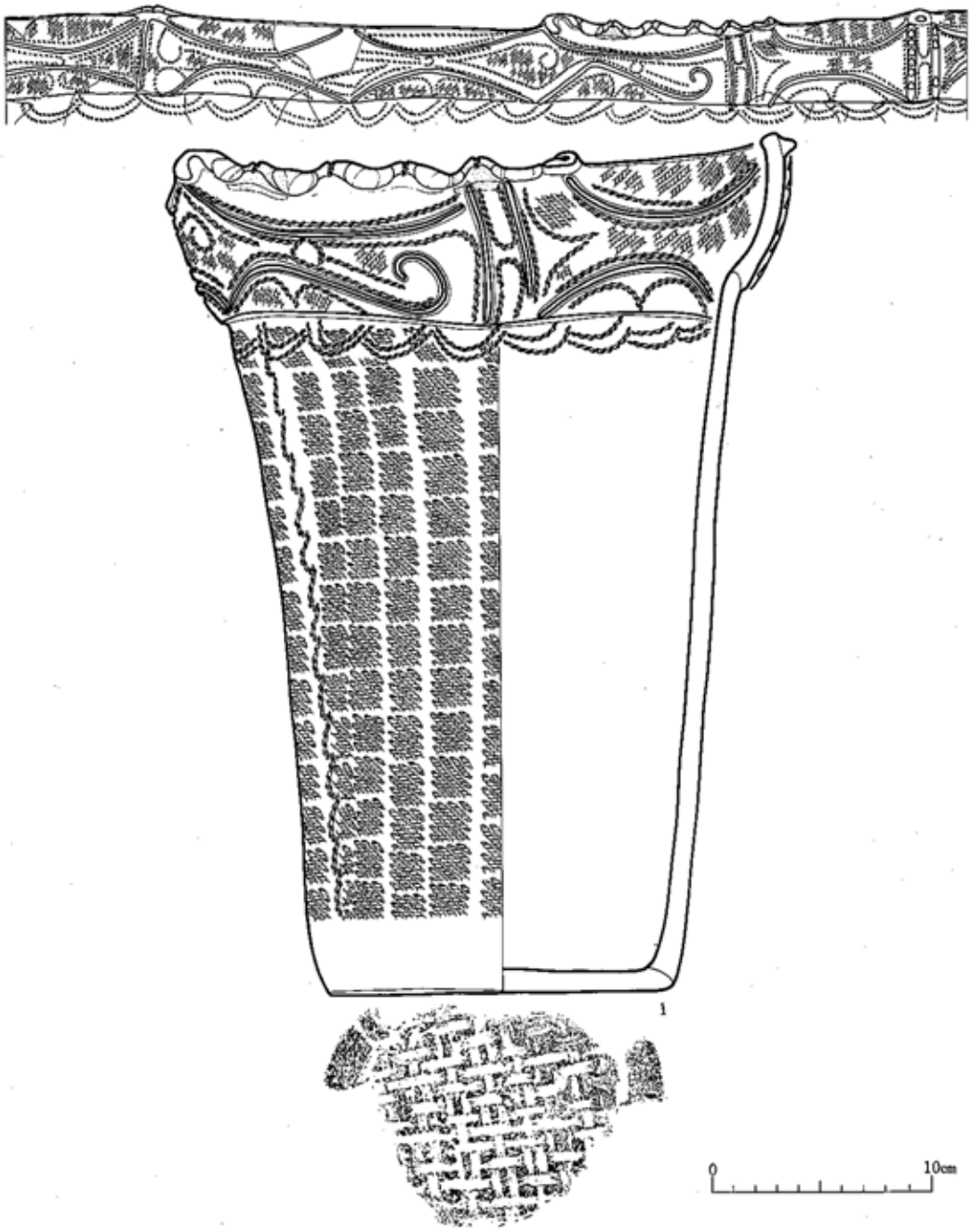
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・4層	深鉢・D(I)8c	口縁部：平縁，横位押圧縄文（LR），弧状区画押圧縄文（LR）	296
2	CO89区・4層	深鉢・N9b	胴部：「Y」字状懸垂隆線文，隆線に沿う押圧縄文（Lr），縄文（Lr）	296
3	CO89区・4層	深鉢・W2b	口縁部：波状線，半截竹管による連続刺突文	296
4	CO89区・4層	深鉢・D(I)−	口縁部：小突起のつく平縁，無文（ナデ），胴部：縄文（RL），結節文（片結び一類）	296

第485図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・4層(3)）



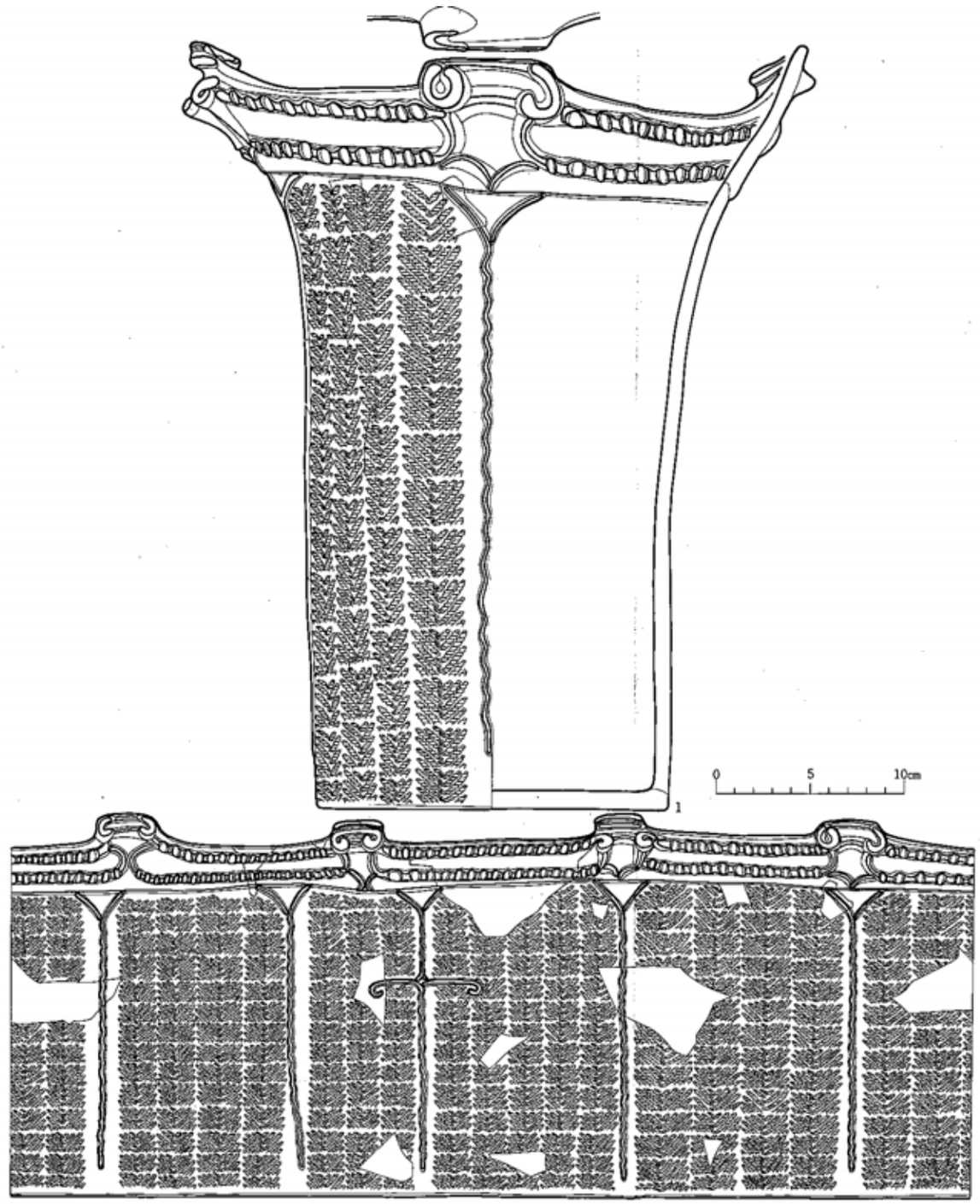
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・3層	深鉢・A−	胴部：半截竹管による平行沈線文	296
2	CO89区・3層	深鉢・H−	口縁部：平縁，縦位粘土紐貼付文，胴部：無文（ミガキ）	296
3	CO89区・3層	深鉢・D(I)8b(?)	口縁部：平縁，横位沈線文	296
4	CO89区・3層	深鉢・D(I)−	口縁部：横位平行沈線文，連弧状沈線文，縄文（LR）	296
5	CO89区・3層	深鉢・D(I)1a	口縁部：波状線，口縁に沿う沈線文	296
6	CO89区・3層	深鉢・D(IIa)6a	口縁部：突起のつく波状線（歪頭状突起），区画隆線文，隆線に沿う沈線文	296
7	CO89区・3層	深鉢・N5a	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，交互刺突文	296
8	CO89区・3層	深鉢・G1(?)	胴部：弧状貼付文，縄文（RL）	296
9	CO89区・3層	深鉢・N9a	口縁部：平縁，「の」字状起付文，胴部：横位隆帯，胴部：「Y」字状懸垂隆線文，結束（無1種）羽状縄文（RL×LR）	297
10	CO89区・3層	深鉢・J1a	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文	297

第486図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・3層(1)）



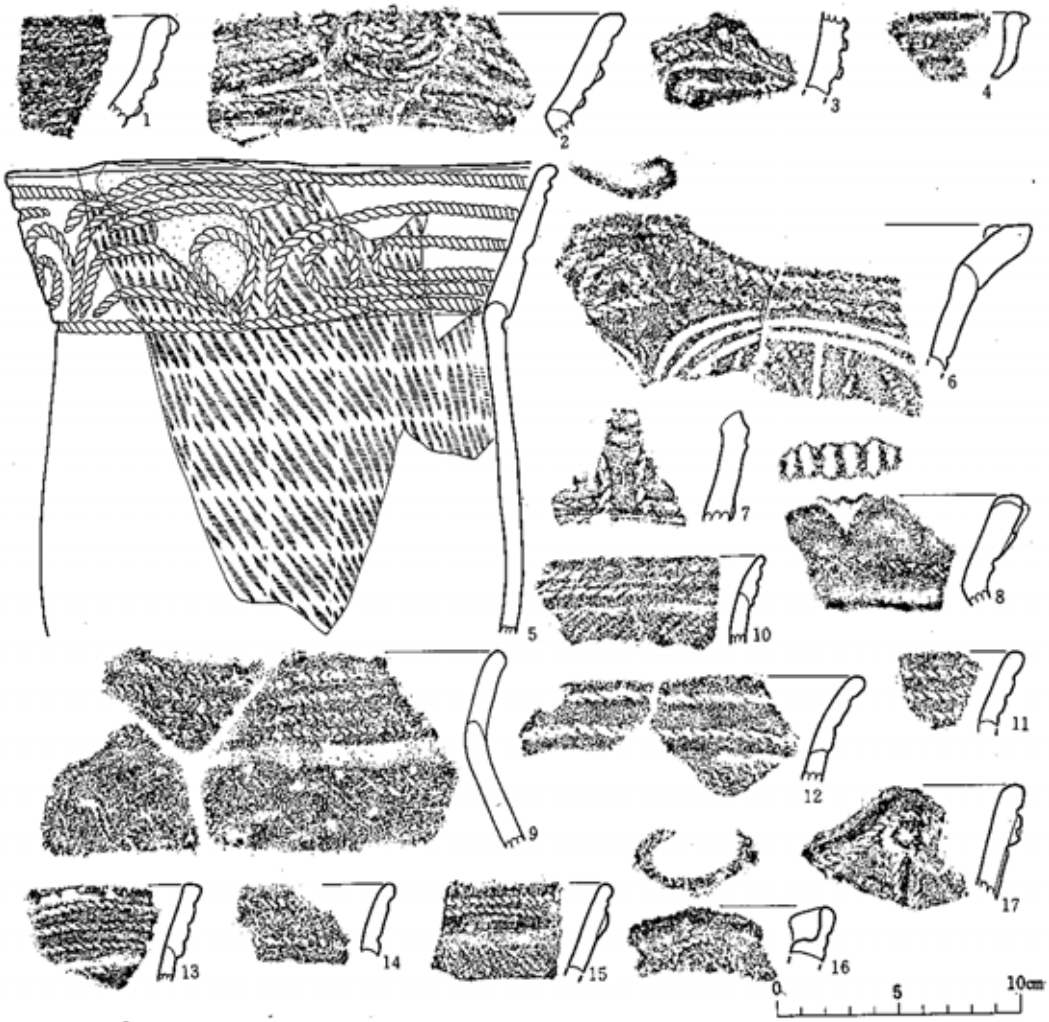
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・3層	深鉢・D(1)?	口縁部：小突起のつく平縁、「の」字状貼付文（上端）、縦位押圧縦文（LR）（突起上）、相対する弧状区画隆線文渦巻状隆線文、隆線により押圧縦文（LR）、縦文（LR）、胴部：連弧状押圧縦文（LR）、縦文（LR）縦線文（四隆ひ一線）、底部：網代底（1－3）	87－1

第487図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・3層(2)）



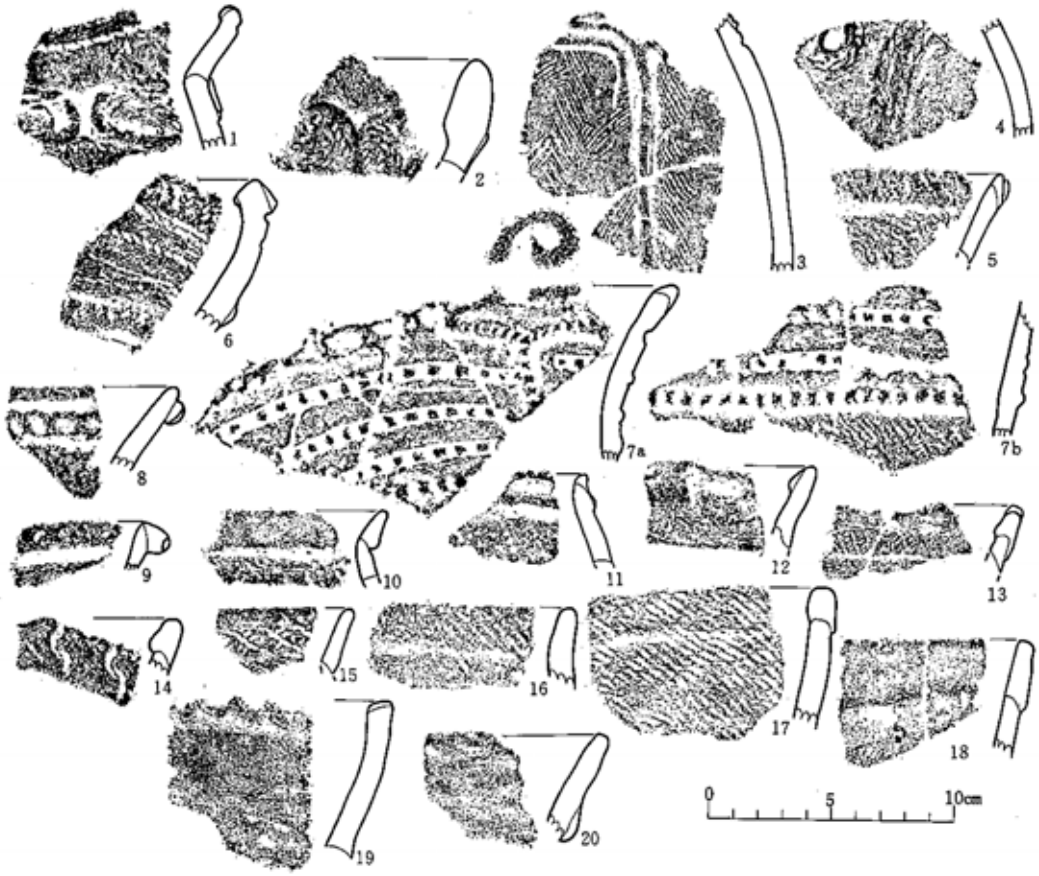
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・3層	深鉢・S4c	口縁部：突起のつく平縁，「の」字状貼付文（突起上端，突起内面），横位平行隆帯，隆線状圧痕（隆帯上）「ヶ」字状貼付文刻目，「Y」字状貼付文刻目，結束（第1類）沿隆文（BL×LR）胴部：横位波状（4－4）	88－1

第488図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・3層(3)）



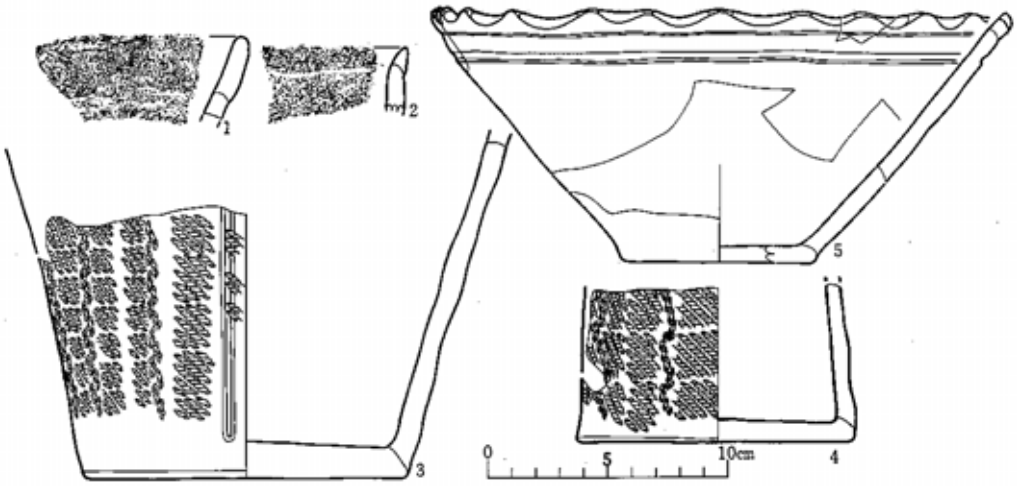
番号	地区・層位	器形・分類	文　様　の　特　徴	図版
1	CO89区・3層	深鉢・D(Ⅰ)8c	口縁部；平線，区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（RL）	297
2	CO89区・3層	深鉢・D(Ⅰ)8c	口縁部；平線，弧状区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	297
3	CO89区・3層	深鉢・D(Ⅰ(?))10a	口縁部；区画，隆線文，渦巻状隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	297
4	CO89区・3層	深鉢・D(Ⅰ)−	口縁部；平線，（摩滅）	297
5	CO89区・3層	深鉢・D(Ⅰ)6d	口縁部；平線，横位平行押圧縄文(Lr)，区画押圧縄文(Lr)，渦巻状押圧縄文(Lr)，胴部；縄文(Lr)	86−1
6	CO89区・3層	深鉢・D(Ⅰ)10a	口縁部；突起のつく平線，「の」字状貼付文（突起上端），口縁に沿う押圧縄文(LR)，蕨状押圧縄文（LR），横位押圧縄文（LR），蕨状沈線文，横位沈線文，縄文（LR）結節文（斜縄ゲー風）	297
7	CO89区・3層	深鉢・K(?)−	口縁部；区画，押圧縄文（LR）	297
8	CO89区・3層	深鉢・N4b	口縁部；波状線，横位刺目文（波頂部），「V」字状貼付文，横位押圧縄文（RL），縄文（RL）	297
9	CO89区・3層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部；平線，横位平行押圧縄文（LR），胴部；縄文（LR）	297
10	CO89区・3層	深鉢・S5a	口縁部；平線，横位平行押圧縄文（RL），胴部；縄文（RL）結節文	297
11	CO89区・3層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部；平線，横位平行押圧縄文（LR）	297
12	CO89区・3層	深鉢・S5a	口縁部；平線，横位平行押圧縄文（Lr），胴部；縄文（Lr）	297
13	CO89区・3層	深鉢・S5a	口縁部；平線，背頂状圧痕（上端），横位平行押圧縄文（LR），胴部；縄文（LR）	297
14	CO89区・3層	深鉢・S5a	口縁部；平線，横位平行押圧縄文（LR）（摩滅）	297
15	CO89区・3層	深鉢・S5a	口縁部；平線，横位平行押圧縄文（LR），横位隆線文，胴部；縄文（LR）	297
16	CO89区・3層	深鉢・D(Ⅱb)−	口縁部；波状線，「の」字状貼付文（波頂部），区画押圧縄文（LR）	297
17	CO89区・3層	深鉢・D(Ⅱa)5	口縁部；波状線，円形貼付文，刺突文，区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	297

第489図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・3層(4)）



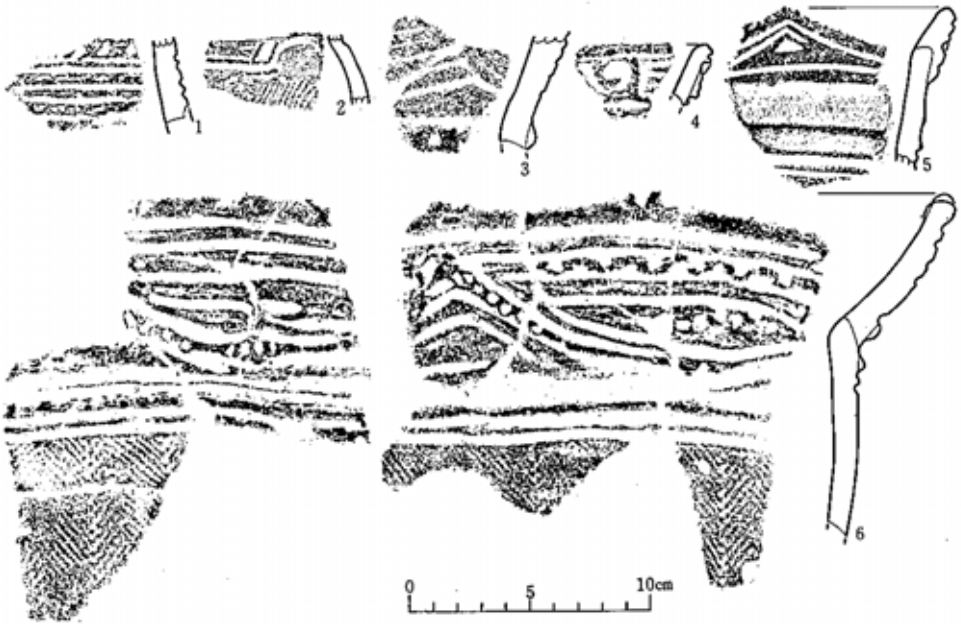
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・3層	深鉢・D(II－)－	口縁部：波状縁，口縁に沿う押圧縄文(LR)，弧状押圧縄文(LR)，胴部：「＊」字状結付文，横位隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	297
2	CO89区・3層	深鉢・D(IIa)4b	口縁部：波状縁，区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	297
3	CO89区・3層	深鉢・N9b	胴部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（Lr），縄文（Lr）	297
4	CO89区・3層	深鉢・N7b	胴部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（RL）	298
5	CO89区・3層	深鉢・D(I)5b	口縁部：平縁，縦位押圧縄文（LR），弧状押圧縄文（LR）	298
6	CO89区・3層	深鉢・E(IIb(？))2(？)	口縁部：波状縁，口縁に沿う隆線文，縦位押圧縄文（LR），隆線に沿う押圧縄文（LR），胴部：横位隆線文，縦位押圧縄文（LR）（隆線上）	298
7a,b	CO89区・3層	深鉢・S5e	口縁部：突起のつく平縁，「の」字状結付文（上端），「Y」字状結合隆線文，平截竹管による連続刺突文（隆線上），平截竹管による横位平行沈線文，平截竹管による連続刺突文，胴部：縄文（LR）	298
8	CO89区・3層	浅鉢・A4a	口縁部：平縁，横位隆帯，指頭状圧痕（隆帯上）	298
9	CO89区・3層	浅鉢・A6	口縁部：平縁，横位隆帯，縦位押圧縄文（LR）（隆帯上）	298
10	CO89区・3層	深鉢・W2b	口縁部：平縁，無文（ナデ），胴部：縄文（Lr）結節文（再結び一環）	298
11	CO89区・3層	深鉢・U－(？)	口縁部：平縁，横位隆帯，胴部：縄文（LR）	298
12	CO89区・3層	深鉢・S－	口縁部：平縁，縄文（RL）	298
13	CO89区・3層	深鉢・S10b	口縁部：突起のつく平縁，付加条縄文（Lr＋r(Z巻)）	298
14	CO89区・3層	深鉢・S10a	口縁部：波状縁，縄文（Lr）結節文（片結び一環）	298
15	CO89区・3層	深鉢・W3b	口縁部：平縁，縄文（R(L ℓ Lr)）	298
16	CO89区・3層	深鉢・W3b	口縁部：平縁，縄文（RL），胴部：（摩滅）	298
17	CO89区・3層	深鉢・S10b	口縁部：平縁，縄文（Lr），胴部：縄文（Lr）	298
18	CO89区・3層	深鉢・S11a	口縁部：平縁，無文，胴部：無文	298
19	CO89区・3層	深鉢・V4(？)	口縁部：小波状縁，指頭状圧痕（上端），無文	298
20	CO89区・3層	深鉢・V4(？)	口縁部：平縁，無文	298

第490図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・3層(5)）



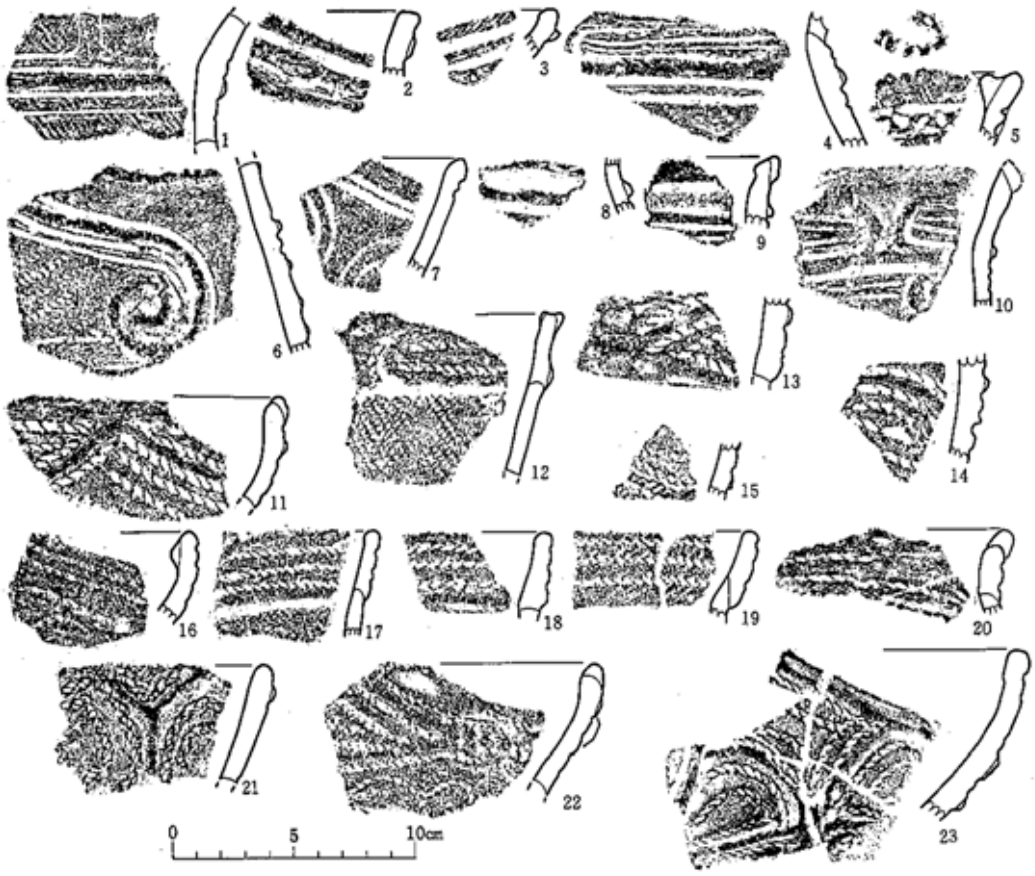
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・3層	深鉢・S11a	口縁部：平縁，無文	298
2	CO89区・3層	深鉢・S－	口縁部：平縁，（凹凸）	298
3	CO89区・3層	深鉢・－	胴部：縄文（LR）結節文（両結び一類），底部：網代底（不明）→ナデ調整	
4	CO89区・3層	深鉢・－	胴部：縦位隆線文，縄文（LR）結節文（両結び一類） 底部：網代底（不明）→ナデ調整	
5	CO89区・3層	浅鉢・A8a	口縁部：小波状縁，頸部：横位沈線文，胴部：無文	89－1

第491図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・3層(6)）



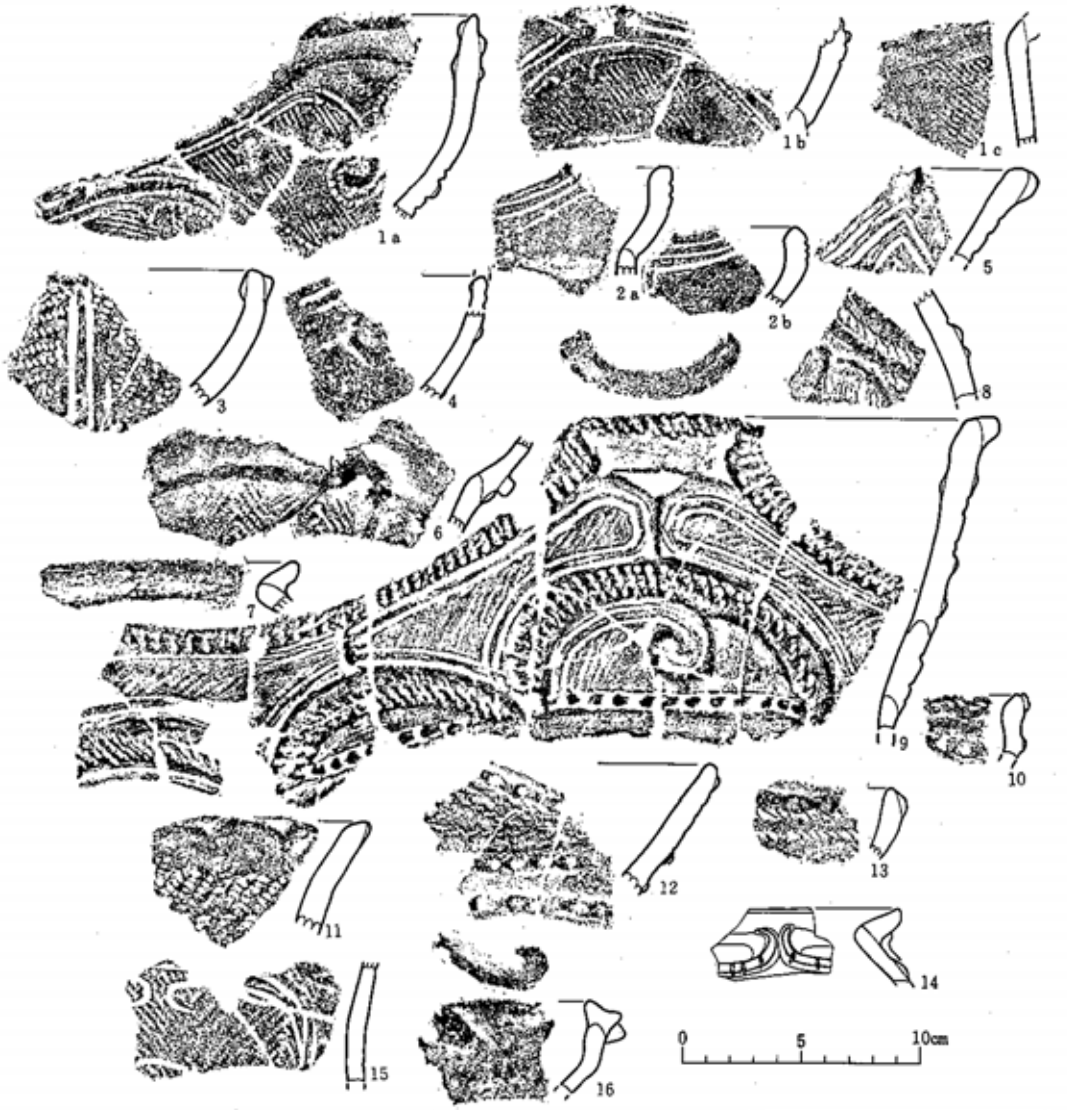
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・2層	深鉢・A－	胴部：半截竹管による横位平行沈線文，半截竹管による連続刺突文，縄文（LR）	298
2	CO89区・2層	深鉢・H2a	胴部：粘土紐貼付文，沈線文，縄文（LR）	298
3	CO89区・2層	深鉢・D－(？)	口縁部：山形状沈線文，頸部：横位隆帯，縦位刻目文	298
4	CO89区・2層	深鉢・D(1)－(？)	口縁部：平縁，横位平行隆線文，渦巻状貼付文	298
5	CO89区・2層	深鉢・S4b	口縁部：波状縁，刻目文（上端），口縁に沿う沈線文，横位沈線文，三角形の彫出，胴部：横位平行隆線文 横位平行沈線文，胎土：金雲母を多く含む	298
6	CO89区・2層	深鉢・D(1)8b	口縁部：小突起のつく平縁，縦位刻目文（突起上端），口縁に沿う沈線文，低状区画隆線文，刻突文（隆線）楕円形貼付文，縦位刻目文（貼付上），隆線に沿う沈線文，交互刺突文，頸部：横位隆帯，横位沈線文，胴部：結束（第1種）羽状縄文（RL×LR）	299

第492図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・2層(1)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・2層	深鉢・D(II(?))−(?)	口縁部：区画沈線文，頸部：横位隆帯，胴部：横位平行沈線文，縄文（LR）	298
2	CO89区・2層	深鉢・D(IIc2(?))1a	口縁部：波状縁，口縁に沿う隆線文（剥落）	298
3	CO89区・2層	深鉢・D(IIc2(?))1a	口縁部：波状縁，口縁に沿う隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（LR）	298
4	CO89区・2層	深鉢・J1a	頸胴部：横位平行隆線文，「ﾊ」字状貼付文，隆線に沿う沈線文，縄文（LR）	298
5	CO89区・2層	深鉢・S5e(?)	口縁部：突起のつく平縁，「の」字状貼付文（上端），横位列II文（貼付上），横位平行沈線文，交互刺突文縄文（原紙）	298
6	CO89区・2層	深鉢・N9a	胴部：渦巻状隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（RL）	299
7	CO89区・2層	深鉢・D(IIa(?))	口縁部：波状縁，口縁に沿う沈線文，弧状沈線文	299
8	CO89区・2層	深鉢・J1a	頸部：横位隆帯，隆線に沿う沈線文	299
9	CO89区・2層	深鉢・S4b	口縁部：平縁，無文，頸部：横位隆帯，横位沈線文，胎土：金雲母を多く含む	299
10	CO89区・2層	深鉢・S4b	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文	299
11	CO89区・2層	深鉢・D(I)10a	口縁部：平縁，弧状区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	299
12	CO89区・2層	深鉢・S7	口縁部：突起のつく平縁，「の」字状貼付文（上端），区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），胴部：縄文（LR）	299
13	CO89区・2層	深鉢・S7	口縁部：区画隆線文，楕円形貼付文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	299
14	CO89区・2層	深鉢・D(I)10a	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（Lr）	299
15	CO89区・2層	深鉢・D(I)10a(?)	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），縄文（LR）（隆線上）	299
16	CO89区・2層	深鉢・D(II−)−	口縁部：波状縁，口縁に沿う押圧縄文（Lr），区画押圧縄文（Lr）	299
17	CO89区・2層	深鉢・S5a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（LR），胴部：縄文（LR）結節文（片結び一環）	299
18	CO89区・2層	深鉢・S5a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（RL）	299
19	CO89区・2層，1層	深鉢・S5a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（LR），縄文（LR）	299
20	CO89区・2層，	深鉢・E(I)1a	口縁部：小突起のつく平縁，横位平行押圧縄文（Lr）	299
21	CO89区・2層	深鉢・D(IIb)2	口縁部：「Y」字状懸垂隆線文，隆線に沿う押圧縄文（RL）	299
22	CO89区・2層	深鉢・D(IIc2(?))4c	口縁部：波状縁，区画隆線文，楕円形貼付文，横位押圧縄文(Lr)（貼付上），隆線に沿う押圧縄文(Lr)，連弧状押圧縄文（Lr）	300
23	CO89区・2層	深鉢・D(IIc2(?))4c	口縁部：波状縁，区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	300

第493図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・2層(2)）

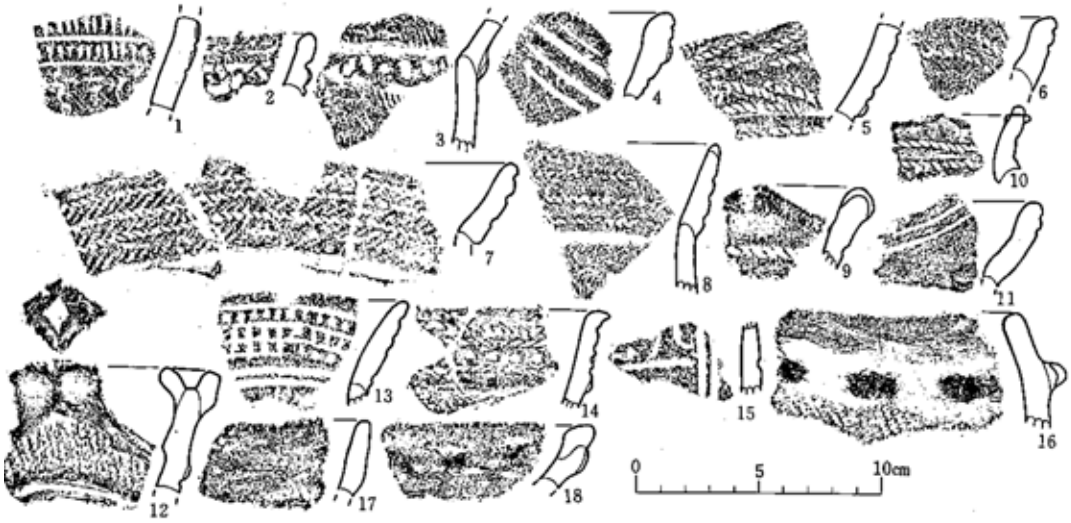


番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1abc	CO89区・2層	深鉢・E(IIc)2	口縁部：波状縁，区画隆線文，渦巻状隆線文，隆線に沿う押引き文，連続区押引き文，縄文(LR)，胴部：縄文（LR）	300
2ab	CO89区・2層	深鉢・D(IIa)2	口縁部：波状縁，口縁に沿う沈線文，縦位押引き文	300
3	CO89区・2層	深鉢・D(II－)－	口縁部：波状縁，縦位沈線文，縄文（RL）	300
4	CO89区・2層	深鉢・D(IIa)6a	口縁部：波状縁，口縁に沿う沈線文，渦巻状隆線文（摩滅）	300
5	CO89区・2層	深鉢・D(IIa)2	口縁部：波状縁，楕円形貼付文，山形沈線文	300
6	CO89区・2層	深鉢・D－(？)	頸部：横位隆帯，弧状貼付文（隆帯上），胴部：懸垂隆線文，結束（第1種）羽状縄文（RL×LR）	300
7	CO89区・2層	深鉢・N－(？)	口縁部：平縁，無文（ナデ）	300
8	CO89区・2層	深鉢・N5b	胴部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	300
9	CO89区・2層	深鉢・E(IIc)2	口縁部：波状縁，口縁に沿う隆線文，縦位押圧縄文(LR)，弧状区画隆線文，渦巻状隆線文，半截竹管による隆線に沿う平行沈線文，縦位押圧縄文(LR)，半截竹管による横位平行沈線文，半截竹管による連続，刺突文，縄文（LR）	299
10	CO89区・2層	深鉢・D(I)6e	口縁部：平縁，横位波状隆線文，押圧縄文（LR）（隆線上），横位隆線文，刺突文（隆線文）	300
11	CO89区・2層	深鉢・S－	口縁部：平縁，連弧貼付文，押圧縄文（LR），縄文(LR)	300
12	CO89区・2層	深鉢・D(II－)－	口縁部：波状縁，区画隆線文，指頭状圧痕（隆線上），隆線に沿う押圧縄文（LR）	300
13	CO89区・2層	深鉢・D(I)5b	口縁部：平縁，横位平行隆線文，指頭状圧痕（隆線上）隆線に沿う押圧縄文（RL）	300
14	CO89区・2層	深鉢・O2	口縁部：平縁，「x」字状隆線文，縦位押圧縄文（LR）（隆線上）	300
15	CO89区・2層	深鉢・S5d	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，結束（第1種）羽状縄文（RL×LR）	300
16	CO89区・2層	浅鉢・S－(？)	口縁部：突起のつく平縁，「S」字状貼付文（上部），無文（ナデ）	300

第494図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・2層(3)）

番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・2層	深鉢・V2	口縁部：平縁，無文，胴部：縄文（Lr）結節文	300
2	CO89区・2層	深鉢・S10b	口縁部：平縁，無文，胴部：縄文（Lr）結節文（片結び一類），胎土：金雲母を多く含む	300
3	CO89区・2層	深鉢・S11−	口縁部：小波状縁，無文	300
4	CO89区・2層	深鉢・S11	口縁部：平縁，無文	300
5	CO89区・2層	深鉢・S4b	口縁部：平縁，無文，胴部：横位隆線文，刺突文（隆線文），縄文（RL）	300
6	CO89区・2層	深鉢・−	胴部：縄文（RL），底部：胴代底（2−4）→ナデ	

第495図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・2層(4)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・1層	深鉢・N−（？）	胴部：横位平行沈線文，縦位短沈線文，縄文（LR），結節文（片結び一類）	301
2	CO89区・1層	深鉢・D(Ⅰ)1d	口縁部：平縁，横位平行沈線文，交互刺突文，縄文（Lr）	301
3	CO89区・1層，CO89区ピット1層	深鉢・N−	口縁部：縄文（Lr），頸部：横位隆帯，交互刺突文，胴部：縄文（Lr）	301
4	CO89区・1層	深鉢・D(Ⅱc2(？))1a	口縁部：波状縁，口縁部に沿う隆線文，隆線に沿う沈線文	301
5	CO89区・1層	深鉢・D(Ⅰ)3a	口縁部：弧状区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（Lr）	301
6	CO89区・1層	深鉢・D(Ⅰ)5a	口縁部：平縁，貝殻状押圧縄文（LR）	301
7	CO89区・1層，CO89区・2層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（LR），縄文（LR）	301
8	CO89区・1層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：小突起のつく平縁，横位平行押圧縄文（RL，LR），胴部：縄文（LR）	301
9	CO89区・1層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：小突起のつく平縁，縦位押圧縄文（Lr）（突起上端），横位押圧縄文（Lr）	301
10	CO89区・1層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：小波状縁，横位平行押圧縄文（LR）頸部：横位隆帯	301
11	CO89区・1層	深鉢・D(Ⅱa)2(？)	口縁部：波状縁，口縁に沿う沈線文	301
12	CO89区・1層	深鉢・S−	口縁部：波状縁，菱形貼付文（波頂部），縦位押圧縄文（LR），区画隆線文，隆線に沿う沈線文	301
13	CO89区・1層	深鉢・S5e	口縁部：平縁，横位平行沈線文，刺突文	301
14	CO89区・1層	深鉢・D(Ⅰ)1e	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（LR），連続刺突文，胴部：縄文（LR）	301
15	CO89区・1層	深鉢・J−（？）	胴部：区画沈線文，縄文（摩滅）	301
16	CO89区・1層	深鉢・O2	口縁部：平縁，無文（イガキ）頸部：横位隆帯，指頭状圧痕，胴部：縄文（LR）	301
17	CO89区・1層	深鉢・S11b	口縁部：平縁，無文（ナデ）	301
18	CO89区・1層	浅鉢・A4a	口頸部：平縁，横位隆帯，指頭状圧痕（隆帯上）	301

第496図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・1層）

第 496 図 17：文様意匠の施されない土器である。口縁部は複合口縁状を呈している。

第 495 図 18：浅鉢形土器である。頸部には横位隆帯がめぐり、指頭状圧痕が加えられている。

（ＣＯ89 区ベルト）

第３層：第 497 図

第 497 図 1、4～6：口縁部に押圧縄文や隆線文が施される土器である。1 は頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部が外傾する器形である。口縁部上端には刻目文の施される山形状の小突起が付されている。口縁部は 1 本の縦位区画隆線文と 6 つの弧状区画隆線文が配され、区画内外には押圧縄文が施されている。

第 497 図 2～3：口縁部～胴部破片である。2 は弧状の区画隆線文と沈線文が施されている。3 は弧状沈線文が描かれている。

第 497 図 7：文様の施されない土器である。

第２層：第 498 図～第 499 図 1～6

第 498 図 1～2：口縁部破片である。1 は縦横の太い沈線文、2 は粘土紐貼付文の後に横位沈線文が施されている。

第 498 図 3：胴部破片である。沈線文が施されている。

第 498 図 4～8、第 497 図 5：口縁部に押圧縄文、隆線文が施される土器である。隆線文は波状あるいは相対する弧状の区画を構成している。

第 498 図 9、第 499 図 1～4：文様が沈線文、隆線文によって施される土器である。第 499 図 1～2 は圭頭状波状縁の口縁部破片である。

第 499 図 6：文様意匠の施されない土器である。

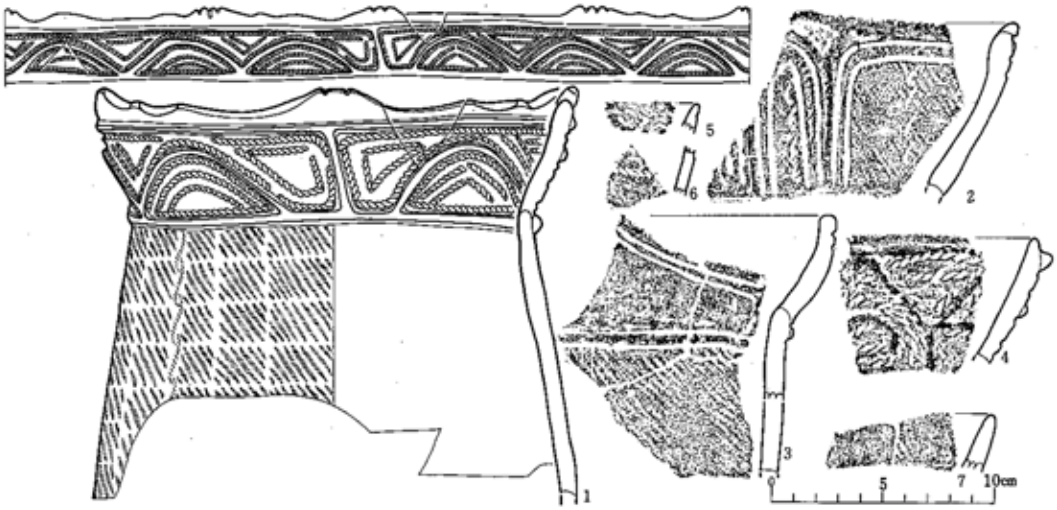
第１層：第 499 図 7～14

第 499 図 7：口縁部破片である。弧状の沈線文が描かれている。

第 499 図 8～12：8～11 は口縁部に、12 は胴部に隆線文、押縄文が施されている。

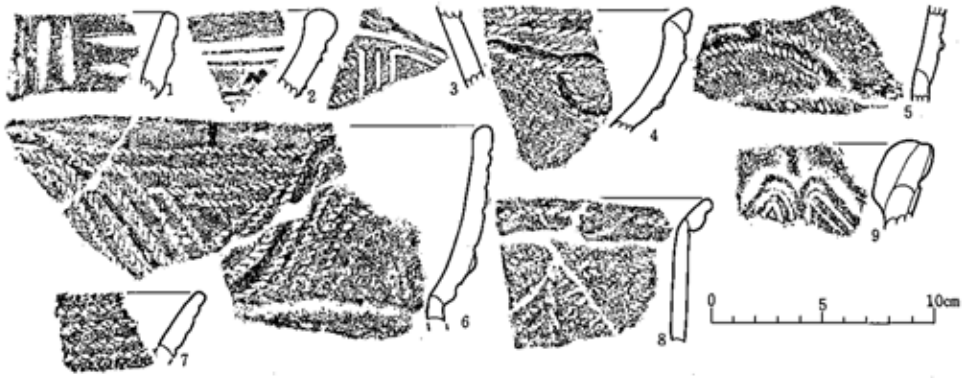
第 499 図 13：口縁部破片である。弧状区画隆線文、沈線文が施されている。

第 499 図 14：浅鉢形土器である。横位の隆線文が施されている。



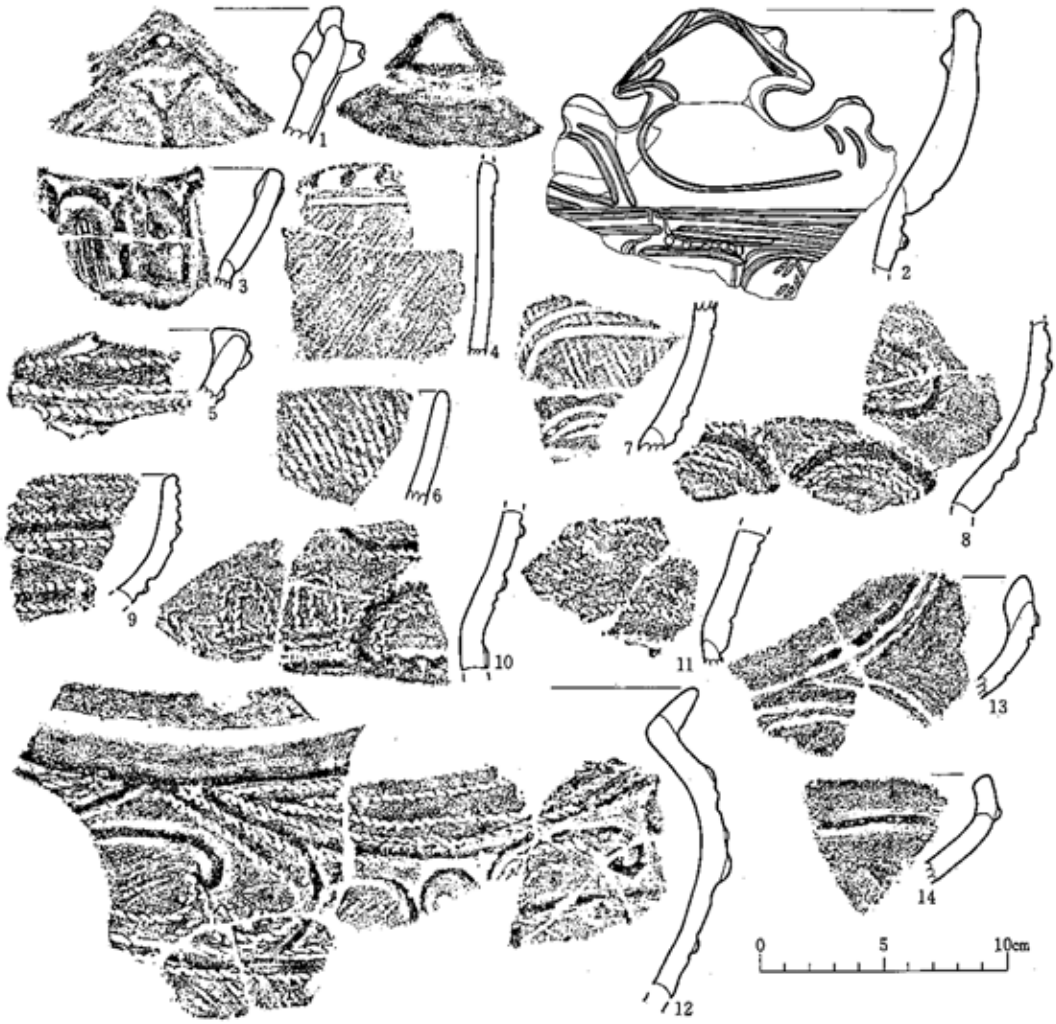
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・西ベルト3層、CO89区・西ベルト3層	深鉢・E(Ⅰ)4e	口縁部：小突起のつく平縁、縦位刻目文（突起上端）、区画隆線文、隆線に沿う押圧縄文（Lr）結節文 胴部：縄文（Lr）結節文（片結び一環）	89－3
2	CO89区・西ベルト3層	深鉢・D(Ⅱ)4a	口縁部：小突起のつく平縁、区画隆線文、隆線に沿う沈線文、縄文（LR）結節文（片結び一環）	301
3	CO89区・西ベルト3層	深鉢・D(Ⅱa(？))2	口縁部：波状線、弧状沈線文、胴部：横位隆帯、横位沈線文、胴部：縄文（LR）	301
4	CO89区・西ベルト3層	深鉢・D(Ⅰ)10a	口縁部：平縁、区画隆線文、渦巻状隆線文、楕円形貼付文、隆線に沿う押圧縄文（RL）	301
5	CO89区・西ベルト3層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平縁、横位押圧縄文（Lr）	301
6	CO89区・西ベルト3層	深鉢・D－(？)	胴部：横位押圧縄文（Lr）	301
7	CO89区・西ベルト3層	深鉢・N－(？)	口縁部：波状線、縄文（Lr）	301

第497図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・ベルト3層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・西ベルト2層	深鉢・A(Ⅰ)1－	口縁部：平縁、縦位沈線文、横位沈線文	301
2	CO89区・西ベルト2層	深鉢・H6b	口縁部：平縁、鍵曲状粘土紐貼付文、横位沈線文	302
3	CO89区・西ベルト2層	深鉢・J1a	胴部：沈線文、縄文（RL）	302
4	CO89区・西ベルト2層	深鉢・D(Ⅰ)8c	口縁部：平縁、区画隆線文、渦巻状隆線文、隆線に沿う押圧縄文（RL）、縄文（RL）	302
5	CO89区・西ベルト2層	深鉢・D(Ⅰ(？))10a	口縁部：弧状区画隆線文、隆線に沿う押圧縄文（Lr）、渦巻状押圧縄文（Lr）、縄文（Lr）	302
6	CO89区・西ベルト2層、CO89区・西ベルト1層	深鉢・D(Ⅰ(？))8c	口縁部：平縁、区画隆線文、隆線に沿う押圧縄文（LR）	301
7	CO89区・西ベルト2層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平縁、横位平行押圧縄文（RL）	302
8	CO89区・西ベルト2層	深鉢・W3b	口縁部：平縁、口縁に沿う押圧縄文（RL）、胴部：縄文（RL）結節文（片結び一環）	302
9	CO89区・西ベルト2層	深鉢・D(Ⅱc2)1a	口縁部：波状線、区画隆線文、隆線に沿う沈線文	302

第498図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・ベルト2層(1)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO89区・西ベルト2層	深鉢・D(IIa)4a	口縁部：波状縁，粘土紐貼付文（波頂部内面），山形貼付文，円形刺突文〔貼付上〕，「Y」字状懸垂隆線文	302
2	CO89区・西ベルト2層	深鉢・D(IIa)6a	口縁部：波状縁，弧状沈線文（波頂部），胴部：区画隆線文，円形刺突文，隆線に沿う沈線文，縄文（RL）結束文（片結び一束）	302
3	CO89区・西ベルト2層	深鉢・D(II－)－	口縁部：波状縁，弧状区画隆線文，縄文（Lr）	302
4	CO89区・西ベルト2層	深鉢・N－(?)	胴部：横位沈線文，半截竹管による押引き文，胴部：縄文（RL）	302
5	CO89区・西ベルト2層	深鉢・D(I)10a	口縁部：小突起のつく平縁，横位平行押圧縄文(LR)〔上端〕，胴部：隆線文，隆線に沿う押圧縄文(LR)	302
6	CO89区・西ベルト2層	深鉢・S10a	口縁部：平縁，縄文（Lr）	302
7	CO89区・西ベルト1層	深鉢・D(I(?))6b	口縁部：弧状沈線文，縄文（Lr）	302
8	CO89区・西ベルト1層	深鉢・D(I(?))10a	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	302
9	CO89区・西ベルト1層	深鉢・D(I)10a(?)	口縁部：平縁，横位平行隆線文，横位平行押圧縄文（LR）	302
10	CO89区・西ベルト1層	深鉢・D(I(?))10a	口縁部：相対する弧状区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），逆弧状押圧縄文（LR）胴部：横位隆帯，楕円状区画（隆帯上）	302
11	CO89区・西ベルト1層	深鉢・D(I(?))5a	口縁部：弧状押圧縄文（LR）	302
12	CO89区・西ベルト1層	深鉢・D(II－)－	口縁部：平縁，無文（ナデ），胴部：弧状区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），縄文（LR）	302
13	CO89区・西ベルト1層	深鉢・N5b	口縁部：波状縁，弧状区画隆線文，隆線に沿う沈線文	302
14	CO89区・西ベルト1層	浅鉢・A3c(?)	口縁部：平縁，横位隆線文，胴部：無文（ナデ）	302

第499図　東側遺物包含層出土土器（CO89区・ベルト2層(2)・1層）

ＣＰ89 区

第 8 層：第 500 図

第 500 図 1：頸部がゆるやかに外反し、口縁部が肥厚して外傾する器形である。口縁部には縦位、横位の沈線文が施されている。

第 500 図 2：胴部から口縁部にかけてゆるやかに外反する器形である。口縁部上端には連弧状の突起が付されている。文様は細い粘土紐貼付文、半截竹管による押引き文によって施されている。

第 500 図 3：頸部がゆるやかに外反し、口縁部が肥厚して外傾する器形である。口縁部には押圧縄文、刺突文、指頭状圧痕が施されている。

第 500 図 4～5：口縁部が無文の土器である。5 は口縁部上端に片口風の深い刻目文が施されている。

第 7 層：第 501 図

第 501 図 1～2：胴部破片である。1 は半截竹管による平行沈線文、連続刺突文、2 は粘土紐貼付文が施されている。

第 6 層：第 502 図～第 505 図

第 502 図 1：胴部破片である。半截竹管による平行沈線文、連続刺突文が施されている。

第 502 図 2：口縁部破片である。山形状の粘土紐貼付文が施されている。

第 502 図 3～4：口縁部破片である。口縁部には横位平行沈線文が施されている。

第 503 図 1：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部が外傾する器形である。口縁部の形状は弁状の波状縁を呈し、波頂部下には縦位沈線文、その間にふたつの楕円形状沈線文、鋸歯状沈線文が施されている。

第 503 図 2：頸部が「く」字状にくびれ、口縁部は短く外傾し胴部が膨む器形である。口縁部と胴上部に、区画隆線文・押引き文が施されている。

第 503 図 3：口縁部が複合口縁状を呈する器形である。口縁部上端には、小波状部が設けられている。文様意匠は施されていない。

第 504 図 1～2：口縁部～胴部破片である。1 は横位沈線文・連弧状沈線文が描かれ、2 は区画隆線文・沈線文が施されている。

第 504 図 3：口縁部破片である。突起の内外面には円形の盲孔が施され、円環状を呈している。突起下には円形の貼付文が付されている。

第 504 図 4〜5：浅鉢形土器である。4 は口縁部に隆線文・押圧縄文、胴部に弧状沈線文が施されている。5 は、口縁部に連弧状沈線文と交互刺突帯が設けられている。

第 504 図 6：鉢形土器である。胴上部に「x」字状（？）区画隆線文が施され、円形竹管文が加えられている。

第 504 図 7〜12：口縁部〜胴部破片で、口縁部に押圧縄文が施される土器である。10、12 は山形状をなす波状縁の右側に非対称性の突起、刻目が加えられている。

第 504 図 13〜14：胴部に隆線文・沈線文が施される土器である。

第 504 図 15〜16：口縁部が複合口縁状をなす土器である。文様意匠は施されていない。

第 505 図 1：浅鉢形土器である。口縁部には、「x」字状区画隆線文と横位平行押圧縄文が施されている。胴部には「Y」字状懸垂隆線文が施されている。

第 505 図 2：頸部がゆるい「く」字状にくびれる器形である。口縁部には、横位平行押圧縄文と半截竹管による連続刺突文が施されている。

第 505 図 3：胴部から口縁部にかけて内弯する器形である。口縁部には 2 本の凸帯状に張り出す隆帯が施され、橋状把手が設けられている。隆帯・橋状把手に文様が施されている。

第 5 層：第 506 図〜第 509 図

第 506 図 1〜21、第 507 図 1〜4：口縁部から胴部破片で隆線文や沈線文、刺突文などによって文様が施されている土器である。文様構成は明らかではない。

第 507 図 5：口縁部が弁状を呈する無文土器である。

第 507 図 6〜7：浅鉢形土器である。

第 507 図 8〜11、第 508 図 1〜2：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部は内弯しながら外傾するキャリパー状の器形である。区画隆線文と押圧縄文によって文様が構成されている。第 507 図 8、11、第 508 図 1 は相対する弧状区画隆線文が施されている。第 507 図 9 は連続山形状の区画隆線文と沈線文、押圧縄文の加えられる楕円形貼付文によって構成されている。第 507 図 10 の口縁部下部には、半截竹管による横位平行沈線文・連続刺突文が施されている。

第 508 図 3〜9：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、外傾する器形である。口縁部には押圧縄文が施されている。

第 508 図 10〜11：口縁部が波状を呈する土器である。押圧縄文によって文様が構成されている。

第 508 図 12：口縁部破片である。口縁直下には横位押圧縄文が施されている。

第 508 図 13：鉢形土器である。口縁部には「x」字状区画隆線文、胴部には「Y」字状懸垂隆線文が施されている。

第508図14、16～17：隆線文と押圧縄文の施される土器である。指頭状圧痕あるいは半截竹管による連続刺突文が併用されている。

第508図15：口縁部には横位平行隆線文と弧状沈線文が施され、半截竹管による連続刺突文が加えられている。

第508図18～19：頸胴部破片である。18には半截竹管による縦位平行沈線文、19には頸部隆帯が施されている。

第509図1～8：頸部がゆるい「く」字状あるいは口縁部が複合口縁状を呈する土器である。文様意匠は施されていない。

第509図9：浅鉢形土器である。頸部には指頭状圧痕が連続して施される隆帯がめぐっている。

第4層：第510図

第510図1～2：口縁部破片である。1は横位沈線文、2は区画隆線文と沈線文が施されている。

第510図3：胴部破片である。弧状区画隆線文・押圧縄文が施されている。

第3層：第511図～第512図

第511図1～4、第512図1～5：口縁部～胴部破片で、隆線文や沈線文、刺突文などが施される土器である。

第512図6：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部はわずかに内弯しながら外傾する器形である。波頂部内面には「の」字状貼付文が施され、波頂部外面には「Y」字状貼付文が施されている。口縁部には、口縁に沿う押圧縄文・横位押圧縄文が施されている。

第512図7～10、12～13：口縁部破片で、区画隆線文・押圧縄文の施される土器である。

第512図11：口縁部破片で、沈線文が施されている。頸部には隆帯がめぐっている。

第512図14～15：口縁部～胴部破片で、縦位平行沈線文が施されている。

第512図16～17：浅鉢形土器である。口縁部に文様が施されている。

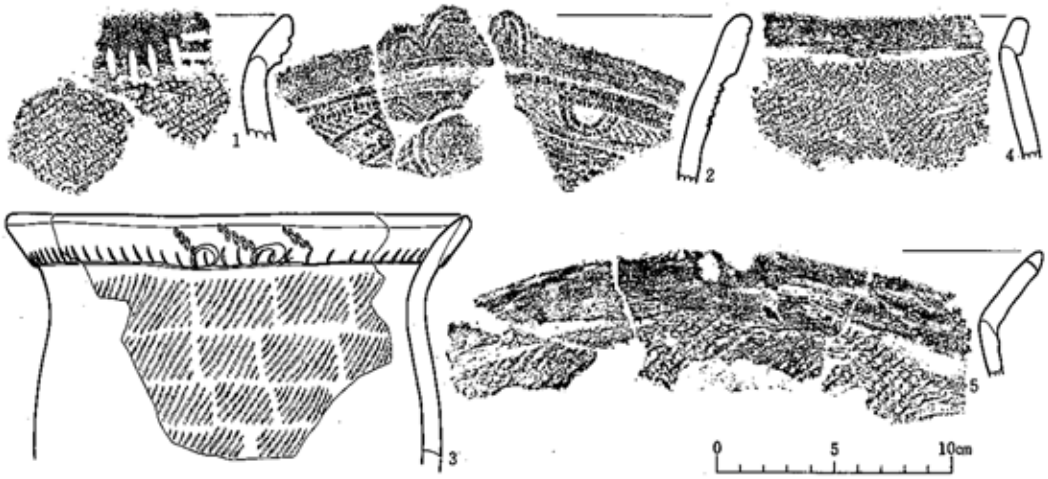
第512図18～21：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、文様意匠が施されない土器である。

第1層：第513図

第513図1：口縁部破片で区画隆線文と沈線文が施されている。

第513図2～8：口縁部～胴部破片で、隆線文や押圧縄文が施されている。

第513図9：口縁部が複合口縁状を呈する土器である。



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP89区・8層	深鉢・A(Ⅰ)1−	口縁部：平縁，横位沈線文，縦位沈線文，胴部：縄文（LR）	303
2	CP89区・8層	深鉢・S1	口縁部：突起のつく平縁，半截竹管による弧状押引き文，胴部：粘土紐貼付文，半截竹管による押引き文（貼付あり），縄文（LR）	303
3	CP89区・8層	深鉢・V1	口縁部：平縁，斜位押圧縄文（LR），縦位刺突文（下端），指頭状圧成，胴部：縄文（Lr）	303
4	CP89区・8層	深鉢・W2a	口縁部：平縁，無文（ナデ），胴部：縄文（LR）	303
5	CP89区・8層	深鉢・S9b	口縁部：平縁，縦位刺目文（上端），胴部：縄文（LR）	303

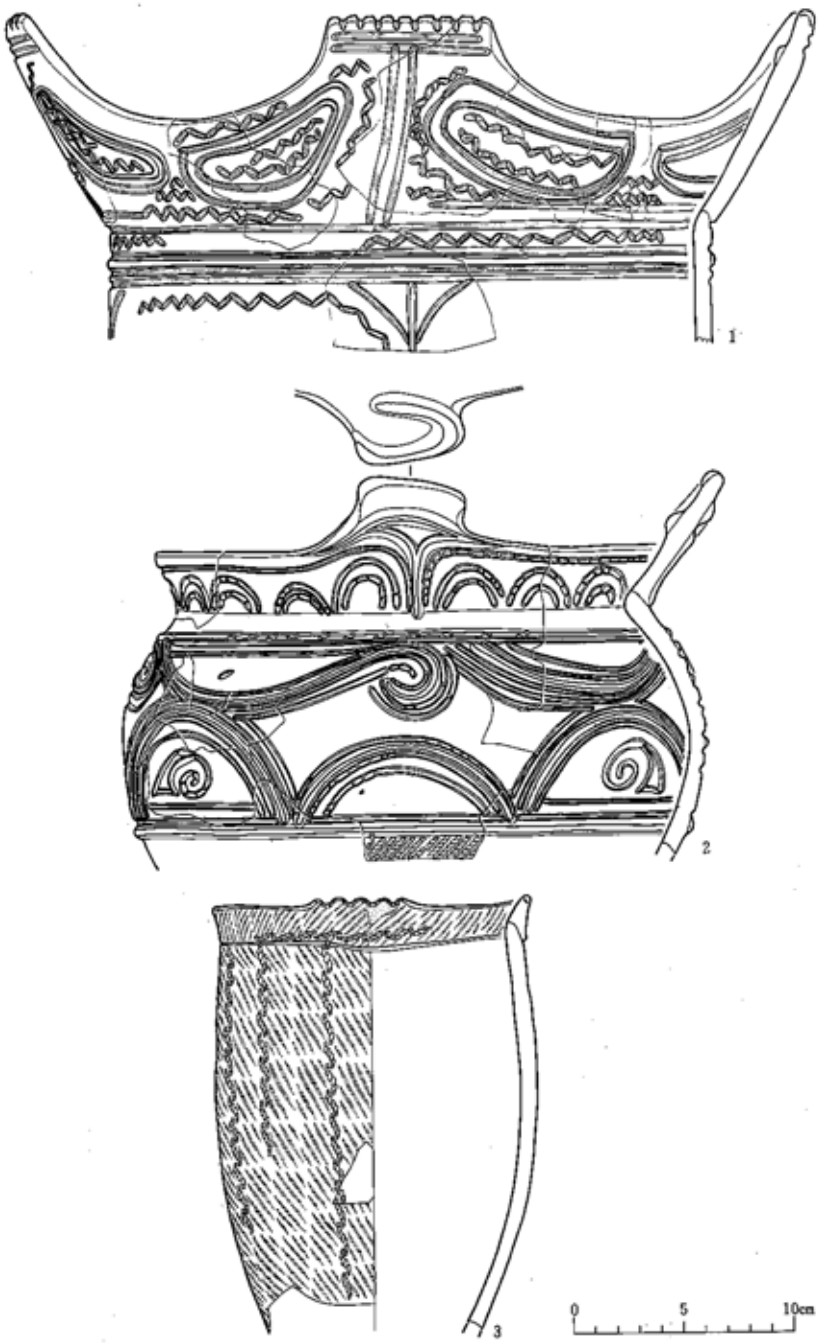
第500図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・8層）

番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP89区・7層	深鉢・A−	胴部：半截竹管による平行沈線文，半截竹管による刺突文，縄文（LR）	303
2	CP89区・7層	深鉢・H2a	胴部：粘土紐貼付文，縄文（LR）	303

第501図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・7層）

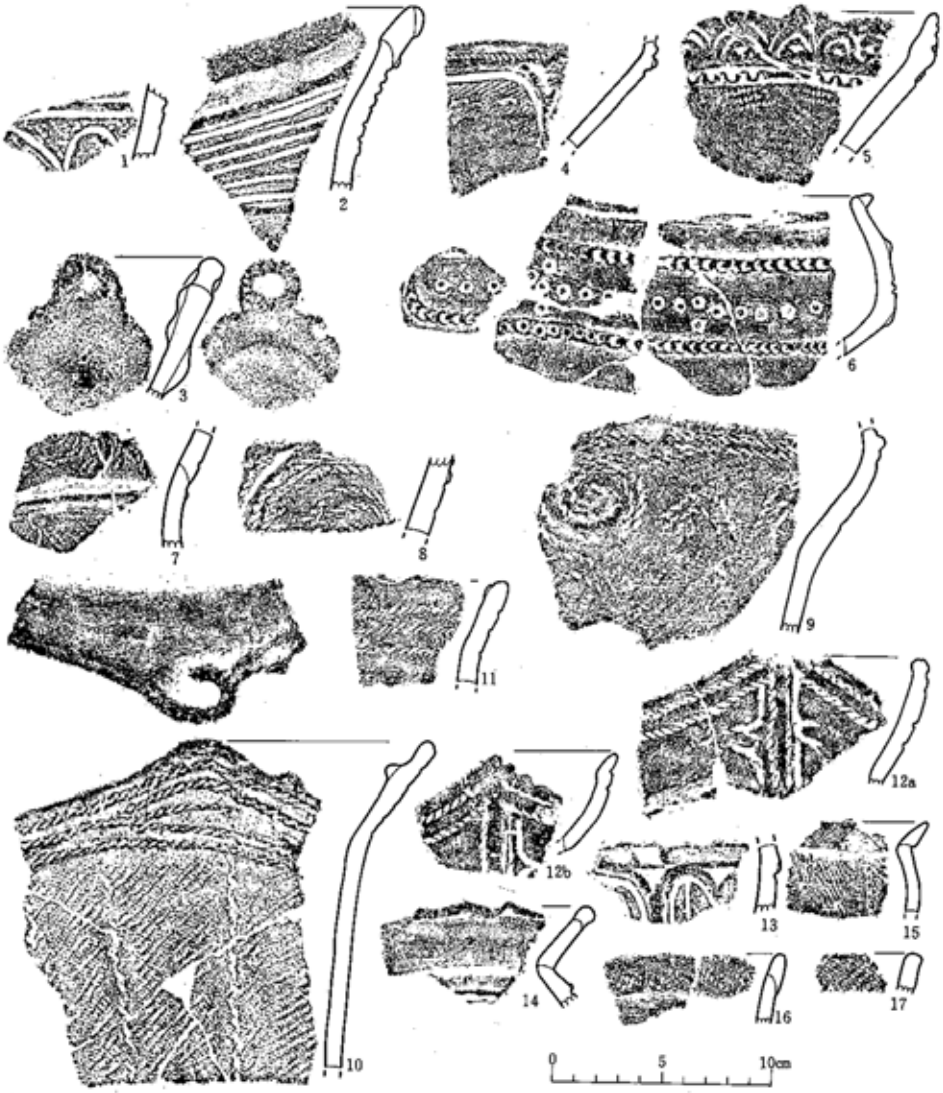
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP89区・6層	深鉢・A−	胴部：半截竹管による平行沈線文，半截竹管による刺突文，縄文（LR）	303
2	CP89区・6層	深鉢・H2a	口縁部：平縁，粘土紐貼付文	303
3	CP89区・6層	深鉢・D(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，横位平行沈線文	303
4	CP89区・6層	深鉢・A(Ⅰ)−	口縁部：平縁，縦位刺目文，横位平行沈線文，縄文（LR），粘土：金雲母を多く含む	303

第502図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・6層(1)）



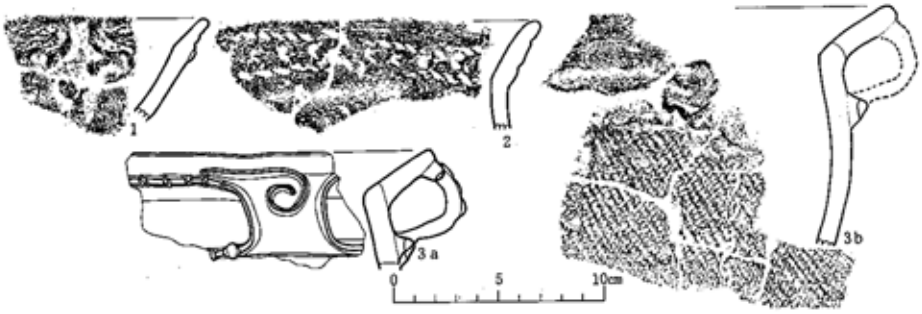
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP89区・5層 CP89区・3層 CP89区・4層	深鉢・D(IIC2)1a	口縁部：波状縁、刺突列目文、区画沈線文、鋸歯状沈線文、頸部：横位隆帯鋸歯状沈線文　胴部：区画沈線文、鋸歯状沈線文、縄文（Lr）、結節文（沖縄びー版）	90－1
2	CP89区・5層 CP89区・4層 CP89区・ベルト3層 CP89区・3層 CP89区・3層	深鉢・N5a	口縁部：突起のつく平縁、「の」字状貼付文（突起内側）、「Y」字状区画隆線文、口縁に沿う押引き文、口縁に沿う沈線文、連続状押引き文　頸部：無文（アデ）　胴部：相対する弧状区画隆線文、斜位押圧縄文（RL）（隆線上）、渦巻状隆線文、隆線に沿う沈線文・押引き文、縄文（RL）結節文（沖縄びー版）	89－2
3	CP89区・5層	深鉢・W3b	口縁部：小波状部をもつ平縁、縄文（Lr）結節文（沖縄びー版）、胴部：縄文（Lr）結節文(沖縄びー版)	89－4

第503図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・6層(2)）



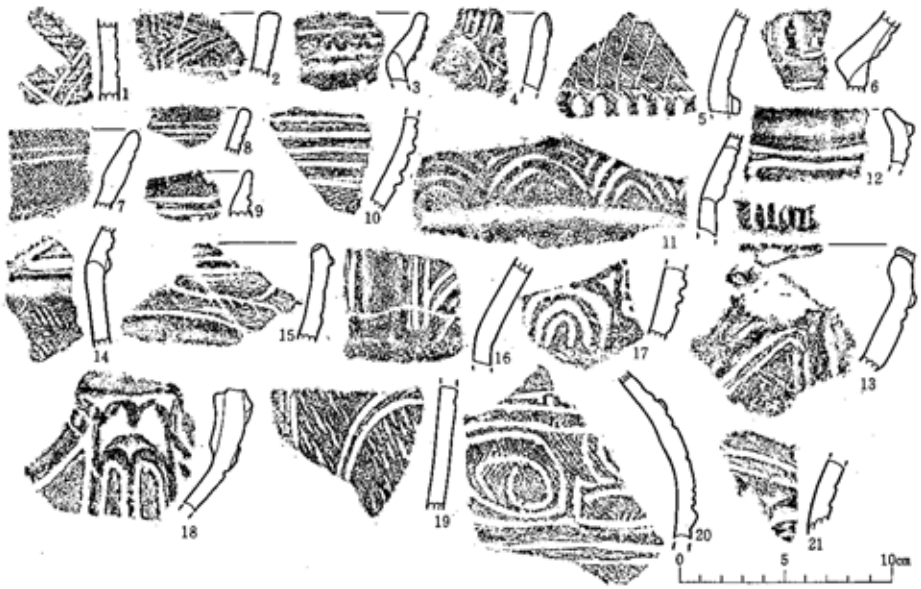
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP89区・6層	深鉢・D−(?)	口縁部：横位沈線文，連弧状沈線文，縄文（LR）	303
2	CP89区・6層	深鉢・D(Ⅱ−)−	口縁部：波状線，区画隆線文，隆線に沿う沈線文，胴部：横位隆帯	303
3	CP89区・6層	深鉢・D(Ⅱa)5	口縁部：突起のつく波状線，円錐状突起，円形貼付文（厚紙）	304
4	CP89区・6層	浅鉢・A3c(?)	口縁部：楕円隆線文，「Y」字状隆線隆線文，隆線に沿う押圧縄文（Lr），隆線に沿う沈線文，縄文（Lr）結節文（片結び一線）	303
5	CP89区・6層	浅鉢・A2	口縁部：小波状線，指頭状圧痕（上端），連弧状沈線文，刺突文，横位平行沈線文，交互刺突文，胴部：縄文（LR）	303
6	CP89区・6層，CO89区・4層(上面)，CP89区・1層	鉢・A1	口縁部：平線，無文（ミガキ） 胴部：区画隆線文，半截竹管による刺突文（隆線上），円形竹管文	304
7	CP89区・6層	深鉢・D−	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文(LR)，刻目，横位隆帯 胴部：縄文(LR)結節文(片結び一線)	304
8	CP89区・6層	深鉢・D(Ⅰ(?))10a	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），縄文（LR）	304
9	CP89区・6層	深鉢・D(Ⅰ(?))8c	口縁部：区画隆線文，渦巻状隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），連弧状押圧縄文 胴部：縄文（RL）	304
10	CP89区・6層	深鉢・D(Ⅱb)1	口縁部：突起のつく波状線，「の」字状貼付文（胴部内面），口縁に沿う押圧縄文（RL），横位押圧縄文(反上)，胴部：縄文（RL），結節文（片結び一線）	304
11	CP89区・6層，CO89区・3層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：小波状線をもつ平線，横位平行押圧縄文（R ℓ）	304
12a,b	CP89区・6層，CO89区・暗ベルト3層，CO89区・3層	深鉢・D(Ⅱa)4b	口縁部：波状線，横位刻目文（上端） 口縁に沿う押圧縄文（R ℓ，Lr），横位隆線文，隆線に沿う押圧縄文（Lr），隆線に沿う沈線文，胴部：縄文（R ℓ，Lr），結節文（片結び一線）	304
13	CP89区・6層	深鉢・N−	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文	304
14	CP89区・6層	深鉢・V2	口縁部：小突起のつく平線，無文（ナデ），胴部：隆線文，隆線に沿う沈線文	304
15	CP89区・6層	深鉢・V2	口縁部：平線，無文（ナデ），胴部：縄文（Lr）結節文（片結び一線）	304
16	CP89区・6層	深鉢・S10b	口縁部：平線，縄文（RL）	304
17	CP89区・6層	深鉢・S10−	口縁部：平線，縄文（RL）	304

第504図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・6層(3)）



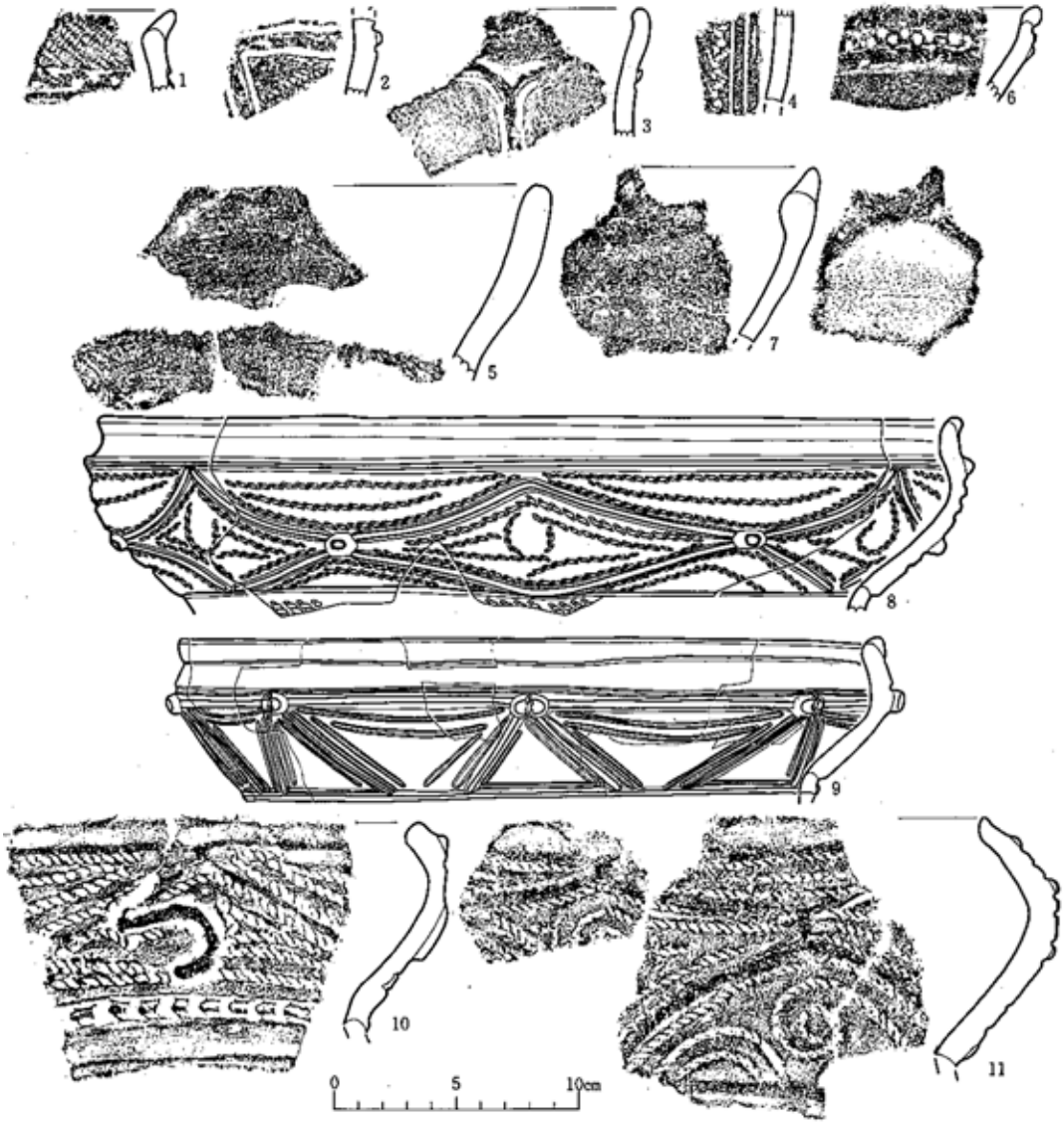
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP89区・6層	浅鉢・A3c	口縁部：平縁，「ヶ」字状区画隆線文，沒線状圧痕文（隆線上），横位平行押圧縄文（RL），胴部：「V」字状隆帯隆線文	304
2	CP89区・6層，CP89区・5層，CO89区・西ベルト2層	深鉢・D(Ⅰ)1e	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（L $\left\{\begin{matrix}Rr\\Rr_d\end{matrix}\right.$），半截竹管による連続刺突文，胴部：縄文（L $\left\{\begin{matrix}Rr\\Rr_d\end{matrix}\right.$）	304
3a,b	CP89区・6層，CP89区・5層，CO89区・西ベルト2～4層，CO87区・3層	深鉢・N10	口縁部：平縁，縄文（LR）結節文（片結び一類）	305

第505図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・6層(4)）



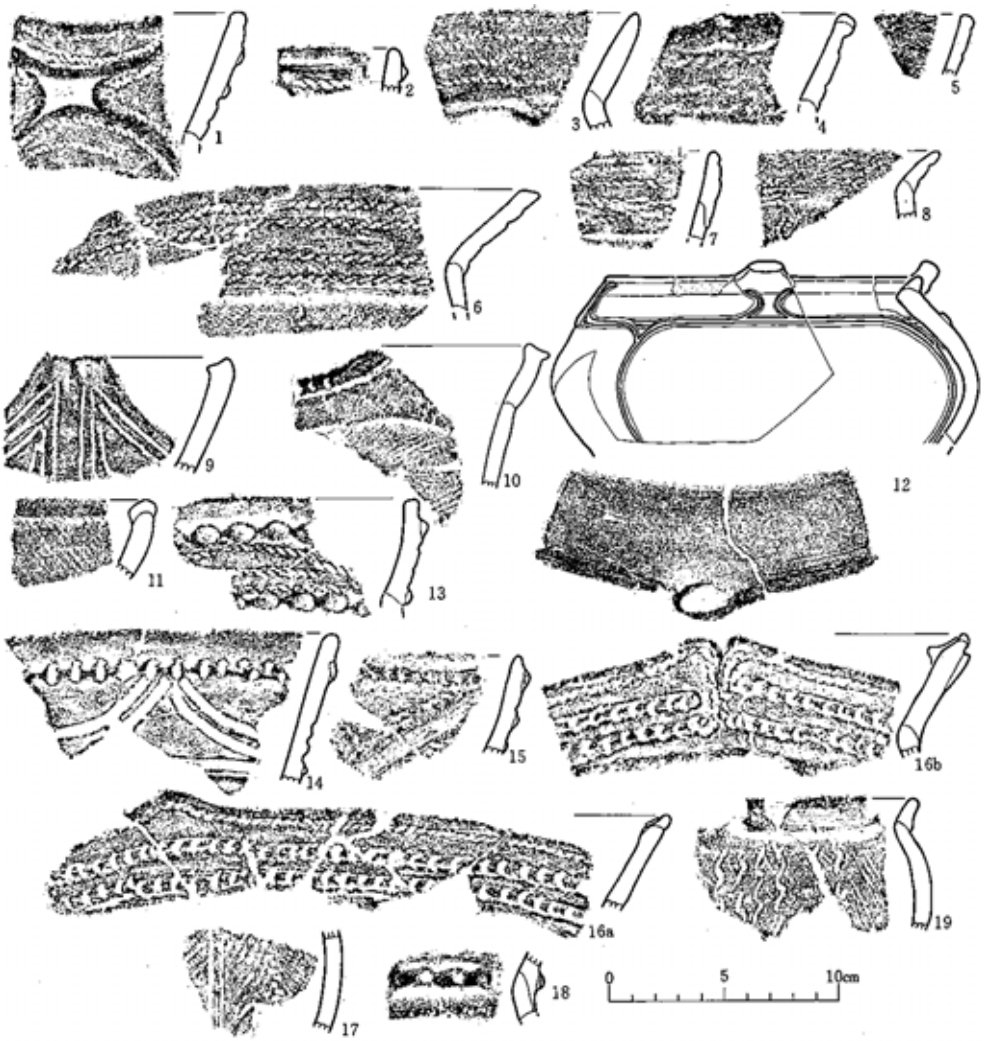
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP89区・5層	深鉢・A－	胴部：半截竹管による平行沈線文，縄文（LR）	305
2	CP89区・5層	深鉢・H2a	口縁部：平縁，粘土紐貼付文，半截竹管による押引き文（貼付上）	305
3	CP89区・5層	深鉢・H6b(？)	口縁部：平縁，粘土紐貼付文　胴部：縄文（LR）	305
4	CP89区・5層	深鉢・S2(？)	口縁部：平縁，横位細沈線文，弧状沈線文，短沈線文	305
5	CP89区・5層	深鉢・D(Ⅰ)－	口縁部：格子目状沈線文，胴部：横位隆帯，横位刺突文	305
6	CP89区・5層	深鉢・－(？)	口縁部：横位隆線文，刺突文（隆線上），縦位状沈線文，刺突文，胴部：横位平行沈線文	305
7	CP89区・5層	深鉢・D(Ⅱ－)－	口縁部：波状線，口縁に沿う沈線文，縄文（RL）	305
8	CP89区・5層	深鉢・D(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，半截竹管による横位平行沈線文	305
9	CP89区・5層	深鉢・N－(？)	口縁部：波状線，半截竹管による横位平行沈線文	305
10	CP89区・5層	深鉢・N5a	口縁部：横位平行隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（Lr）	305
11	CP89区・5層	深鉢・D(Ⅱc2(？))1a	口縁部：連弧状沈線文，（摩滅）	305
12	CP89区・5層	深鉢・N6a	口縁部：平縁，横位隆線文，隆線に沿う沈線文，弧状沈線文	305
13	CP89区・5層	深鉢・D(Ⅱc2)1a	口縁部：波状線，横位刺突文（放頂紙），区画隆線文，隆線に沿う沈線文	305
14	CP89区・5層	深鉢・D(Ⅰ(？))8b	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，胴部：縄文（LR）結節文（片結び一類）	305
15	CP89区・5層	深鉢・D－	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，弧状沈線文，縄文（RL）	305
16	CP89区・5層	深鉢・D(Ⅱc2(？))1a	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（LR）	305
17	CP89区・5層	深鉢・D(Ⅱc2(？))1a	口縁部：区画隆線文，重弧状沈線文	305
18	CP89区・5層	深鉢・D(Ⅱc2(？))1a	口縁部：波状線，区画隆線文，隆線に沿う沈線文	305
19	CP89区・5層	深鉢・－	胴部：区画沈線文，弧状沈線文，縄文（LLr）	305
20	CP89区・5層	深鉢・N4a	胴部：区画隆線文，弧状沈線文，交互刺突文，縄文（Lr）	305
21	CP89区・5層	深鉢・－	胴部：横位平行沈線文，胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文	305

第506図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・5層(1)）



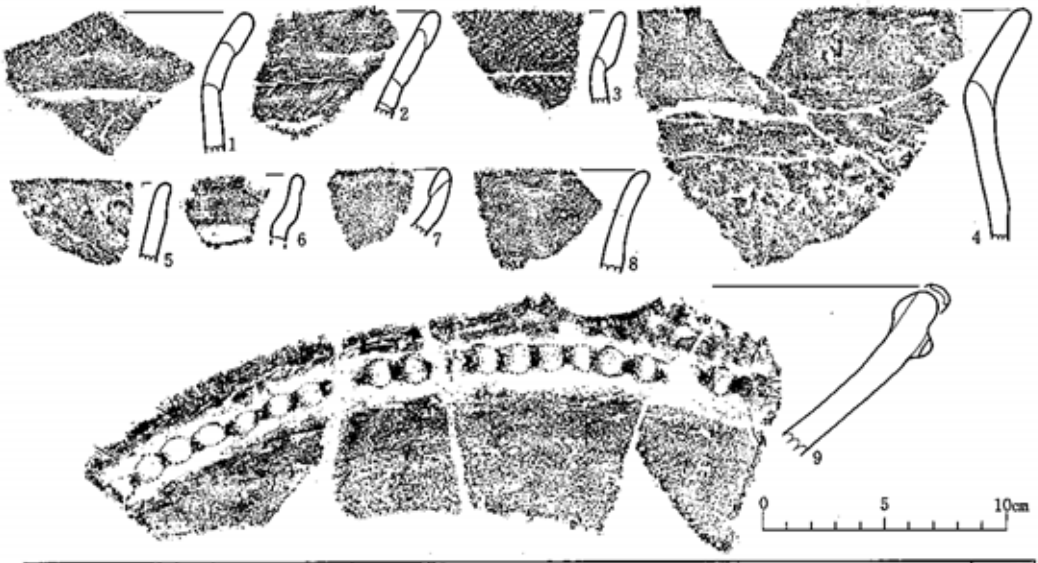
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP89区・5層	深鉢・N9a	口縁部：平縁，縄文（RL），胴部：横位平行沈線文，交互刺突文	305
2	CP89区・5層	深鉢・N9a	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（RL）	305
3	CP89区・5層	深鉢・N9a	口縁部：平縁，無文（ナデ），胴部：「Y」字状懸垂隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（LR）	305
4	CP89区・5層	深鉢・—	胴部：半截竹管による縦位平行沈線文，縄文（RL）	305
5	CP89区・5層	深鉢・D(Ⅱc2)5	口縁部：波状縁，縄文（LR）→ミガキ調整	306
6	CP89区・5層	浅鉢・A3a	口縁部：平縁，横位平行沈線文，交互刺突文，胴部：横位隆帯，胴部：無文（ナデ）	306
7	CP89区・5層，CP81区・2層	浅鉢・A8b	口縁部：突起のつく波状縁，弧状貼付文（波頂部内面）	306
8	CP89区・5層	深鉢・D(Ⅰ)10a	口縁部：平縁，相対する弧状区画隆線文，楕円形貼付文，隆線に沿う押圧縄文(LR)，捩巻状押圧縄文(LR)	306
9	CP89区・5層，CP88区・北ベルト3層，CL85区・3層，CM89区・西ベルト1層	深鉢・L7	口縁部：平縁，山形状区画隆線文，横円形貼付文，縦位押圧縄文（LR），隆線に沿う沈線文	90－2
10	CP89区・5層	深鉢・D(Ⅰ)8c	口縁部：平縁，弧状区画隆線文，捩巻状隆線文，隆線に沿う押圧縄文（Lr），押圧縄文（Lr），半截竹管による横位平行沈線文所載竹管による連続刺突文，胴部：横位隆帯	306
11	CP89区・5層	深鉢・L5	口縁部：平縁，相対する弧状区画隆線文，横円形貼付文，隆線に沿う押圧縄文（LR），捩巻状押圧縄文(LR)，三叉状押圧縄文（LR），連続状押圧縄文（LR）	306

第507図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・5層(2)）



番号	地区・層位	器形・分類	文　様　の　特　徴	図版
1	CP89区・5層	深鉢・D(IIc2(?))4c	口縁部：波状縁，相対する弧状区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（Lr）	306
2	CP89区・5層	深鉢・D(I)10a(?)	口縁部：平縁，区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	306
3	CP89区・5層	深鉢・E(I)1a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（LR），直弧状押圧縄文（LR）　胴部：縄文（LR）	306
4	CP89区・5層	深鉢・E(I)1a	口縁部：小波状縁，波状貼付文（上唇），押圧縄文（RL）（摩滅）	306
5	CP89区・5層	深鉢・E(I)1a	口縁部：小波状部をもつ平縁，指頭状圧痕（上唇），横位平行押圧縄文（RL）	306
6	CP89区・5層	深鉢・E(I)1a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（RL）	306
7	CP89区・5層	深鉢・S5a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（RL），胴部：縄文（RL）結節文（片結び一類）	306
8	CP89区・5層	深鉢・E(I)1a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（LR）	306
9	CP89区・5層	深鉢・D(IIa)4b	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（RL），胴部：縄文（RL）結節文（片結び一類）	306
10	CP89区・5層	深鉢・D(IIa)2	口縁部：波状縁，縦位貼付文，区画沈線文	306
11	CP89区・5層	深鉢・E(I)1a	口縁部：波状縁，縦位押圧縄文（RL）（上唇），口縁に沿う押圧縄文（RL），胴部：縄文（RL）　胎土：金雲母を多く含む	306
12	CP89区・5層	鉢・A2b	口縁部：平縁，無文，頸部：口縁に沿う押圧縄文（LR）　胴部：縄文（LR）	90－4
13	CP89区・5層 CP89区・3層 CP89区・西ベルト3層	深鉢・R(I)3b	口縁部：小突起のつく平縁，「ｴ」字状区画隆線文，胴部：「Y」字状懸垂隆線文	306
14	CP89区・5層	深鉢・D(I)－	口縁部：平縁，横位平行隆線文，指頭状圧痕（隆線上），横位平行押圧縄文（LR）	306
15	CP89区・5層	深鉢・D(I)10c	口縁部：平縁，横位隆線文，平截竹管による連続刺突文（隆線上），隆線に沿う沈線文，連弧状沈線文，頸部：縦位隆帯	306
16a,b	CP89区・5層	深鉢・D(I)1e	口縁部：突起のつく平縁，「の」字状貼付文（突起内面），「Y」字状区画隆線文，口縁に沿う押圧縄文（RL），隆線に沿う押圧縄文（RL），先細竹管によるヘラ状刺突文	306
17	CP89区・5層	深鉢・J－	胴部：平截竹管による平行沈線文，縄文（RL）結節文（向結び一類）	306
18	CP89区・5層	深鉢・E－	頸部：横位隆帯，指頭状圧痕（隆線上）	306
19	CP89区・5層	深鉢・V2	口縁部：平縁，無文（ミガキ），胴部：縄文（LR）結節文（片結び一類）	306

第508図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・5層(3)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP89区・5層	深鉢・V3	口縁部：波状線，縄文（LR），胴部：縄文（LR）結節文（片結び一環）	306
2	CP89区・5層	深鉢・W3b	口縁部：平線，縄文（Lr），結節文（片結び一環）	306
3	CP89区・5層	深鉢・V3	口縁部：平線，縄文（LR），胴部：縄文（LR）結節文（片結び一環）	306
4	CP89区・5層	深鉢・V4	口縁部：平線，無文，胴部：無文	306
5	CP89区・5層	深鉢・S11b	口縁部：平線，無文	306
6	CP89区・5層	深鉢・W5	口縁部：平線，無文，胴部：無文	306
7	CP89区・5層	深鉢・W4(？)	口縁部：平線，無文	306
8	CP89区・5層	深鉢・S11b	口縁部：平線，無文	306
9	CP89区・5層，CP89区・3層	浅鉢・A4a	口縁部：小突起のつく平線，斜位押圧縄文（LR）（突起上端），胴部：横位隆帯，隆帯状圧痕（隆帯上），胴部：無文（ミガキ）	306

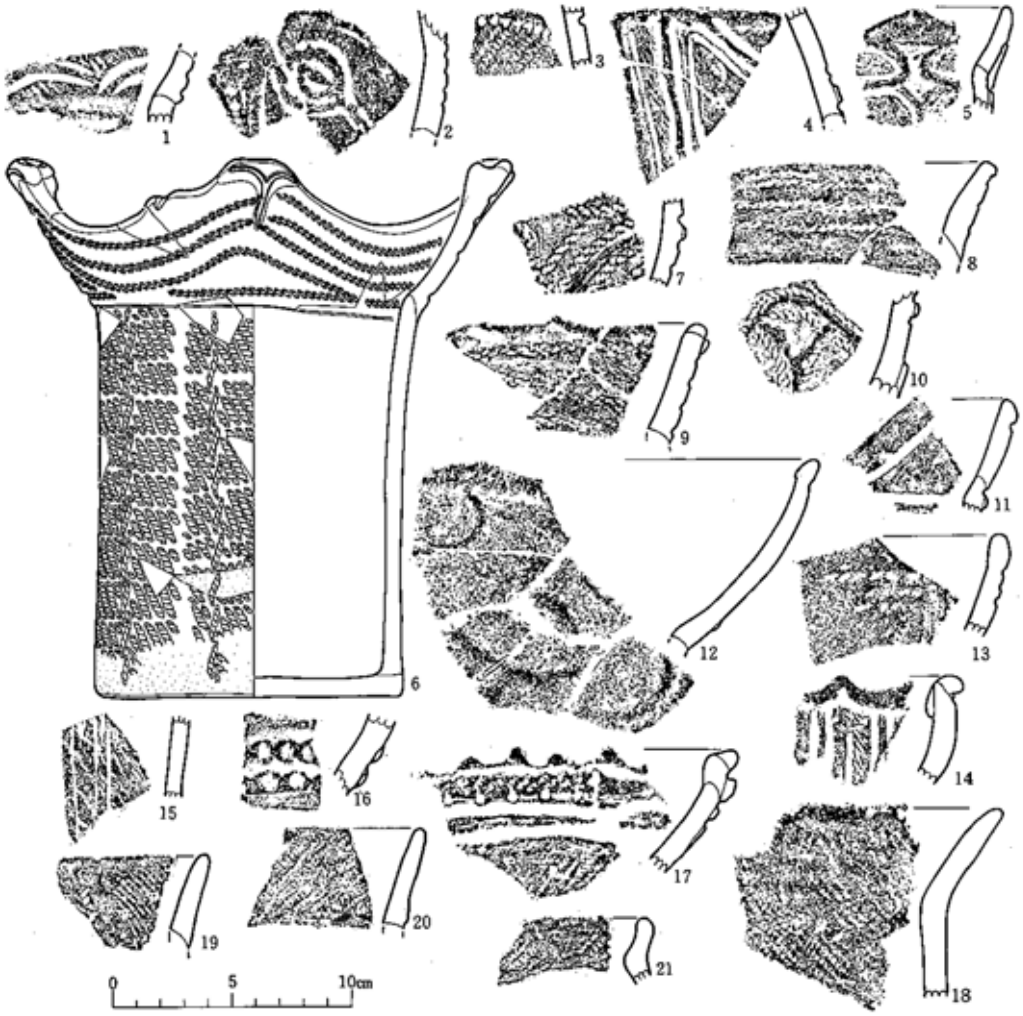
第509図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・5層(4)）

番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP89区・4層	深鉢・D(Ⅰ)1a	口縁部：平線，横位沈線文，縄文（Lr），胴部：縄文（LR），結節文（片結び一環）	306
2	CP89区・4層	深鉢・D(Ⅰ)4b	口縁部：平線，「ｘ」字状貼付文，区画隆線文，隆線に沿う沈線文	306
3	CP89区・4層	深鉢・N7b	胴部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（Lr），縄文（Lr）	306

第510図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・4層）

番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP89区・3層	深鉢・A(Ⅰ)—	口縁部：平線，沈線文	306
2	CP89区・3層	深鉢・H2a	胴部：粘土塊貼付文，半截竹管による押引き文（貼付上）	306
3	CP89区・3層	深鉢・D(Ⅱ—)—	口縁部：波状線，口縁に沿う平行沈線文，斜位短沈線文	306
4	CP89区・3層	深鉢・S2(？)	口縁部：平線，無文（ナデ），胴部：横位沈線文，波状沈線文	306

第511図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・3層(1)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP89区・3層	深鉢・D(Ⅰ)8b	口縁部：連弧状沈線文，縄文（Lr）	307
2	CP89区・3層	深鉢・N—	口縁部：弧状押引き文，渦巻状押引き文	307
3	CP89区・3層	深鉢・—	口縁部：弧状沈線文，連続刺突文（沈線上），縄文（RL）　胎土：金雲母を多く含む	307
4	CP89区・3層	深鉢・J1a	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文結節文→ナデ調整	307
5	CP89区・3層	深鉢・R(Ⅰ)2	口縁部：小突起のつく平縁，区画隆線文，隆線に沿う沈線文，胴部：「Y」字状懸垂隆線文，隆線に沿う沈線文	307
6	CP89区・3層	深鉢・R(Ⅱ)1	口縁部：波状縁，「の」字状貼付（段状貼付），縦位刻目文（上端），「Y」字状貼付文，沈線に沿う押圧縄文（LR），横位平行押圧縄文（LR）　胴部：縄文（LR）結節文（ケ結びー節），底部：網代底（任意）	90－3
7	CP89区・3層	深鉢・N5b	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），渦巻状押圧縄文（LR）	307
8	CP89区・3層，CP89区・6層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（R ℓ）	307
9	CP89区・3層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：小突起のつく平縁，横位平行押圧縄文（LR）	307
10	CP89区・3層	深鉢・D—	口縁部：波状縁，区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（Lr）	307
11	CP89区・3層	深鉢・D(Ⅱa(？))2	口縁部：波状縁，口縁に沿う沈線文，頸部：横位隆帯，横位沈線文	307
12	CP89区・3層	深鉢・D(Ⅰ)10a	口縁部：小突起のつく平縁，弧状区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（RL）（摩滅）	307
13	CP89区・3層	深鉢・D(Ⅰ)7	口縁部：波状縁，区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（RL），縄文（RL）（摩滅）	307
14	CP89区・3層	深鉢・D(Ⅰ)4b	口縁部：小波状縁，波状貼付文（上端），縦位平行沈線文，縄文（LL）	307
15	CP89区・3層	深鉢・—	口縁部：半截竹管による縦位平行沈線文，縄文（Lr）	307
16	CP89区・3層	浅鉢・A4a	口縁部：横位平行隆線文，指頭状正痕（隆線上）	307
17	CP89区・3層	浅鉢・A3a	口縁部：小波状縁，指頭状正痕（上端），横位隆帯，横位平行沈線文，交互刺突文（隆帯上），縄文(RL)（隆帯上），胴部：縄文（RL）	307
18	CP89区・3層	深鉢・W3b	口縁部：平縁，縄文（LR），胴部：縄文（LR）	307
19	CP89区・3層	深鉢・W3b	口縁部：平縁，縄文（LR）結節文（同結びー節）	307
20	CP89区・3層	深鉢・W3b	口縁部：平縁，縄文（LR）	307
21	CP89区・3層	深鉢・W3b	口縁部：平縁，縄文（RL）	307

第512図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・3層(2)）

（ＣＰ89 区ベルト）

第５層：第 514 図 1

第 514 図 1：口頸部破片である。頸部には半截竹管による横位平行沈線文・連続刺突文が施されている。

第４層：第 514 図 2～5

第 514 図 2～3：口縁部～胴部破片である。沈線文や刺突文が施されている。

第 514 図 4：口縁部には弁状を呈する四波状縁である。波頂部には、縦横の押圧縄文が施され、口縁上部には口縁に沿う押圧縄文が施されている。

第 514 図 5：浅鉢形土器である。口縁部に文様が構成されている。

第３層：第 515 図、第 516 図 1～6

第 515 図 1～2：胴部破片である。半截竹管による平行沈線文が施されている。

第 515 図 3：頸部がゆるく外反する器形である。口縁部には縦位の貼付文が付されている。

第 515 図 4：頸部が「く」字状にくびれ、口縁部が外傾する器形である。細い粘土紐の貼付によって文様が構成されている。

第 515 図 5～10：口縁部～胴部破片で区画隆線文や沈線文が施される土器である。

第 515 図 11：頸胴部破片である。頸部隆帯には楕円形貼付文が施されている。

第 515 図 12～14、第 516 図 1～2：口縁部に押圧縄文が施される土器である。14 は頸部が「く」字状にくびれ、口縁部がわずかに内弯しながら外傾する器形である。口縁部には 3 単位の相対する弧状区画隆線文と押圧縄文が施されている。

第 516 図 3：口縁部破片である。縦位刻目文の加えられる隆線文が施されている。

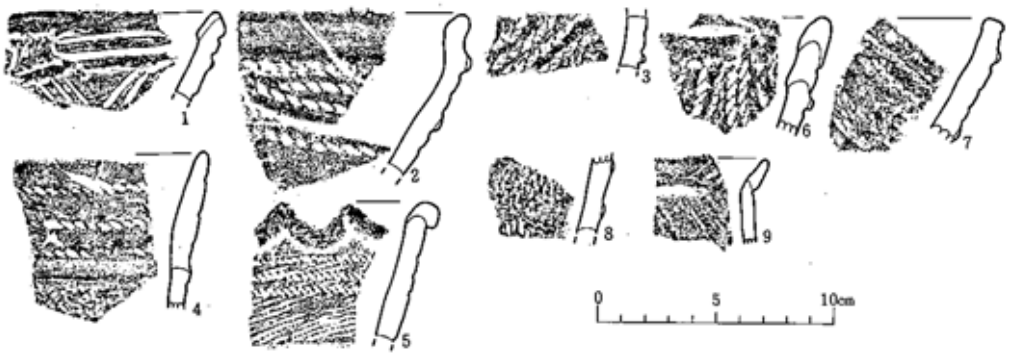
第 516 図 4～6：口縁部が複合口縁状、あるいは頸部がゆるい「く」字状を呈する器形である。

第２層：第 516 図 7～9

第 516 図 7～9：口縁部破片である。7 は横位平行沈線文、8 は横位平行押圧縄文が施されている。

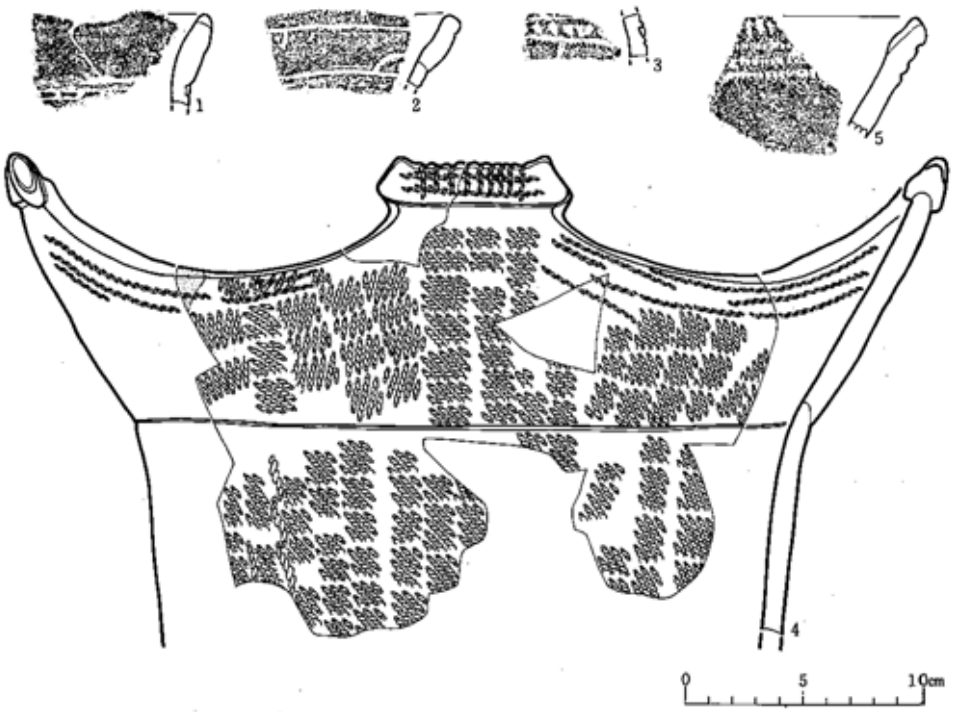
第１層：第 516 図 10

第 516 図 10：口縁部破片である。区画隆線文と押圧縄文が施されている。



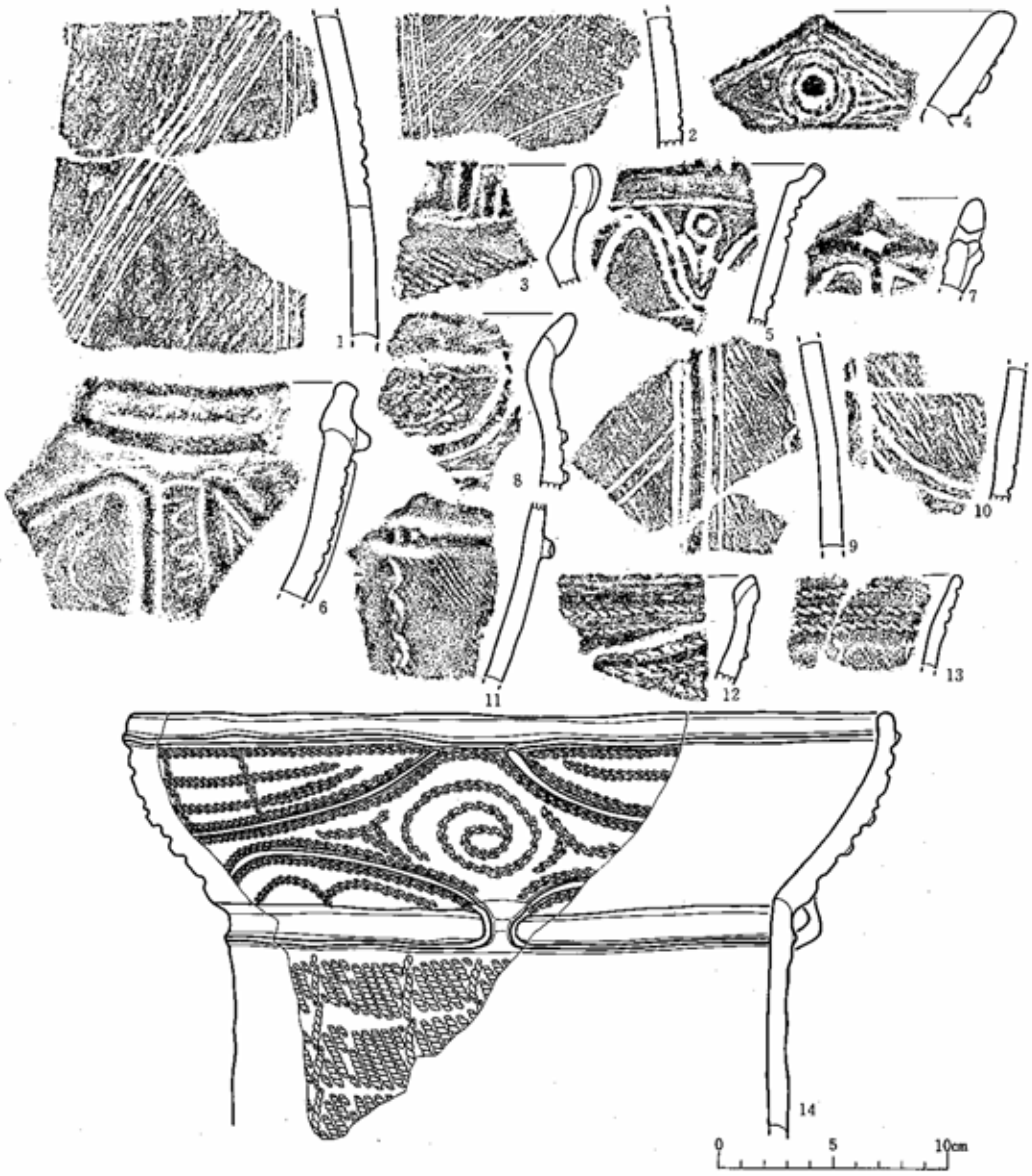
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP89区・1層	深鉢・D(Ⅰ)4b	口縁部：平縁，区画隆線文，隆線に沿う沈線文，山形沈線文	307
2	CP89区・1層	深鉢・D(Ⅰ)10a	口縁部：平縁，弧状区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（Lr）	307
3	CP89区・1層	深鉢・D(Ⅰ)10a	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（RL）	307
4	CP89区・1層	深鉢・N8(?)	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（LR），胴部，縄文(LR) 結節文（片結び一線）	307
5	CP89区・1層	深鉢・S5a	口縁部：小波状縁，波状縁付文（上端），縄文（LR）（縁付上），横位平行押圧縄文（Lr），胴部，縄文(Lr)	307
6	CP89区・1層	深鉢・D(Ⅱb)2	口縁部：波状縁，貼付文（波頂部一刻落），区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	307
7	CP89区・1層	深鉢・D(Ⅱ－)	口縁部：波状縁，区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（RL）	307
8	CP89区・1層	深鉢・－	口縁部：縦位押圧縄文（LR），区画押圧縄文（LR）	307
9	CP89区・1層	深鉢・W3b	口縁部：平縁，縄文（Lr），胴部：縄文(Lr)	307

第513図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・1層）



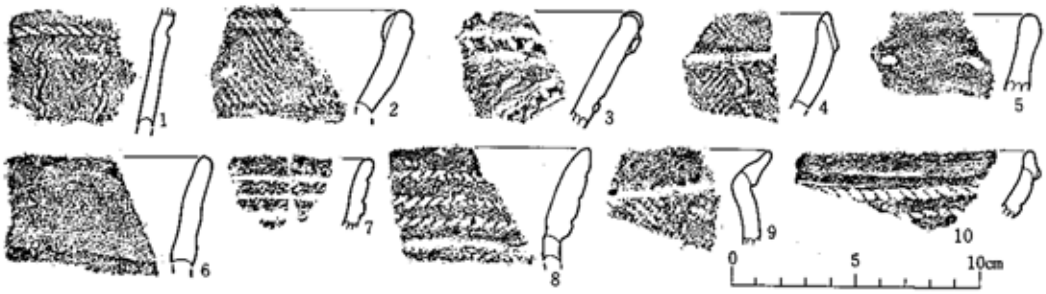
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP89区・西ベルト5層	深鉢・A(1)b	口縁部：小波状縁，無文，頸部：半截竹管による横位平行沈線文，半截竹管による連続刺突文	308
2	CP89区・北ベルト5層	深鉢・A(1)－	口縁部：平縁，横位平行沈線文，弧状沈線文	308
3	CP89区・北ベルト4層	深鉢・H2b	胴部：横位平行沈線文，刺突文	308
4	CP89区・北ベルト4層，CP89区・5層，CP89区・北ベルト3層	深鉢・D(Ⅱc2)2	口縁部：波状縁，横位押圧縄文（LR）（突起内外面），横位押圧縄文（LR）（突起外面），口縁に沿う押圧縄文（LR），縄文（LR），胴部：縄文（LR）結節文（片結び一連）	308
5	CP89区・北ベルト9層	浅鉢・A4－	口縁部：平縁，縦位刻目文，横位平行押引き文，胴部：無文（ミガキ）	308

第514図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・ベルト5層，4層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP89区・北ベルト3層	深鉢・A−	口縁部：半截竹管による平行沈線文，縄文（Lr）	308
2	CP89区・北ベルト3層	深鉢・A−	口縁部：半截竹管による平行沈線文，縄文（RL）	308
3	CP89区・北ベルト3層	深鉢・W2a(？)	口縁部：平縁，縦位貼付文，胴部：縄文（R∥）	308
4	CP89区・北ベルト3層	深鉢・S8	口縁部：波状縁，粘土塊貼付文，円形貼付文	308
5	CP89区・北ベルト3層	深鉢・D(IIc2)1a	口縁部：小波状部をもつ平縁，縦位列目文（波頂部），区画隆線文，隆線に沿う沈線文，波状沈線文，円形沈線文	308
6	CP89区・北ベルト3層	深鉢・D(IIa)4a	口縁部：波状縁，縦位列目文（波頂部），区画隆線文，隆線に沿う沈線文，波状沈線文，弧状沈線文，縄文（LR）	308
7	CP89区・北ベルト3層	深鉢・N5a	口縁部：突起のつく波状縁，区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（RL）	308
8	CP89区・北ベルト3層	深鉢・J1a	口縁部：平縁，無文（ナデ）（上部），区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（RL）	308
9	CP89区・西ベルト3層	深鉢・−	口縁部：懸垂隆線文，隆線に沿う沈線文，斜位沈線文，縄文（Lr）結節文（片結び一線）	308
10	CP89区・北ベルト3層	深鉢・N5a(？)	口縁部：懸垂隆線文，隆線に沿う沈線文，弧状沈線文，縄文（LL）	308
11	CP89区・北ベルト3層	深鉢・D(I)10a	胴部：横位隆帯，楕円形貼付文，縦位列目文（貼付上），胴部：縄文（LR）結節文（両結び一線）	308
12	CP89区・西ベルト3層，CP89区・西ベルト2層	深鉢・S5a	口縁部：平縁，区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	308
13	CP89区・北ベルト3層	深鉢・S5a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（LR），胴部：縄文（LR）結節文（片結び一線）	308
14	CP89区・北ベルト3層	深鉢・D(I)10a	口縁部：平縁，相対する弧状区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），横巻状押圧縄文（LR），渦文状押圧縄文（LR），胴部：横位列目，胴部：縄文（LR）結節文（片結び一線）	309

第515図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・ベルト3層(1)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP89区・北ベルト3層	深鉢・D−	口縁部：横位押圧縄文（LR），胴部：縄文（LR）結節文（片結び一原）	309
2	CP89区・北ベルト3層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，横位押圧縄文（LR），縄文（LR）	309
3	CP89区・北ベルト3層	深鉢・S−(?)	口縁部：平縁，縦位刻目文（上端），区画隆線文，刺突文（隆線上），隆線に沿う沈線文	309
4	CP89区・西ベルト3層	深鉢・W3b	口縁部：平縁，縄文（RL），胴部：縄文（RL）結節文（両結び一逆）	309
5	CP89区・北ベルト3層	深鉢・S11b	口縁部：平縁，無文	309
6	CP89区・西ベルト3層	深鉢・S11a	口縁部：平縁，無文	309
7	CP89区・西ベルト2層	深鉢・S5a	口縁部：平縁，横位平行沈線文，縄文（Lr）	309
8	CP89区・西ベルト2層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，横位押圧縄文（結束(第1種)RL×LR），胴部：結束（第1種）羽状縄文（RL×LR）	309
9	CP89区・西ベルト2層	深鉢・V2	口縁部：平縁，無文，胴部：縄文（LR）	309
10	CP89区・北ベルト1層	深鉢・D(Ⅰ)10a	口縁部：平縁，横位隆線文，横位平行押圧縄文（LR）	309

第516図　東側遺物包含層出土土器（CP89区・ベルト1・2・3層(2)）

C Q89 区

第 11 層：第 517 図 1

第 517 図 1：口縁部が肥厚して外傾する器形である。口縁部下端に指頭状圧痕が連続して施されている。

第 9 層：第 517 図 2～3

第 517 図 2～3：口縁部が肥厚して外傾する器形と思われる。2 の口縁部下端には縦位短沈線文が連続して描かれている。3 は胴部破片で円形貼付文が付されている。

第 9 層上面：第 518 図

第 518 図 1：小突起のつく平縁である。突起上端には縦位の押圧縄文が施されている。

第 518 図 2：口縁部破片で、隆線文・沈線文が施されている。

第 518 図 3～4：浅鉢形土器である。口縁部に文様が施されている。

第 8 層：第 519 図

第 519 図 1：口縁部が肥厚して外傾する器形である。口縁部には沈線文・刺突文が施されている。

第 6 層：第 520 図

第 520 図 1：口縁部破片である。弧状の押圧縄文が施されている。

第 520 図 2：頸部は「く」字状につよくくびれ、口縁部が外傾する器形である。口縁部上端には縦位の粘土紐貼付文が連続して施されている。

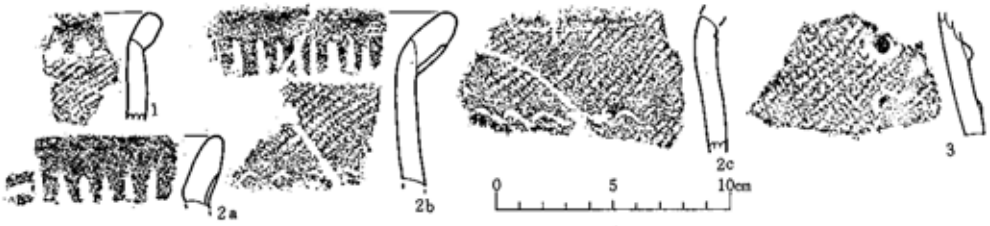
第 520 図 3～8：口縁部破片である。3～5 は隆線文・沈線文が施されている。6～8 は押圧縄文ほかが施されている。

第 5 層：第 521 図 1～3

第 521 図 1：胴部から口縁部にかけて内弯する器形である。弧状の沈線文と交互刺突文が施されている。

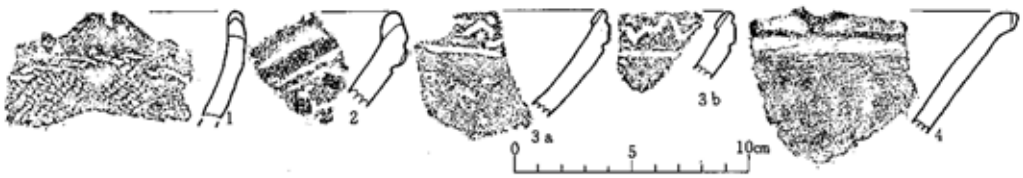
第 521 図 2：胴部破片である。区画隆線文・沈線文・三角形の彫去が施されている。

第 521 図 3：口縁部は複合口縁状をなしている。



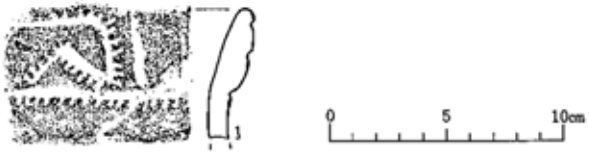
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ89区・11層	深鉢・V1	口縁部：平縁，指頭状圧痕（下端），胴部：縄文（LR）	309
2a,b,c	CQ89区・9層	深鉢・V1	口縁部：平縁，横位沈線文，縦位回沈線文，胴部：縄文（LR）結節文（片結び一種），胎土：金雲母を多く含む	309
3	CQ89区・9層	深鉢・A−	胴部：円形貼付文，縄文（LR）	309

第517図　東側遺物包含層出土土器（CQ89区・11層，９層）



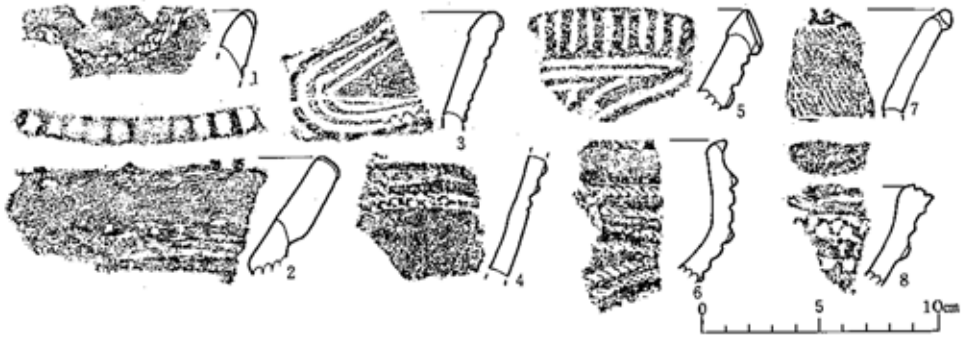
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ89区・9層上面	深鉢・S10a	口縁部：小突起のつく平縁，縦位押圧縄文（突起正端），縦位貼付文（上端），胴部：縄文（LR）結節文（片結び一種）	309
2	CQ89区・9層上面	深鉢・D(Ⅱ−)−	口縁部：波状，口縁に沿う隆線文，隆線に沿う沈線文，弧状隆線文	309
3a,b	CQ89区・9層上面	浅鉢・A4−	口縁部：平縁，横位沈線文，鋸歯状沈線文	309
4	CQ89区・9層上面	浅鉢・A3e	口縁部：小突起のつく平縁，弧状貼付文（上端），横位隆線文，胴部：無文（ミガキ）	309

第518図　東側遺物包含層出土土器（CQ89区・９層上面）



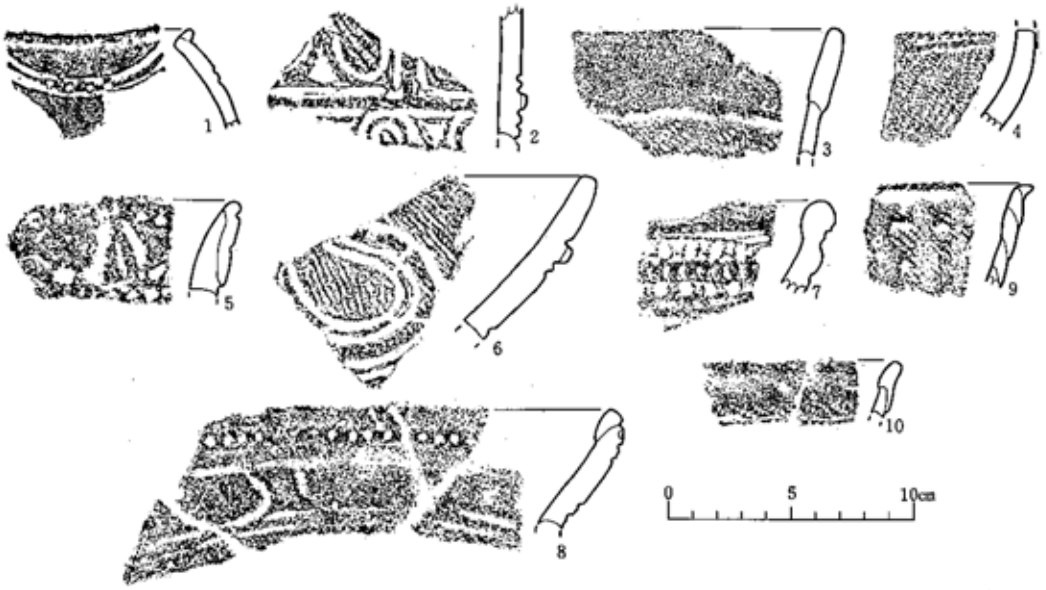
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ89区・8層	深鉢・A(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，区画沈線文，刺突文（沈線上），胴部：横位沈線文刺突文（沈線上）（摩滅）	310

第519図　東側遺物包含層出土土器（CQ89区・８層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ89区・6層	深鉢・V1	口縁部：平縁，縦位刻目文（上端），弧状押圧縄文（LR）	310
2	CQ89区・6層	深鉢・H2−(?)	口縁部：平縁，縦位貼付文（上端），無文（ミガキ）	310
3	CQ89区・6層	深鉢・D(Ⅱ−)−	口縁部：波状縁，区画隆線文，隆線に沿う沈線文，交互刺突文，縄文（RL）．	310
4	CQ89区・6層	深鉢・N4a(?)	胴部：横位平行隆線文，隆線に沿う沈線文，交互刺突文，胴部：無文	310
5	CQ89区・6層	深鉢・S4b	口縁部：波状縁，縦位楕円沈線文，区画隆線文，隆線に沿う沈線文	310
6	CQ89区・6層	深鉢・D(Ⅰ)10a	口縁部：平縁，区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	310
7	CQ89区・6層	深鉢・W3b	口縁部：平縁，縦位押圧縄文（LR），縄文（LR）	310
8	CQ89区・6層	深鉢・D(Ⅰ)−	口縁部：平縁，弧状貼付文（上端），弧状押圧縄文(LR)，横位隆線文，平行管による刺突文（隆線上），隆線に沿う沈線文，交互刺突文	310

第520図　東側遺物包含層出土土器（CQ89区・６層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ89区・5層	深鉢・N6a	口縁部：無文（ナデ）〔上端〕，弧状沈線文，交互刺突文	310
2	CQ89区・5層	深鉢・F(II(?))1	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，連弧状沈線文，三角形の彫去，縄文（LR）	310
3	CQ89区・5層	深鉢・S10b	口縁部：平縁，無文（ナデ），胴部：縄文（RL）	310
4	CQ89区・4層	深鉢・H2a	胴部：横位粘土紐貼付文，縄文（LR）	310
5	CQ89区・1層	深鉢・A(I)1−	口縁部：平縁，連弧状沈線文，刺突文	310
6	CQ89区・1層	深鉢・D(IIc2)−	口縁部：平縁，弧状隆線文，縄文（RL）〔隆線上〕，隆線に沿う沈線文，縄文（RL）	310
7	CQ89区・1層	深鉢・S4b(?)	口縁部：平縁，横位沈線文，半截竹管による刺突文〔隆線上〕，隆線に沿う沈線文，刺突文（沈線上）	310
8	CQ89区・1層	深鉢・D(I)6b	口縁部：平縁，横位平行沈線文，「x」字状沈線文，刺突文（摩滅）	310
9	CQ89区・1層	深鉢・W3b	口縁部：平縁，指頭によるナデツケ，刺突文，縄文（Lr）	310
10	CQ89区・1層	深鉢・S10b	口縁部：平縁，縄文（RL）	310

第521図　東側遺物包含層出土土器（CQ89区・5層・4層・1層）

第4層：第521図4。攪乱層である。土師器破片を含む。

第521図4：胴部破片である。横位の粘土紐貼付文が施されている。

第1層：第521図5〜10。攪乱層である。土師器破片を含む。

第521図5〜10：口縁部破片である。

（ＣＱ89 区ベルト）

第４層：第 522 図 1

第 522 図 1：胴部破片である。半截竹管による平行沈線文が施されている。

第３層：第 522 図 2～4

第 522 図 2～4：口縁部～胴部破片である。口縁部に文様が施されている。3 は弁状の波状縁である。

第２層：第 523 図

第 523 図 1：胴部破片である。懸垂隆線文・沈線文が施されている。

第 523 図 2～3：頸部が「く」字状にくびれ、口縁部が短く外傾する器形である。胴部は膨んでいる。胴上部に弧状の区画隆線文・沈線文によって文様が構成されている。

第 523 図 4：口縁部破片である。横位平行押圧縄文が施されている。

第１層：第 524 図。攪乱層である。土師器破片を含む。

第 524 図 1～3：口縁部破片である。

ＣＲ89 区

第２層：第 525 図

第 525 図 1～7：口縁部破片である。文様構成は明らかではない。細い粘土紐貼付文や沈線文刺突文の施されたもの、無文のものがある。

第 525 図 8：胴底部資料である。底面にはナデ調整が施されている。

第 525 図 9：無文の浅鉢形土器である。

第１層：第 526 図

第 526 図 1～6：口縁部～胴部破片である。文様構成は明らかではない。円形の盲孔、押圧縄文、粘土紐貼付文、沈線文などの施された土器がある。

番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ89区・北ベルト4層	深鉢・A−	胴部：平敷竹管による平行沈線文，（摩滅）	310
2	CQ89区・北ベルト3層	深鉢・E(Ⅰ)4b(？)	口縁部：斜位短沈線文，頸部：横位隆帯，鋸歯状沈線文，胴部：無文	310
3	CQ89区・北ベルト3層	深鉢・D(Ⅰ)1a	口縁部：横位平行沈線文，縄文（RL），胴部：縄文（RL）	310
4	CQ89区・北ベルト3層	深鉢・D(Ⅱc2)1a	口縁部：弧状線，弧状区画隆線文，隆線に沿う沈線文，交互刺突文	310

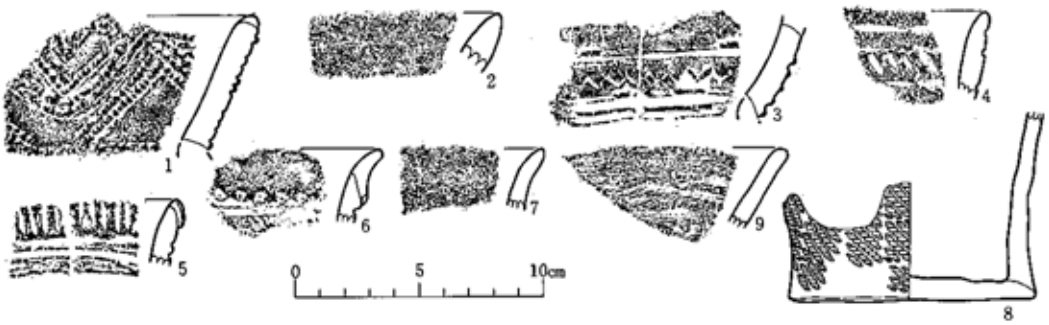
第522図　東側遺物包含層出土土器（CQ89区・ベルト4層・3層）

番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ89区・北ベルト2層	深鉢・D−(？)	胴部：懸垂隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（LR）	311
2	CQ89区・北ベルト2層	深鉢・N5a	口縁部：平縁，縄文（RL），頸部：無文（ナデ），胴部：横位平行隆線文，連弧状隆線文，渦巻状隆線文，縄文(RL)（隆線上），楕円形貼付文，横位刻目文（貼付上），隆線に沿う沈線文，交互刺突文，縄文(RL)結節文（片結び一種）	311
3	CQ89区・北ベルト2層	深鉢・N5a	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（RL）	311
4	CQ89区・北ベルト2層	深鉢・E(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（LR）	311

第523図　東側遺物包含層出土土器（CQ89区・ベルト2層）

番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ89区・南ベルト1層	深鉢・N6a	口縁部：平縁，横位平行隆線文，横位刻目文，胴部：縄文（RL）	311
2	CQ89区・西ベルト1層	深鉢・D(Ⅱa)−	口縁部：波状線，無文	311
3	CQ89区・南ベルト1層	浅鉢・A3c	口縁部：平縁，隆線文，胴部：無文	311

第524図　東側遺物包含層出土土器（CQ89区・ベルト1層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CR89区・2層	深鉢・N3(?)	口縁部：小突起のつく平縁。山形状粘土紐貼付文。平載竹管による押引き文	311
2	CR89区・2層	深鉢・V1	口縁部：平縁。無文	311
3	CR89区・2層	深鉢・E(Ⅰ)4b	口縁部：粘土紐貼付文。横位沈線文	311
4	CR89区・2層	深鉢・S2(?)	口縁部：平縁。横位沈線文。斜位沈線文	311
5	CR89区・2層	深鉢・S2	口縁部：平縁。縦位刻目文。横位平行沈線文	311
6	CR89区・2層	深鉢・S9a	口縁部：平縁。円形竹管文（下痕）。頸部：横位平行沈線文。縄文（LR）	311
7	CR89区・2層	深鉢・S11b	口縁部：平縁。無文	311
8	CR89区・2層	深鉢・—	胴部：縄文（LR）。底部：ナデ。胎土：金雲母を多く含む	311
9	CR89区・2層	浅鉢・A8e	口縁部：平縁。無文	

第525図　東側遺物包含層出土土器（CR89区・2層）

番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CR89区・1層	深鉢・A(Ⅰ)1(?)	口縁部：平縁。円形の盲孔	311
2	CR89区・1層	深鉢・V1	口縁部：波状縁。平載竹管による刺突文。弧状押圧縄文（LR）	311
3	CR89区・1層	深鉢・S1	口縁部：平縁。粘土紐貼付文。平載竹管による刺突文（貼付上）	311
4	CR89区・1層	深鉢・S11a	口縁部：平縁。無文	311
5	CR89区・1層	深鉢・S1(?)	口縁部：平縁。粘土紐貼付文	311
6	CR89区・1層	深鉢・J1a	胴部：区画隆線文。隆線に沿う沈線文。縄文（RL）	311

第526図　東側遺物包含層出土土器（CR89区・1層）

（25）90 列（ＣＯ90 区・ＣＰ90 区・ＣＱ90 区・ＣＲ90 区）

ＣＯ90 区

第５層上面：第 527 図 1～7

第 527 図 1：頸部が「く」字状にくびれ、口縁部が内弯しながら外傾する器形である。口縁部には 5 単位の相対する弧状区画隆線文が施され、菱形区画部には渦巻状隆線文が施されている。相対する弧状区画隆線文の接点部分には縦位押圧縄文の施される楕円形貼付文が配されている。各々の区画内には隆線文に沿って押圧縄文が施されている。

第 527 図 2～5：口縁部～胴部破片である。沈線文や隆線文が施されている。

第 527 図 6：口縁部破片である。隆線文、押圧縄文が施されている。

第 527 図 7：頸部が「く」字状にくびれる器形である。文様意匠は施されていない。

第３層：第 527 図 8～9

第 527 図 8～9：口縁部破片である。8 は頸部隆帯と横位平行沈線文、9 は半截竹管による横位平行沈線文・連続刺突文が施されている。

第３層上面：第 527 図 10

第 527 図 10：口縁部破片と思われる。半截竹管による連続刺突文が施されている。

第２層：第 527 図 11

第 527 図 11：口縁部破片と思われる。粘土紐貼付文・押引き文が施されている。

ＣＰ90 区

第６層上面：第 528 図

第 528 図 1：頸部が「く」字状にくびれ、口縁部が肥厚して外傾する器形である。胴下部が円筒状を呈する、いわゆる金魚鉢形の土器である。口縁部は四波状縁を呈し、波頂部下には円形の盲孔が設けられ、その間に沈線文、半截竹管による連続刺突文、押圧縄文が施されている。胴上部には、半截竹管による横位平行沈線文・連続刺突文が配されている。

第5層上面：第529図

第529図1：頸部でゆるく外反し、口縁上部で内弯する器形である。区画隆線文・沈線文が施されている。

第529図2：口縁部がほぼ直立する器形である。口縁部は「x」字状区画隆線文と横位平行沈線文が施されている。胴部には懸垂沈線文が施されている。

第4層：第530図～第531図

第530図1～4：口縁部破片である。1～3は口縁部に沈線文が施されている。4は頸部隆帯上に、円環状の貼付文が付されている。

第530図5：頸部がゆるい「く」字状にくびれる器形と思われる。波頂部には刻目文の施される縦位楕円形貼付文が付されている。波頂部右側には刻目文が施されている。波頂部下には半円状の隆線文が付されている。

第531図1～2：口縁部破片である。1は隆線文、押圧縄文、2は貼付文、沈線文が施されている。

第531図3～7：口縁部が複合口縁状ないしは頸部が「く」字状にくびれる器形である。文様意匠は施されていない。

第531図8：浅鉢形土器である。口縁部には横位隆帯が施されている。

第4層上面：第532図

第532図1、4：頸部が「く」字状にくびれ、口縁部が短く外傾する器形である。胴部は膨んでいる。胴上部には弧状の区画隆線文・沈線文が施されている。1 の口縁部には押圧縄文、胴下部には懸垂沈線文が施されている。

第532図2～3：口縁部～胴部破片である。押圧縄文によって文様が構成されている。

第3層：第533図

第533図1：口縁部は肥厚して外傾している。横位沈線文・円圏状沈線文が施されている。

第533図2～3：口縁部破片である。口縁に沿って沈線文が施されている。

第533図4：胴部破片である。弧状の沈線文が施されている。

第533図5：頸部がゆるい「く」字状にくびれる器形である。口縁部には横位平行押圧縄文が施されている。

第2層：第534図～第536図

第534図1～4：口縁部破片である。1は縦位貼付文が連続して施され、縦位押圧縄文が加えられている。2は鋸歯状の細い粘土紐が貼付されている。3の口縁部には楕円形貼付文、縦位沈線文、胴部に横位平行沈線文が施されている。4は口縁部上端に刻目文が施されている。

第534図5～8：頸部がゆるい「く」字状にくびれ、口縁部が内弯しながら外傾する器形と思われる。5は弧状の区画隆線文・沈線文・交互刺突文が施されている。6は横位平行沈線文下に連弧状沈線文が施されている。8は弁状をなす波状口縁と思われる。

第534図9～10：胴部が膨む器形である。弧状の区画隆線文と沈線文が施されている。

第534図11、第535図1～3：頸部がゆるい「く」字状にくびれ口縁部が内弯しながら外傾する器形である。口縁部には、弧状区画隆線文が施され、第535図1～3には渦巻状隆線文が加えられている。さらに隆線文に沿って押圧縄文が施されている。

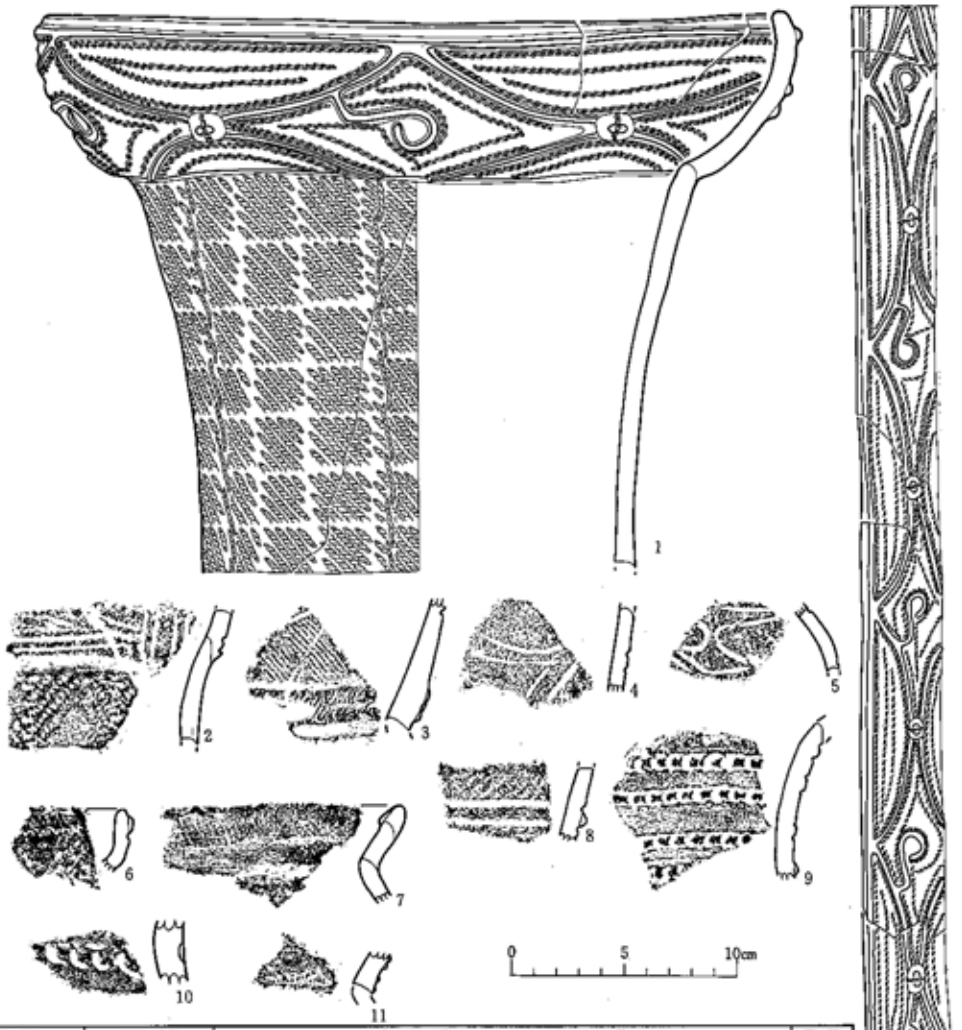
第535図4～6：口縁部に横位平行押圧縄文が施される土器である。6の胴部には、「Y」字状懸垂隆線文が施されている。

第535図7：頸部が「く」字状にくびれ、口縁部が短く外傾し、胴部が膨む器形である。胴上部に文様帯が構成されている。

第536図1～5：口縁部が複合口縁状から頸部がゆるい「く」字状にくびれる器形である。いずれも文様意匠は施されていない。

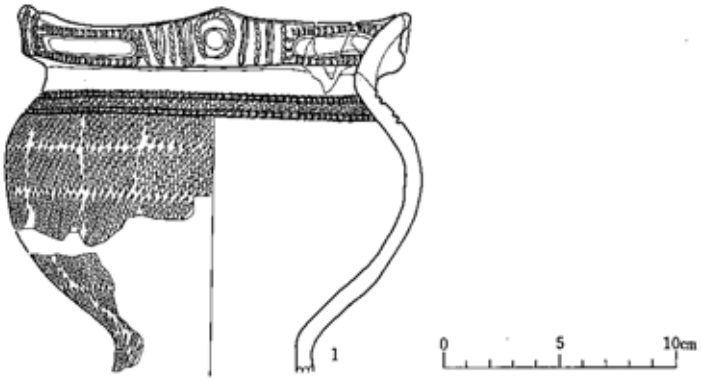
第2層上面：第537図

第537図1：胴部破片である。懸垂隆線文・沈線文が施されている。



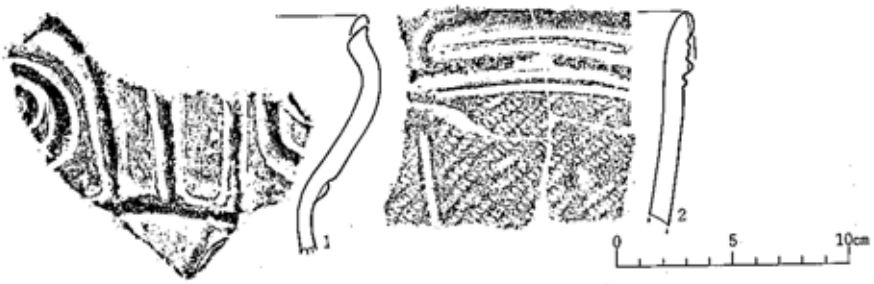
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CO90区・西ベルト5層上面 CP90区・4層 CQ90区・4層上面	深鉢・D(I)10a	口縁部：平縁，相対する弧状区画隆線文；渦巻状貼付文，楕円形貼付文，横位押圧縄文(LR)（貼付上），隆線に沿う押圧縄文（LR），胴部：縄文（LR）結節文	91－1
2	CO90区・西ベルト5層上面	深鉢・A(I(?))－	口縁部：半截竹管による平行沈線文，縄文（RL），胴部：結束（第1種）羽状縄文（RL×LR）	312
3	CO90区・西ベルト5層上面	深鉢・D－	口縁部：斜位沈線文，縄文（Lr），頸部：横位隆帯，横位沈線文，縄文（Lr）	312
4	CO90区・西ベルト5層上面	深鉢・N－	口縁部：隆線文，弧状区画沈線文（摩滅）	312
5	CO90区・西ベルト5層上面	深鉢・N5a	口縁部：区画沈線文，縄文（Lr），胎土：金雲母を多く含む	312
6	CO90区・西ベルト5層上面	深鉢・D(I)－	口縁部：平縁，横位隆線文，隆線に沿う押圧縄文（RL），胴部：縄文（RL）	312
7	CO90区・西ベルト5層上面	深鉢・N－	口縁部：小波状部をもつ平縁，波状貼付文（上端），縄文（R$\left(\frac{Lr}{L_d}\right)$）	312
8	CO90区・西ベルト3層	深鉢・S－	口縁部：縄文（RL），頸部：横位隆帯，横位平行沈線文	312
9	CO90区・西ベルト3層	深鉢・S5e	口縁部：半截竹管による横位平行沈線文，半截竹管による連続刻突文	312
10	CO90区・西ベルト3層上面	深鉢・－	口縁部：半截竹管による連続刻突文	312
11	CO90区・ベルト2層	深鉢・H2a	口縁部：粘土紐貼付文，半截竹管による押引き文（貼付上）	312

第527図　東側遺物包含層出土土器（CO90区・ベルト）



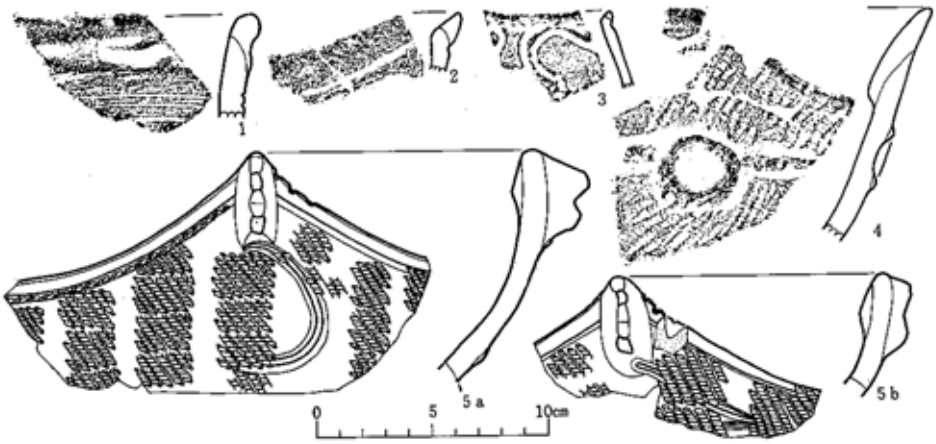
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP90区・6層上面	深鉢・H5	口縁部：波状縁，円形の窪み，窪みに沿う押圧縄文（R.L），縦位沈線文，縦位押圧縄文（R.L），長楕円形の窪み，平歯竹管による連続刺突文，頸部：無文（ナデ），胴部：平歯竹管による横位平行沈線文，平歯竹管による連続刺突文，縄文（LR）	90－5

第528図　東側遺物包含層出土土器（CP90区・6層上面）



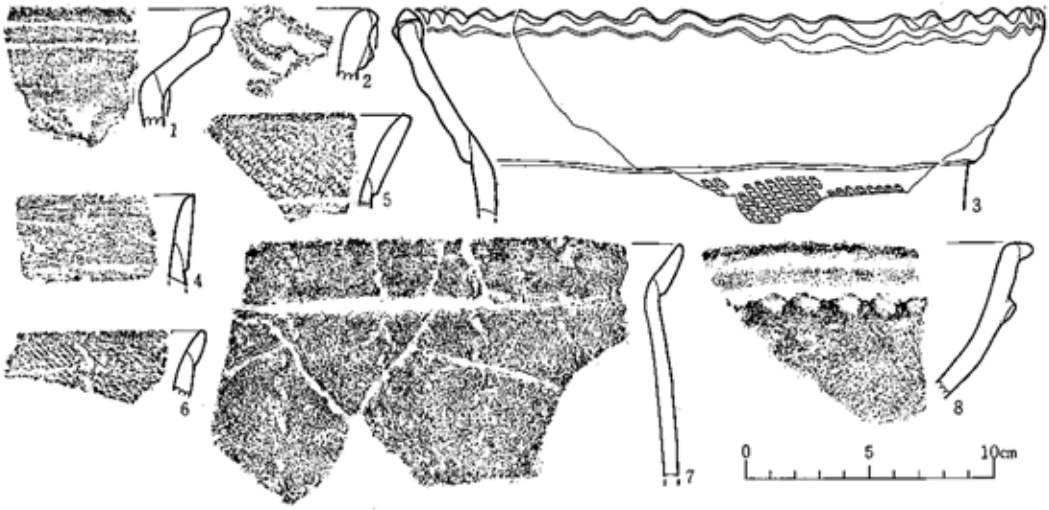
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP90区・5層上面	深鉢・DC I)4a	口縁部：平縁，区画隆線文，隆線に沿う沈線文，隆線に沿う押引き文，胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文	312
2	CP90区・5層上面	深鉢・	口縁部：平縁，「x」字状区画隆線文，隆線に沿う沈線文，胴部：懸垂沈線文，縄文（RL）	312

第529図　東側遺物包含層出土土器（CP90区・5層上面）



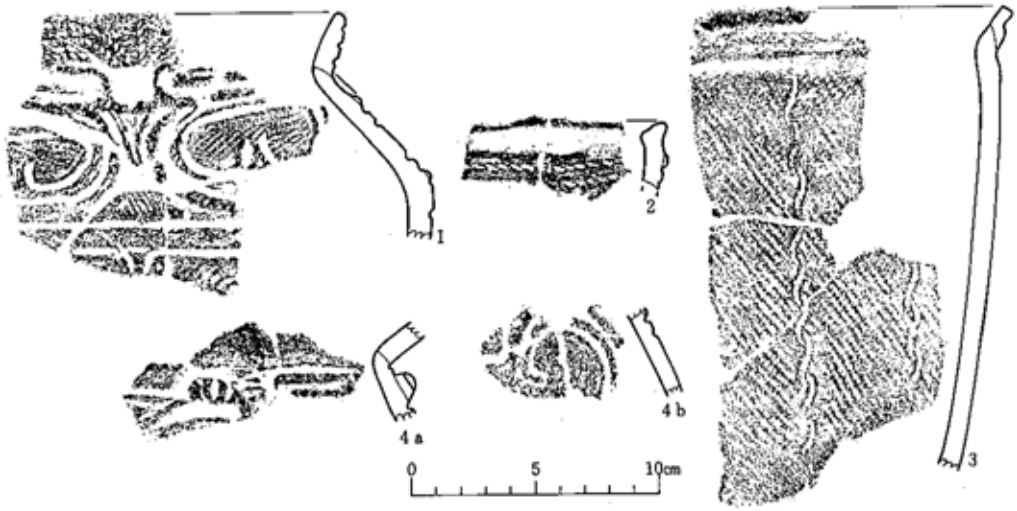
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP90区・4層	深鉢・A－	口縁部：小突起のつく平縁，沈線文，胴部：平歯竹管による横位平行沈線文	312
2	CP90区・4層	深鉢・D(II)－	口縁部：波状縁，口縁に沿う沈線文，縄文（RL）	312
3	CP90区・4層	深鉢・N6a	口縁部：平縁，無文（ナデ），胴部：弧状沈線文	312
4	CP90区・4層	深鉢・D(IIc2)－	口縁部：波状縁，縄文（RL），頸部：横位隆帯，縄文（RL）（隆帯上），帯に沿う沈線文，円形状貼付文，胴部：縄文（RL）	312
5a,b	CP90区・4層，CP92区・北ベルト3層	深鉢・D(IIa)6a	口縁部：波状縁，縦位押引文（波頂部），楕円形貼付文，半円状隆線文，口縁に沿う押圧縄文（LR），縄文（LR）	312

第530図　東側遺物包含層出土土器（CP90区・4層(1)）



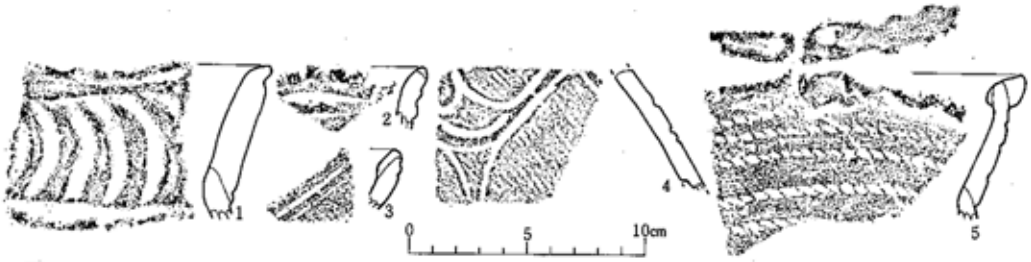
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP90区・4層	深鉢・E(II)−	口縁部：波状縁，口縁に沿う押圧縄文（Lr），胴部：区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（Lr）	313
2	CP90区・4層	深鉢・−	口縁部：波状縁，貼付文，沈線文	313
3	CP90区・4層	深鉢・W2b	口縁部：小波状縁，指頭状圧痕（上唇），無文，胴部：縄文（LR）	
4	CP90区・4層	深鉢・S11a	口縁部：平縁，無文	313
5	CP90区・4層	深鉢・W3b	口縁部：平縁，縄文（RL），胴部：縄文（RL）	313
6	CP90区・4層	深鉢・S10b	口縁部：平縁，縄文（Lr），結節文（同結び一順），胴部：縄文（Lr），結節文（同結び一順）	313
7	CP90区・4層	深鉢・W3b	口縁部：平縁，結節文（摩滅），胴部：結節文（摩滅）	313
8	CP90区・4層	浅鉢・A4a	口縁部：平縁，横位隆帯，指頭状圧痕（隆帯上），胴部：縄文（RL）（摩滅）	313

第531図　東側遺物包含層出土土器（CP90区・4層(2)）



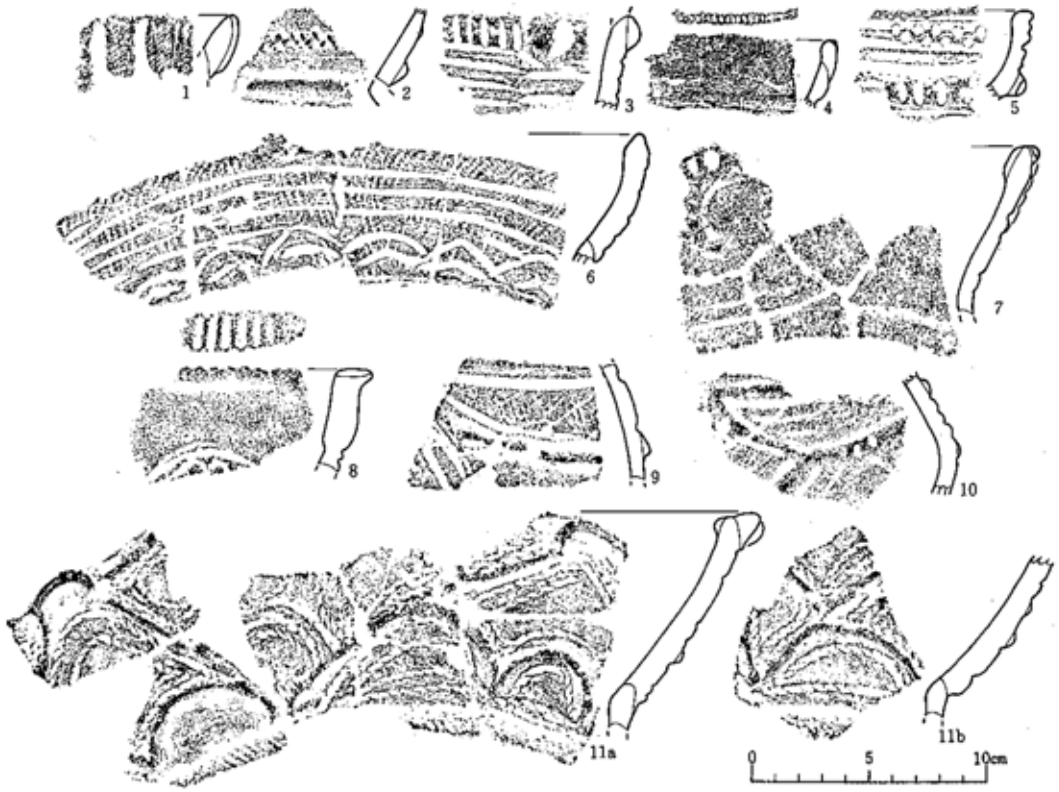
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP90区・4層上面，CP90区・3層	深鉢・N4a	口縁部：平縁，海弧状押圧縄文（LR），結節押圧縄文（LR），胴部：「ェ」字状区画隆線文，隆線に沿う沈線文，胴部：弧状区画隆線文，隆線に沿う沈線文，斜格沈線文（下部），縄文（RL）	313
2	CP90区・4層上面	深鉢・D(I)10a	口縁部：小突起のつく平縁，区画隆線文，横位押圧縄文（LR）	313
3	CP90区・4層上面	深鉢・E(I)1a	口縁部：平縁，横位押圧縄文（LR），胴部：縄文（LR）結節文（片結び一順）	313
4a,b	CP90区・4層上面・CP90区・3層	深鉢・N5a	口縁部：無文，頸部：横位隆帯，胴部：区画隆線文，楕円形貼付文，縦位刻目文（貼付上），弧状沈線文	313

第532図　東側遺物包含層出土土器（CP90区・4層上面）



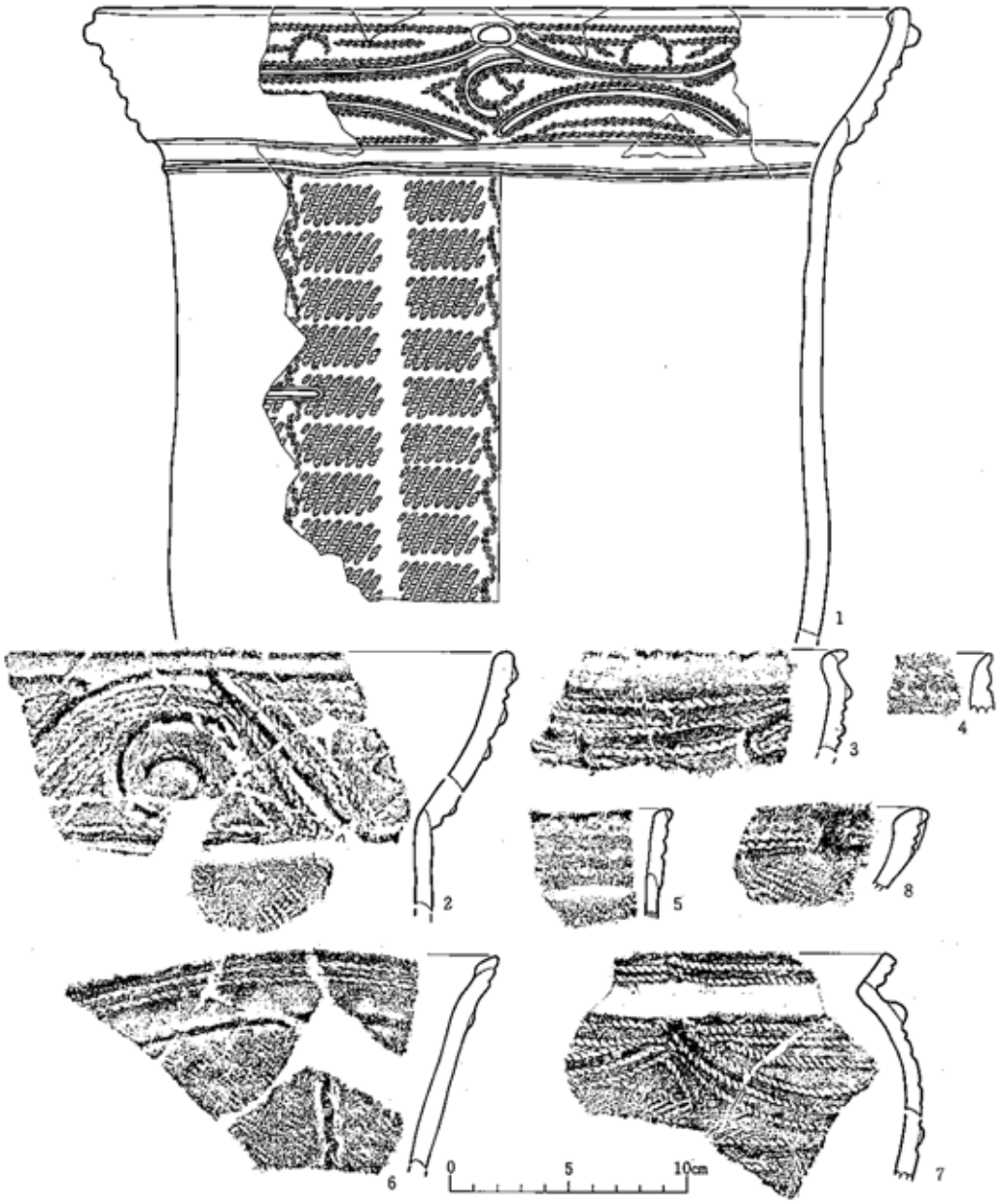
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP90区・3層	深鉢・A(II)4	口縁部：波状，横位沈線文，円圏状沈線文	313
2	CP90区・3層	深鉢・S4−	口縁部：小突起のつく平縁，縦位刻目文（突起上端），横位平行沈線文	313
3	CP90区・3層	深鉢・D(II−)−	口縁部：波状縁，口縁に沿う沈線文（摩滅）	313
4	CP90区・3層	深鉢・J1a	口縁部：弧状沈線文，縄文（Lr）	313
5	CP90区・3層	深鉢・E(I)1	口縁部：突起のつく平縁，「の」字状貼付文（上端），指頭状圧痕（上端），横位平行押圧縄文（Lr）	313

第533図　東側遺物包含層出土土器（CP90区・3層）



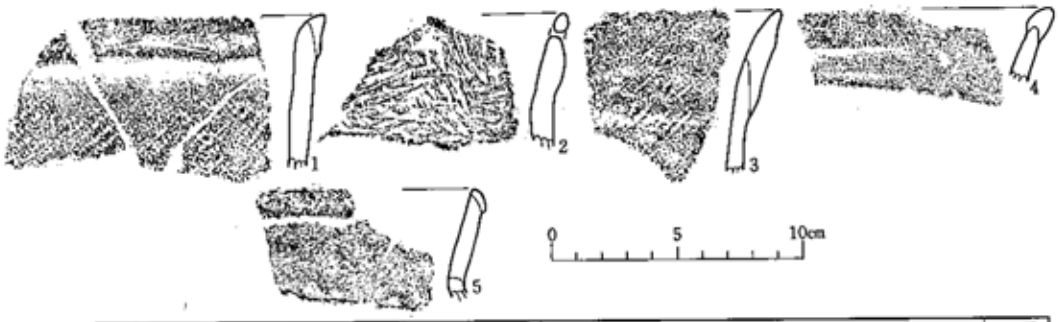
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP90区・2層	深鉢・A(I)1−	口縁部：平縁，縦位貼付文，縦位押圧縄文（Lr）（貼付上）	313
2	CP90区・2層	深鉢・H6b	口縁部：錐象状粘土起貼付文，頸部：横位隆帯	313
3	CP90区・2層	深鉢・S−	口縁部：楕円形貼付文，縦位沈線文，胴部：横位平行沈線文	313
4	CP90区・2層	深鉢・H−	口縁部：平縁，縦位刻目文（上端）	313
5	CP90区・2層	深鉢・D(IIc2)1a	口縁部：平縁，区画隆線文，楕円形貼付文，縦位刻目文（貼付上），隆線に沿う沈線文，交互刺突文，縄文（RL）	313
6	CP90区・2層	深鉢・D(I)8b	口縁部：小突起のつく平縁，横位平行沈線文，連弧状沈線文，縄文（LR）	314
7	CP90区・2層	深鉢・E(I)5	口縁部：平縁，縦位刻目文（上端），弧状区画隆線文，刻目文（隆線上），隆線に沿う沈線文（摩滅）	314
8	CP90区・2層	深鉢・D(IIc2)1a	口縁部：波状縁，縦位刻目文（波頂部），区画沈線文（摩滅）	314
9	CP90区・2層	深鉢・N5a	口縁部：弧状区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（Lr）	314
10	CP90区・2層	深鉢・N5a	口縁部：相対する弧状区画隆線文，交互刺突文（隆線上），隆線に沿う沈線文	314
11a,b	CP90区・2層	深鉢・D(IIc2)4c	口縁部：波状縁，弧状区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR），胴部：縄文（LR）	314

第534図　東側遺物包含層出土土器（CP90区・2層(1)）



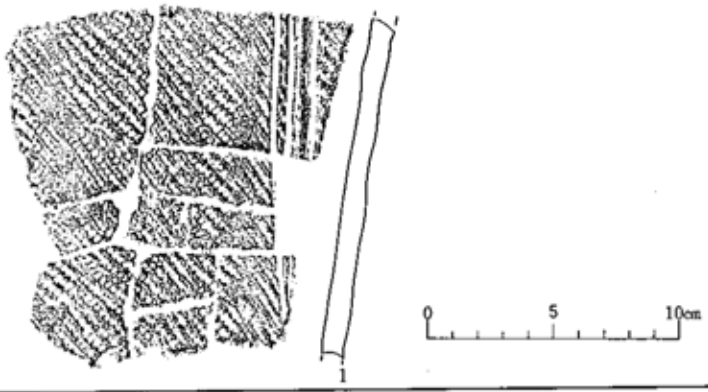
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP90区・2層、CP90区・2層上面	探鉢・DC1)10a	口縁部：平縁、相対する弧状区画隆線文、楕円形貼付文、渦巻状隆線文、隆線に沿う押圧縄文(LR)、三文状押圧縄文（LR）、弧状押圧縄文（LR）、頸部：横位隆帯、胴部：縄文（RL）結節文(両結び一法)、横位隆線文	314
2	CP90区・2層	探鉢・DC1)8c	口縁部：平縁、弧状区画隆線文、渦巻状隆線文、隆線に沿う押圧縄文（LR）、胴部：縄文(LR)結節文(両結び一法)	315
3	CP90区・2層	探鉢・L5	口縁部：相対する弧状区画隆線文、渦巻状隆線文、隆線に沿う押圧縄文（LR）	315
4	CP90区・2層	探鉢・S5a	口縁部：平縁、横位平行押圧縄文（Lr）	315
5	CP90区・2層	探鉢・S5a	口縁部：平縁、横位平行押圧縄文（LR）、胴部：縄文（LR）、(摩滅)	315
6	CP90区・西ベルト2層	探鉢・S5a	口縁部：平縁、横位平行押圧縄文（LR）、胴部：横位隆線文、隆線に沿う押圧縄文（LR）、「Y」字状懸垂隆線文、縄文（LR）	315
7	CP90区・2層	探鉢・N5b	口縁部：平縁、横位平行押圧縄文（Lr）、胴部：弧状区画隆線文、楕円形貼付文、隆線に沿う押圧縄文(Lr)、渦巻状押圧縄文（Lr）、縄文（Lr）	315
8	CP90区・西ベルト2層	浅鉢・A3c	口縁部：平縁、横位隆線文、扁位貼付文、横位平行押圧縄文（LR）、胴部：縄文（LR）	

第535図　東側遺物包含層出土土器（CP90区・2層(2)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP90区・2層	深鉢・S10b	口縁部：平縁，無文，胴部：縄文（RL）	315
2	CP90区・2層	深鉢・W3b	口縁部：小突起のつく平縁，縄文（LL）	315
3	CP90区・西ベルト2層	深鉢・W3b	口縁部：平縁，縄文（RL），胴部：縄文（RL）	315
4	CP90区・2層	深鉢・S11a	口縁部：平縁，無文（摩滅）	315
5	CP90区・西ベルト2層	深鉢・W5	口縁部：平縁，無文	315

第536図　東側遺物包含層出土土器（CP90区・2層(3)）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CP90区・2層上面	深鉢・一	口縁部：懸垂縦線文，縦線に沿う沈線文，縄文（LR）	315

第537図　東側遺物包含層出土土器（CP90区・2層上面）

ＣＯ90 区

第６層：第 538 図 1～2

第 538 図 1：口縁部が肥厚して外傾する器形である。口縁部には、太い沈線文が施されている。

第 538 図 2：頸部が「く」字状にくびれ、胴部が膨む器形である。胴上部には半截竹管による押引き文によって山形状・渦巻状の文様が施されている。

第５層上面：第 538 図 3～4

第 538 図 3～4：頸部がゆるやかに外反し、口縁部が肥厚して外傾する器形である。口縁部

は波状縁を呈し、円形の盲孔と山形文が施されている。頸胴部は半截竹管による平行沈線文が施されている。

第4層：第539図

第539図1：口縁部は肥厚して外傾する器形である。波頂部には、連弧状の沈線文が描かれている。

第539図2：頸胴部破片である。横位平行隆線文・沈線文が施されている。

第539図3：口縁部は複合口縁状を呈している。無文。

第539図4：浅鉢形土器である。口縁部には横位隆帯が施されている。

第4層上面：第540図

第540図1：頸部が「く」字状にくびれ、口縁部はわずかに内弯しながら外傾する器形である。口縁部には5単位の弧状区画隆線文、渦巻状隆線文が施され、隆線に沿って押圧縄文が加えられている。

第3層：第541図

第541図1～2：胴部破片である。半截竹管による平行沈線文が施されている。

第541図3：頸部がゆるい「く」字状にくびれる器形である。口縁部には横位平行沈線文が施されている。

第541図4：口縁部が複合口縁状をなしている。文様意匠は施されていない。

第3層上面：第542図

第542図1：口縁部破片である。弧状貼付文・弧状押圧縄文が施されている。

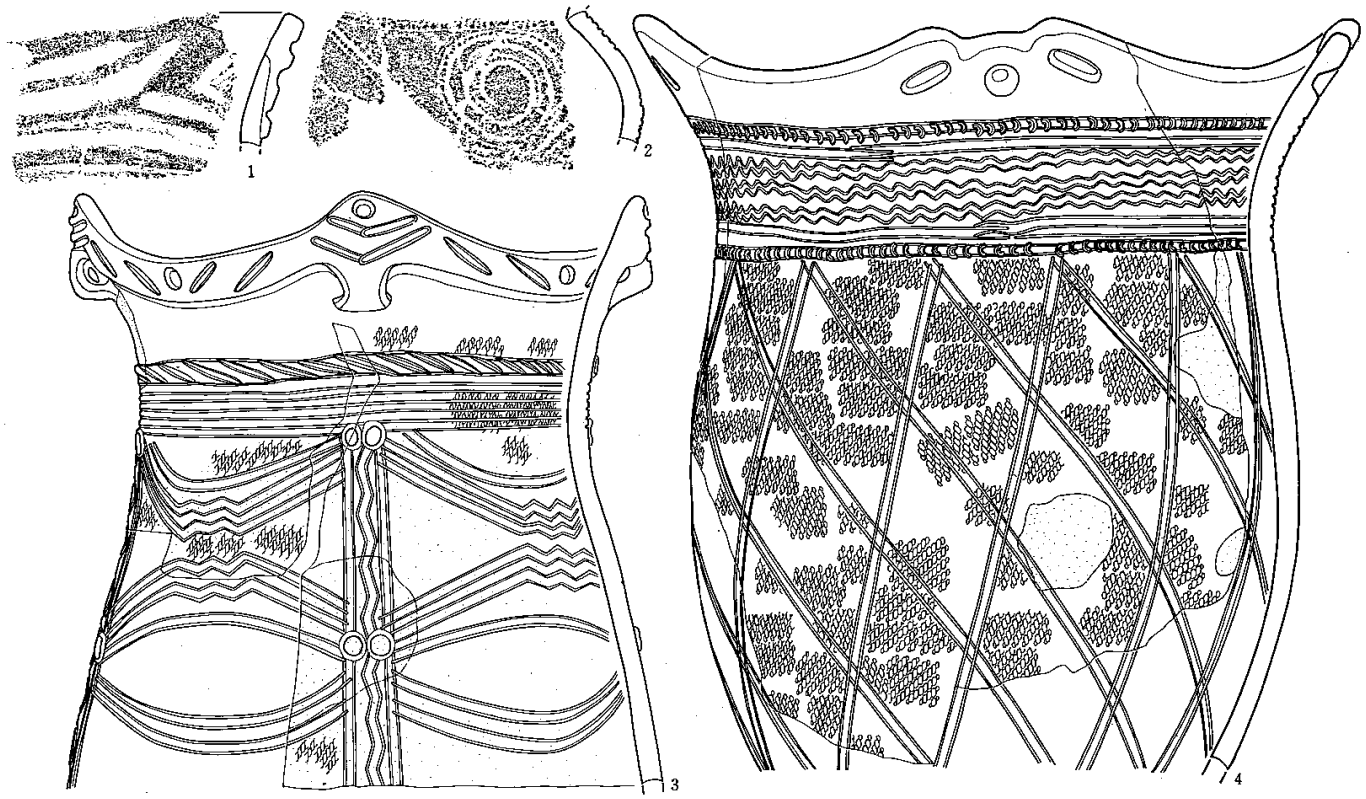
第2層：第543図。攪乱層である。土師器破片を含む。

第543図1：ループ縄文が施されている。胎土に繊維が混入されている。

第543図2～9：口縁部～胴部破片で隆線文や押圧縄文、沈線文などか施される土器、無文土器などである。

第1層：第544図。攪乱層である。土師器破片を含む。

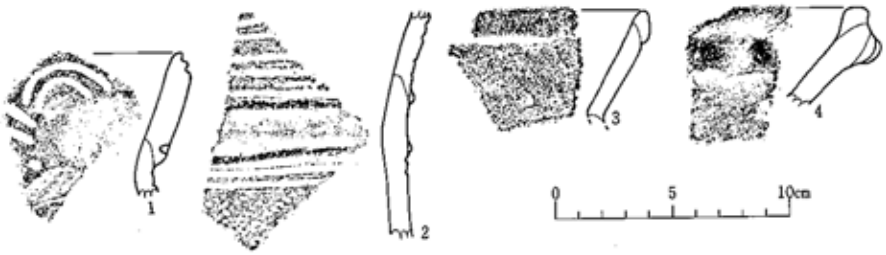
第544図1～12：口縁部～胴部破片で隆線文や押圧縄文、沈線文などが施される土器、無文土器などがある。



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ90区・6層	深鉢・A(II)3	口縁部：波状縁，沈線文，頸部：半截竹管による横位平行沈線文	315
2	CQ90区・6層	深鉢・A(II)2	胴部：半截竹管による押引き文	315
3	CQ90区・5層上面，82年度土壙245　1層	深鉢・H2a	口縁部：波状縁，円形の盲孔，山形状沈線文，斜位短沈線文，横状把手，頸部：横位隆帯，斜位短沈線文（隆帯上），半截竹管による平行沈線文，縄文（LR），胴部：半截竹管による平行沈線文，円形貼付文，縄文(LR)	91－2
4	CQ90区・5層上面，CP86区・6層，CO89区・5層，CP86区・北ベルト2層	深鉢・A(II)2	口縁部：波状縁，円形の盲孔，山形状沈線文，頸部：半截竹管による波状平行沈線文，半截竹管による連続刺突文，胴部：半截竹管による平行沈線文，縄文（LR）	92－2

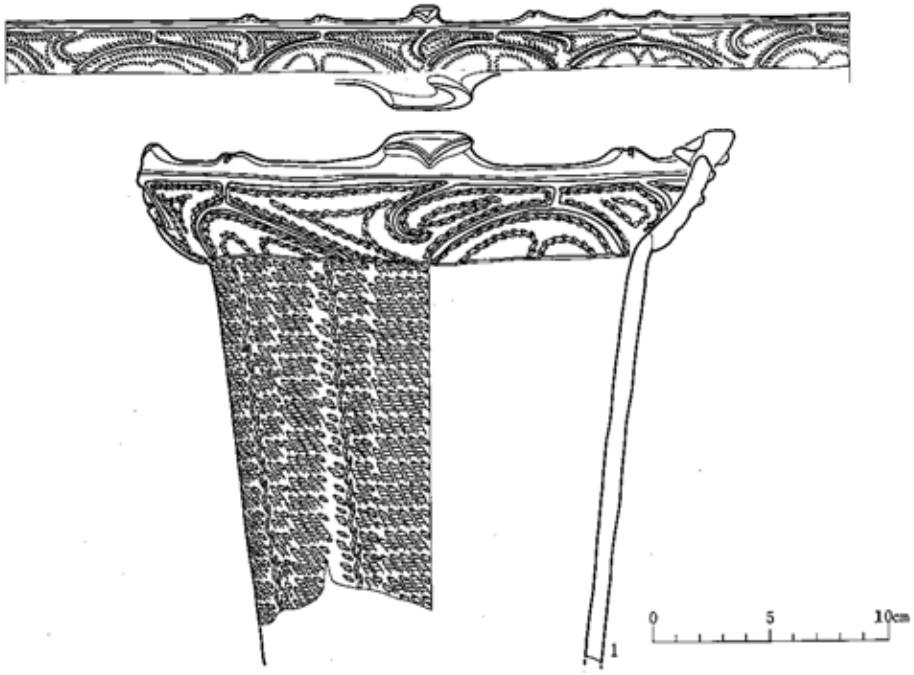
0　5　10cm

第538図　東側遺物包含層出土土器（CQ90区・6層・5層上面）



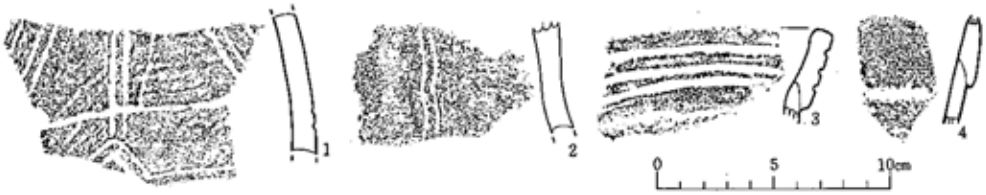
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ90区・4層	深鉢・A(II)2	口縁部：波状縁，重弧状沈線文，斜位短沈線文，円形刺突文，胴部：半截竹管による横位平行沈線文	315
2	CQ90区・4層	深鉢・D−	口縁部：横位平行沈線文，胴部：横位平行沈線文，胴部：横位平行沈線文，縄文（RL）	315
3	CQ90区・4層	深鉢・W5	口縁部：平縁，無文	315
4	CQ90区・4層	浅鉢・A4a	口縁部：平縁，横位隆帯，段部状近似（隆帯上），胴部：無文	315

第539図　東側遺物包含層出土土器（CQ90区・4層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ90区・4層上面	深鉢・D(I)8c	口縁部：突起のつく平縁，「の」字状貼付文（上端），横位押出縁文（LR）（小隆起上端），弧状区画縦縄文，横位区画縦縄文，横位貼付文，隆線に沿う押圧縄文（LR），胴部：縄文（LR）結節文（六結ゴー結）	92−1

第540図　東側遺物包含層出土土器（CQ90区・4層上面）

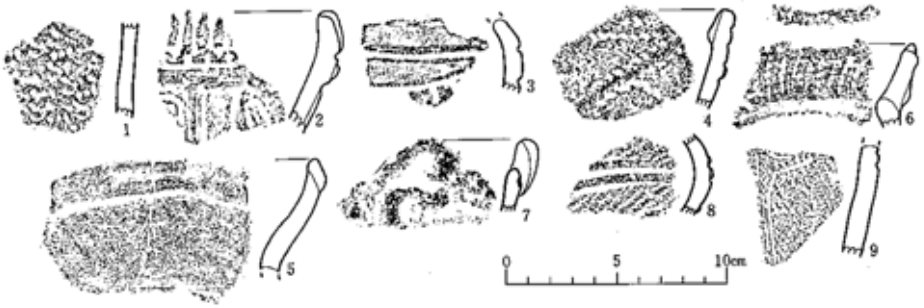


番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ90区・3層	深鉢・A−	胴部：半截竹管による平行沈線文，縄文（Lr）	315
2	CQ90区・3層	深鉢・A−	胴部：半截竹管による平行沈線文	315
3	CQ90区・3層	深鉢・D(I)1a	口縁部：平縁，横位平行沈線文	315
4	CQ90区・3層	深鉢・S10b	口縁部：平縁，無文，胴部：縄文（RL）	315

第541図　東側遺物包含層出土土器（CQ90区・3層）

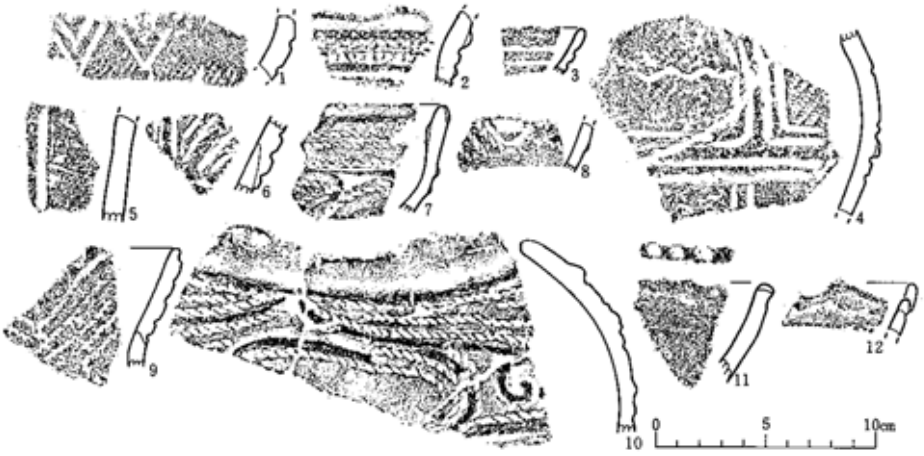
番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ90区・3層上面	深鉢・D(Ⅰ)−	口縁部：平縁，弧状貼付文，弧状押圧縄文（Lr）	316

第542図　東側遺物包含層出土土器（CQ90区・3層上面）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ90区・2層	深鉢・S−	胴部：ループ縄文（RL），胎土：繊維を含む	316
2	CQ90区・2層	深鉢・D(Ⅱc2)1a)	口縁部：波状縁，縦位沈線文，区画隆線文，隆線に沿う沈線文，交互刺突文，縄文（LR）	316
3	CQ90区・2層	深鉢・N9a(？)	胴部：区画沈線文，交互刺突文	316
4	CQ90区・2層	深鉢・D(Ⅰ)8c	口縁部：平縁，区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	316
5	CQ90区・2層	深鉢・W5	口縁部：小波状縁，指頭状圧痕（上端），押圧縄文（LR）（上端），縦位押圧縄文（LR）	316
6	CQ90区・2層	深鉢・V4	口縁部：平縁，無文	316
7	CQ90区・2層	深鉢・D−(？)	口縁部：突起のつく平縁，「の」字状貼付文（上端），貼付文	316
8	CQ90区・2層	深鉢・N9a(？)	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（RL）	316
9	CQ90区・2層	深鉢・−	胴部：渦巻状沈線文，縄文（LR）	316

第543図　東側遺物包含層出土土器（CQ90区・2層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CQ90区・1層	深鉢・J1a	胴部：山形状沈線文，縄文（LR）	316
2	CQ90区・1層	深鉢・S4b	胴部：横位平行隆線文，隆線に沿う沈線文，隆線に沿う押引き文，胎土：金雲母を多く含む	316
3	CQ90区・1層	深鉢・D(Ⅰ)1a	口縁部：平縁，横位平行沈線文，縄文（RL）	316
4	CQ90区・1層	深鉢・N4a	胴部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，波状沈線文，縄文（RL）	316
5	CQ90区・1層	深鉢・−	胴部：縦位沈線文	316
6	CQ90区・1層	深鉢・D(Ⅱc2(？))1a	口縁部：区画隆線文，隆線に沿う沈線文，縄文（RL）	316
7	CQ90区・1層	深鉢・D(Ⅰ)10a(？)	口縁部：平縁，横位平行押圧縄文（LR），区画隆線文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	316
8	CQ90区・1層	深鉢・−	胴部：隆線文，区画押圧縄文（LR）	316
9	CQ90区・1層	深鉢・E(Ⅰ)6	口縁部：平縁，弧状縄文（Lr）	316
10	CQ90区・1層	深鉢・N5b	胴部：相対する弧状区画隆線文，渦巻状貼付文，隆線に沿う押圧縄文（LR）	316
11	CQ90区・1層	深鉢・S11b	口縁部：小波状縁，指頭状圧痕（上端），無文	316
12	CQ90区・1層	深鉢・S11a	口縁部：小突起のつく平縁，無文	316

第544図　東側遺物包含層出土土器（CQ90区・1層）

番号	地区・層位	器形・分類	文様の特徴	図版
1	CR90区・1層	深鉢・H5	口縁部：平縁，縦位貼付文，縦位押圧縄文（R ℓ），半截竹管による連続刺突文	316
2	CR90区・1層	深鉢・H2a	胴部：半截竹管による横位平行沈線文，半截竹管による連続刺突文，縄文（LR）	316
3	CR90区・1層	深鉢・—	頸胴部：横位平行隆線文，縄文（LR）（隆線上），横位平行沈線文，縄文（LR）	316

第545図　東側遺物包含層出土土器（CR90区・1層）

C R90 区

第1層：第 545 図。攪乱が著しい。

第 545 図 1：頸部はゆるく外反している。口縁部には 2 本の隆帯が凸帯状にめぐり、その間に太い縦位貼付文が付され、押圧縄文が加えられている。下位隆帯には半截竹管による連続刺突文が施されている。

第 545 図 2：胴部破片である。半截竹管による平行沈線文・連続刺突文が施されている。

第 545 図 3：胴部破片である。横位平行隆線文・沈線文が施されている。